年　　報

令和3年度

愛媛県歴史文化博物館

目　　次

Ⅰ.令和3年度の歴史文化博物館の事業

1. 展示

(1)常設展示 3

(2)企画展示

① 特別展「シルバニアファミリー展」 6

② 特別展「ふわふわシナモロール展」 7

③ 特別展「大名の船－海の参勤交代－」 8

④ 特別展「古代文学と伊予国－愛媛の文学資料－」 13

⑤ テーマ展「東予と南予の弥生文化と青銅器」 18

⑥ テーマ展「弘法大師空海伝説と南予の四国霊場・遍路道」 21

⑦ テーマ展「愛媛の記念物100年」 24

⑧ テーマ展「おひなさま」 27

2. 資料の収集・整理・保存

(1) 資料の収集 29

(2) 資料の整理 30

(3) 資料の保存管理 30

(4) 資料画像の公開 31

3. 調査研究

(1) 個別調査研究テーマ 32

(2) 資料調査 33

(3) 「研究紀要」の刊行 34

(4) 刊行物等への執筆・発表等 34

(5) 他機関との共同調査研究・委員等委嘱 36

4. 教育普及活動

(1) 歴史文化講座の開催 37

(2) 講演会の開催 38

(3) 講師の派遣等 39

(4) 博物館資料の貸出・特別利用 41

(5) れきハコ 45

(6) 学校教育との連携 45

①令和3年度来館学校一覧 45

②平和学習 47

③「教員のための博物館の日2021」の実施 47

(7) 「こども歴史館」の運営 47

(8) 誘客イベントの実施 49

(9) 開館記念日のイベント 49

(10) 「歴博だより」の刊行 50

(11) 「博物館友の会」の育成・支援 50

5. 生涯学習関連その他

(1) 「コミュニティ・カレッジ」の開催支援 51

(2) 図書室の整備・運営 52

(3) ボランティア活動の推進 52

(4) 博物館実習等の受入 52

6. 博物館運営事業推進基金 53

7. 愛媛県歴史文化博物館のコロナウイルス感染症対策について 54

Ⅱ.関係資料データ

1. 沿革とあゆみ 56

2. 施設の概要
(1) 平面図 60
(2) 施設面積 61
(3) 施設整備費 62
(4) 建　物 62
(5) 設　備 62
(6) 大規模修繕 63

3. 博物館の機能 64

4. 博物館の管理・事業運営費 65

5. 刊行物等 66

6. 利用状況
(1) 有料観覧者と観覧料収入の推移 67
(2) 入館者数の推移 69
(3) 特別展・企画展　開催実績 70
(4) 団体観覧状況 72
(5) 令和3年度の来館団体 73
(6) 施設利用(貸館)状況 75
(7) 図書室利用状況 76

7. 組織及び職員構成
(1) 組織図 77
(2) 職員名簿 77
(3) 愛媛県歴史文化博物館協議会 78

8. 愛媛県歴史文化博物館中期運営計画 79

9. 関係法規(令和3年度適用関係法規)
(1) 愛媛県歴史文化博物館管理条例 84
(2) 愛媛県歴史文化博物館管理規則 90
(3) 愛媛県歴史文化博物館管理運営規定 92
(4) 愛媛県歴史文化博物館事業推進基金条例 97

Ⅰ．令和3年度の歴史文化博物館の事業

１．展示

（１）常設展示

歴史展示室４室、民俗展示室３室等を使って、愛媛の歴史文化を編年史的、総括的に紹介しており、年２回程度、展示替えを行っている。

■歴史展示

・歴史展示室１（原始・古代）

瀬戸内海がまだ陸地であった旧石器時代から、藤原純友の乱が起こった平安時代までの愛媛に住んだ人々のくらしを、県内各地の遺跡や出土品などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛のあけぼの	瀬戸内海の形成と愛媛県最古の人々
	縄文時代の人々の生活
	弥生時代の人々の生活
	大和朝廷と伊予
	伊予の律令制度
	古代信仰の広がり
	瀬戸内海舟運と藤原純友の乱

テーマ展・館外貸出等における資料利用に伴い、「弥生時代の人々の生活」で石器、「古代信仰の広がり」で瓦の展示替えを行った。

・歴史展示室２（中世）

平安時代末期から戦国時代までの河野氏をはじめとする武士の動向や、瀬戸内海を舞台にした海賊衆の活躍、荘園に生きた人々のくらしなどを、中央政権との関係を示す文書や絵巻などにより紹介している。

大項目	中項目
中世武家社会下の伊予	鎌倉時代の伊予
	中世の人々の生活
	鎌倉仏教をになう人々
	室町時代の伊予
	伊予の水軍

テーマ展・館外貸出等における資料利用に伴い、「室町時代の伊予」のコーナーで文書等の展示替えを行った。

・歴史展示室３（近世）

安土桃山時代から江戸時代までの伊予八藩の動静や、安定した時代に生きた伊予の人々のくらしを、城郭・住居模型や絵図・文書などにより紹介している。

大項目	中項目
幕藩体制下の伊予	太平に向かう伊予
	伊予八藩
	幕藩体制下の人々の生活
	近世の交通
	伊予の学問
	幕末の伊予

導入部における甲冑の展示替えや、伊予八藩関係の資料などについて展示替えを行った。

・歴史展示室４（近・現代）

明治時代から現代までの愛媛の歩みを、明治以降の諸政策に関する行政文書や出版物、近代化した人々のくらしを示す市内電車や大街道の復元などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛県の誕生と歩み	愛媛県の誕生
	明治の愛媛
	愛媛の大正デモクラシー
	近代化した人々のくらし
	昭和期の愛媛

愛媛新聞で紹介した「石崎汽船大阪航路ポスター」などを新たに展示するとともに、年度末には「灯火管制の町屋」を「昭和初期の台所」の再現に展示替えした。

■民俗展示

・民俗展示室１

愛媛の民俗に関する情報を提供するとともに、愛媛県内の祭りや芸能を、実物の祭礼屋台や神輿、衣装とともに、臨場感あふれる映像などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛の民俗	愛媛の民俗
	民俗情報センター
	愛媛の祭りと芸能
	愛媛の郷土芸能

・民俗展示室２

昭和初期の愛媛の「海」「里」「山」における人々のくらしを、原寸復元した民家や様々な生活道具、集落の模型などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛のくらし	海のくらし
	里のくらし
	山のくらし
	川とくらし

海・里・山の家において、季節（春夏・お正月）に応じた食事模型他の展示替えを行った。

・民俗展示室３

四国遍路の歴史や民俗を、遍路道標や案内記などの出版物、遍路の装束とともに、弘法大師にまつわる伝説や八十八ヶ所の札所の映像などにより紹介している。

大項目	中項目
四国遍路	四国遍路の歴史と民俗
	弘法大師
	八十八ヶ所札所

テーマ展における資料利用に伴い、「四国遍路の歴史と民俗」のコーナーで、「高野大師行状図画」の展示替えを行った。

■音声ガイド「えひめ歴博ナビ」の運用開始

常設展を楽しんでいただくために、スマートフォン等でより詳しい解説文を文字と音声で視聴できる音声ガイド「えひめ歴博ナビ」の制作を行い、令和３年４月１日から運用を開始した。

・日本語・英語・中国語（繁体字・簡体字）・韓国語（ハングル）に対応　70件
・各言語のテキスト表示

■ 新常設展示

・「和紙彫塑による弘法大師空海の世界　密●空と海－内海清美展」

会場：新常設展示室

　高い芸術性で国際的評価を得ている和紙彫塑家　内海清美氏の作品「密●空と海」の展示。世界的に誇ることのできる地域資源「四国遍路文化」の根底である空海の生涯を和紙人形群で表現しており、和紙人形には大洲和紙や川之江手漉き和紙を使用している。また、音響や最新ＬＥＤを使用することで魅力的な展示空間を演出している。平成30年９月からは四国の場面を中心に生涯を紹介するダイジェスト版を紹介している。

　令和3年度には、本展示の魅力発信事業を実施し、シンポジウムの開催、PR動画の制作・公開、パンフレットの制作を行った。

(1)「密●空と海―内海清美展」関連「四国遍路と弘法大師空海」シンポジウムの開催

　小説家の京極夏彦氏、文芸評論家の東雅夫氏、愛媛大学の胡光氏を講師として「弘法大師空海」や「四国遍路」をテーマとしたシンポジウムを開催した。四国の風土に見られる精神性（聖性や霊性）を掘り下げ、四国遍路の特徴や世界遺産登録に向けた取組みの状況や課題について取り上げた。また、新規に撮影、編集をした新常設展のＰＲ動画を上映し、作者の内海清美氏からのメッセージを紹介した。

テーマ　　「四国遍路文化の基層―聖地・四国の精神世界―」
日　時　　令和４年３月６日（日）13:00～16:30
会　場　　多目的ホール
開催方式　コロナ感染防止の観点から、会場参加及びYouTubeでのオンライン視聴方式
講　師　　京極夏彦氏（小説家）・東雅夫氏（文芸評論家／アンソロジスト）　オンライン参加
　　胡光氏（愛媛大学四国遍路と世界の巡礼研究センター長）会場参加
　　内海清美氏（和紙彫塑家）メッセージ参加
進　行　　大本敬久（当館学芸員）
参加者　　会場参加68名 当日オンライン視聴者181名 Youtube再生1250回(令和4年3月31日時点)

(2)映像の制作・公開

　作者内海清美氏の監修のもと、展示室内の風景などを撮影した映像を編集、制作し、YouTube等に公開することで広く展示の魅力を発信した。

制作動画　長編(17分　①日本語版、②英語字幕付き、③中国語字幕付き)
　　短編（4分　①日本語版、②英語字幕付き、③中国語字幕付き）
ＣＭバージョン（15秒　日本語版）

(3)四国遍路パンフレットの制作

　新常設展の見どころほか、博物館が位置する愛媛県南予地方の四国遍路札所４か寺及び旧遍路道の歴史・文化を紹介したパンフレットを制作した。

名称　『愛媛県南予地方の文化遺産　四国遍路と弘法大師空海』
仕様　A4版、カラー、16頁、3,000部

(2)企画展示

①特別展「シルバニアファミリー展」

<table>
<tr><td rowspan="6">
</td><td>名　称</td><td>シルバニアファミリー展</td></tr>
<tr><td rowspan="2">期　間</td><td>令和３年３月24日（水）～６月27日（日）（開催日数:51日）</td></tr>
<tr><td>休止期間：４月22日～５月31日（新型コロナによる臨時休館）</td></tr>
<tr><td>観覧者数</td><td>11,159人</td></tr>
<tr><td>会　場</td><td>企画展示室・考古展示室・文書展示室</td></tr>
<tr><td>内　容</td><td>1985年、１つのお家と11種類の家具、９種類の動物の家族からスタートしたシルバニアファミリー。手のひらサイズの可愛らしいお人形、本物志向のお家とこだわりの家具は、小さな女の子だけでなく大人たちも取り込んで大人気となりました。現在では70以上の国と地域に広がるロングセラー玩具として、たくさんの人たちに愛されています。
四国初開催の本展は、人形をはじめお家や家具などこれまでに登場した1,000種類以上を一堂に展示するシルバニアファミリー史上最大規模の展覧会です。誕生にまつわる制作資料や30年以上続く「シルバニア通信」など貴重な資料も公開。またシルバニア村を再現した大型ジオラマや、ドールハウス作家や、服飾・美術・映像学校とのコラボレーション作品も特別展示。小さくて可愛らしい「シルバニアファミリーの世界」をお楽しみいただきました。</td></tr>
<tr><td>主催等</td><td colspan="2">主　　催：愛媛県歴史文化博物館
協　　力：日本ドールハウス協会・文化服装学院・武蔵野美術大学・日本工学院専門学校
特別協力：エポック社
企画制作：東映
後　　援：愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛ＣＡＴＶ・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西ＣＡＴＶ・西予ＣＡＴＶ・宇和島ケーブルテレビ・ＦＭ愛媛・ＦＭがいや</td></tr>
</table>

関連事業	■シルバニアファミリーのぬりえコンテスト ■シルバニアファミリーのブローチをつくろう！ 会期中の土・日・祝日　10:00～12:00／13:00～15:30 ■ウォールラックに小さなお庭をつくろう！ 会期中の土・日・祝日　10:00～12:00／13:00～15:30 ■アクアビーズでキーホルダーをつくろう！ 会期中の土・日・祝日　10:00～12:00／13:00～15:30 ■ショコラウサギのフレアちゃんと写真を撮ろう！（中止）

②特別展「ふわふわシナモロール展」

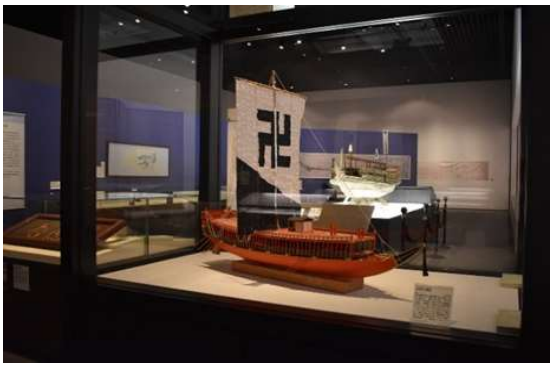
名　称	ふわふわシナモロール展
期　間	令和３年７月10日（土）～９月26日（日）（開催日数:74日）
会　場	企画展示室・文書展示室
観覧者数	15, 113人
内　容	シナモロールは遠いお空の雲の上で生まれた、白い子犬の男の子で、2001年に誕生しました。しっぽがまるでシナモンロールのようにくるくる巻いていることから「シナモン」の愛称で呼ばれ、サンリオキャラクター大賞では、2020年、2021年２年連続堂々の第１位を獲得した人気者です。 本展覧会は、デザインヒストリーや貴重なラフ原画などからシナモン誕生の秘密を探ります。シナモロールのイメージであるふわふわをテーマに、ふわふわ体験コーナー、フォトスポットなど魅力的なコンテンツが満載、思いっきりシナモロールの世界を満喫できます。会期中は、イベント限定“シナモロールの素焼きぬりえ”のワークショップなど、ご家族やお友達と一緒に楽しんでいただきました。

主催等	主　　催：愛媛県歴史文化博物館 企画制作：株式会社サンリオ 後　　援：愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛ＣＡＴＶ・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西ＣＡＴＶ・西予ＣＡＴＶ・宇和島ケーブルテレビ・ＦＭ愛媛・ＦＭがいや

関連事業	■シナモロール素焼きぬりえ 素焼きのシナモン（立体）に色付けし、世界に一つだけのシナモンをつくろう！ 日時：（Ａ）会期中　土・日・祝日、８月13日 ①午前の部　10:00～12:00　②午後の部　13:00～15:00 （Ｂ）７月13日、20日、27日、８月３日、10日、17日、24日、31日 13:00～15:00 定員：10名 ■シナモロールデジタルぬりえ 会期中の土・日・祝日　10:00～12:00／13:00～16:00 ■雲レジンのキーホルダーをつくろう 会期中の土・日・祝日　10:00～12:00／13:00～16:00 ■ショー＆写真撮影会(中止)

③特別展「大名の船―海の参勤交代－」

<table>
<tr><td rowspan="6">
</td><td>名　称</td><td>大名の船―海の参勤交代―</td></tr>
<tr><td>期　間</td><td>令和３年10月16日（土）～12月５日（日）（開催日数:44日間）</td></tr>
<tr><td>観覧者数</td><td>3,035人</td></tr>
<tr><td>会　場</td><td>企画展示室、文書展示室</td></tr>
<tr><td>内　容</td><td>天下統一を目指す豊臣秀吉にとって、瀬戸内海は西日本を征するために重要な水域でした。その中でも伊予は、秀吉の朱印状にも「九州・中国のかなめ所」と記されており、最も重要視された地域といえます。戦国時代、能島村上氏や来島村上氏など海賊衆が活躍した伊予においても、海賊停止令を経て海賊衆は独立性を失い、代わって加藤嘉明や藤堂高虎が新たに所領を与えられ、その水軍力をもって朝鮮で文禄・慶長の役を戦うことになります。
その後、関ヶ原の合戦、大坂の陣により、徳川幕府による平和な時代が到来すると、それまでの戦闘を目的としていた水軍の船も、参勤交代の際に人を運ぶという交通の手段となっていきました。九州・四国・瀬戸内の西国大名だけに、瀬戸内海を渡海して大坂までの船の使用が認められ、それらの大名による豪華な装飾を施した御座船を中心とする船行列は、海のページェントとしての様相を呈していきました。
本特別展では、伊予をはじめとする西国大名の船の姿や海上での大名行列ともいわれる華麗な船行列の模様を、絵画史料や古文書を通じて紹介しました。また、参勤交代に関連して、大名が設置していた大坂蔵屋敷や江戸屋敷についてもあわせて取り上げました。</td></tr>
<tr><td colspan="2">主催等</td><td>主　　催：愛媛県歴史文化博物館
特別協力：船の科学館「海の学び　ミュージアムサポート」
後　　援：愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・ＮＨＫ松山拠点放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛ＣＡＴＶ・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西ＣＡＴＶ・西予ＣＡＴＶ・宇和島ケーブルテレビ・ＦＭ愛媛・ＦＭがいや</td></tr>
</table>



関連事業	■サテライトシンポジウム 「大名の船－海の参勤交代－」 日時　10月31日（日）13：00～17：00 場所　愛媛県総合科学博物館 講師　岩淵令治氏（学習院女子大学教授）、根津寿夫氏（徳島市立徳島城博物館長）、前田正明氏（和歌山県立博物館学芸課長）、井上淳（当館学芸課長） ■特別展関連講座 １．海の学び講座①「大洲藩と松山藩の水軍基地を歩く－大洲市長浜・松山市三津－」 日時　10月17日（日）9：00～18：00 場所　大洲市・松山市 講師　井上淳（当館学芸課長） ２．海の学び講座②「秀吉水軍としての加藤嘉明」 日時　11月7日（日）13：30～15：00 場所　当館多目的ホール 講師　村井祐樹氏（東京大学史料編纂所准教授） ３．海の学び講座③「高精細画像から紐解く幕末明治初期の日本」 日時　11月21日（日）13：30～15：00

場所　当館多目的ホール
講師　谷昭佳氏（東京大学史料編纂所技術専門職員）
4．海の学び講座④「西条藩の水軍基地と西条陣屋を歩く」
日時　11月23日（火・祝）8：00～18：00
場所　西条市
講師　藤原英子氏（五百亀記念館学芸員）、井上淳（当館学芸課長）
5．海の学び講座⑤「海を渡る、宇和島伊達家の参勤交代」
日時　11月28日（日）13：30～15：00
場所　当館多目的ホール
講師　上田理沙氏（宇和島市立伊達博物館学芸員）
6．海の学び講座⑥「萩藩毛利家の御船手組―“日本最大の海賊”のその後―」
日時　12月5日（日）13：30～15：00
場所　当館多目的ホール
講師　松花菜摘氏（今治市村上海賊ミュージアム学芸員）
■ワークショップ
「ダンボールで大名の船をつくろう！」
日時　会期中毎日10：00～11：30／13：00～15：30
場所　当館エントランスホール
■特別展「大名の船－海の参勤交代－」ワークシート

■展示資料一覧

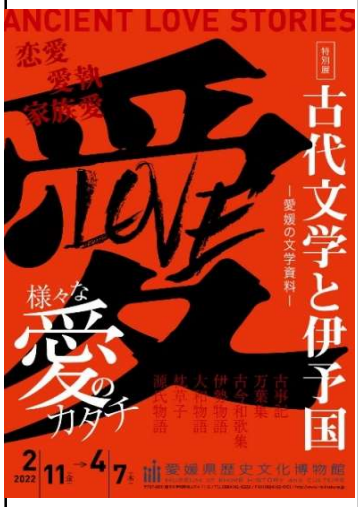
項目名	資料名	所蔵者等
文禄・慶長の役と伊予水軍	肥前名護屋城図屏風（写真展示）	佐賀県立名護屋城博物館
	豊臣秀吉朱印状（軍令書）	徳島市立徳島城博物館
	豊臣秀吉朱印状（伊東祐兵宛）	徳島県立博物館
	九鬼公釜山海船柵之図（写真展示）	東京大学駒場図書館
	陣跡分布図（図版パネル）	佐賀県立名護屋城博物館提供
	福島正則書状	個人・当館保管
	福島正則書状	個人・当館保管
	朝鮮之役小早川秀秋所用軍艦之図（関船）	船の科学館
	朝鮮之役小早川秀秋所用軍艦之図（関船）	船の科学館
	西生浦在番人数帳	個人・村上海賊ミュージアム
	村上景親起請文案	個人・村上海賊ミュージアム
	蜂須賀家政書状（加藤嘉明宛）	徳島市立徳島城博物館
	蜂須賀家政書状（加藤嘉明宛）	徳島市立徳島城博物館
	豊臣秀吉朱印状（加藤嘉明宛）	当館
	加藤嘉明陣跡（写真展示）	佐賀県立名護屋城博物館提供
	加藤嘉明書状（片桐且元宛）	当館
	加藤嘉明書状（服部道巴宛）	個人
西国大名の船	西国海路図屏風	船の科学館
	徳川家康感状（森氏純宛）	森正純氏蔵・徳島市立徳島城博物館保管
	徳川秀忠感状（森氏純宛）	森正純氏蔵・徳島市立徳島城博物館保管
	感状箱会符	徳島市立徳島城博物館
	徳島藩御召船之図	船の科学館
	至徳丸船印	徳島市立徳島城博物館
	至徳丸模型	船の科学館
	至徳丸船名額	徳島市立徳島城博物館
	徳島藩参勤交代渡海図屏風	徳島市立徳島城博物館
	徳島藩関船板戸	徳島県立博物館
	蜂須賀家御船絵巻	徳島市立徳島城博物館
	寛文十一亥、同十二子、延宝元丑年被進候御船（西条藩）	当館
	御舟之覚帳（西条藩）	当館

	御舟々諸道具付（西条藩）	当館
	西条船図	個人・和歌山県立博物館保管
	松平頼純入国船行列図	和歌山県立博物館
	松平頼学入国船行列図	個人・和歌山県立博物館保管
	御召万歳丸絵図	個人・和歌山県立博物館保管
	文彩丸船額	和歌山県立博物館
	新造佐武丸絵図（吉田藩）	宇和島市立簡野道明記念吉田町図書館
	佐武丸楫之図（吉田藩）	宇和島市立簡野道明記念吉田町図書館
	佐武丸御造替諸事控帳（吉田藩）	宇和島市立簡野道明記念吉田町図書館
	吉田藩船犹廨旧図	宇和島市立簡野道明記念吉田町図書館
	予州小松一柳因幡守様御召船図（写真展示）	船の科学館
	於倉橋島御召船御造営公私日記（小松藩）	個人・当館保管
	駒手丸模型（大洲藩）	住吉神社・長浜ふれあい会館保管
	駒手丸船おろし図	個人
	大洲様御召船駒手丸新古御造建写	宇和島市立簡野道明記念吉田町図書館
	御巡見使御渡海船行列	船の科学館
	大鵬丸御召船図（写真展示）	東京大学駒場図書館
	大鵬丸模型	当館
幕末・明治の洋式船	真風之図（宇和島藩）	（公財）宇和島伊達文化保存会
	天保録マシーネ図	（公財）宇和島伊達文化保存会
	高野長英書状	当館
	軍艦利尼舶製造全書	（公財）宇和島伊達文化保存会
	大洲藩いろは丸（白帆注進外国船出入注進坤）（写真展示）	（公財）鍋島報效会
	松山藩小芙蓉丸（白帆注進外国船出入注進坤）（写真展示）	（公財）鍋島報效会
	宇和島藩開産丸（明治維新当時諸藩艦船図）（写真展示）	東京大学駒場図書館
	松山藩弘済丸（明治維新当時諸藩艦船図）（写真展示）	東京大学駒場図書館
	懐中時計	当館
水軍の基地	長浜惣絵図	個人・大洲市立博物館保管
	長浜御屋敷図	個人・大洲市立博物館保管
	長浜屋敷絵図	個人・大洲市立博物館保管
	長浜古図	住吉神社
	宇和島御船手画図	（公財）宇和島伊達文化保存会
	宇和島御城下地図（写真展示）	当館
西国大名の参勤交代	押船行列絵巻	（公財）宇和島伊達文化保存会
	宇和島藩川御座船御絵図（写真展示）	東京大学駒場図書館
	岡山藩大坂中之島本屋敷絵図（写真展示）	岡山大学附属図書館
	澱江風物図巻	船の科学館
	改正増補國寶大阪全圖	筑波大学附属図書館
	琉球人難波津着岸『摂津名所図会』巻四上	当館
	大坂役自分日記	個人・当館保管

	大坂御屋舗逗留日記 洛中絵図（写真展示）	（公財）宇和島伊達文化保存会 国立国会図書館
	松山藩京都高倉御屋敷絵図	個人・坂の上の雲ミュージアム保管
	伊予松山藩登営行列図絵巻（写真展示）	東京都江戸東京博物館
	みとものつら絵巻　月巻	徳島県立博物館
	東海道五十三次蒔絵組盃	（公財）宇和島伊達文化保存会
	東武紀行	伊予史談会
	泰温様於江戸表御病中御不幸之節諸事覚帳	個人・大洲市立博物館保管
	御参勤御勤方日記	（公財）宇和島伊達文化保存会
	松平定功書状（白隠宛）	当館
	吉田ヨリ大坂迄海上道中里数	宇和島市立簡野道明記念吉田町図書館
	御参勤御宿割方心得日記	個人・当館保管
	東海道御旅行万手帳	個人・当館保管
	東海道御旅行金銀請払控	個人・当館保管
	松山藩参勤交代絵巻（写真展示）	国立歴史民俗博物館
江戸の大名屋敷	江戸一目図屏風（写真展示）	津山郷土博物館
	増補江戸大絵図　絵入	個人・当館保管
	御上屋敷御長屋図（松山藩）	個人・坂の上の雲ミュージアム保管
	芝愛宕下絵図（尾張屋板切絵図）（写真展示）	国立国会図書館
	江戸御上屋敷新家形絵図（松山藩）	個人・坂の上の雲ミュージアム保管
	江戸上屋敷間取図（松山藩）	個人・坂の上の雲ミュージアム保管
	愛宕山から築地方面をのぞむ（写真展示）	東京大学史料編纂所古写真研究プロジェクト提供
	江戸芝愛宕下松山御上屋敷図	伊予史談会
	江戸上屋敷設計図（松山藩）	個人・坂の上の雲ミュージアム保管
	江戸三田御中屋敷絵図（松山藩）	伊予史談会
	芝高輪辺絵図（尾張屋板切絵図）（写真展示）	国立国会図書館
	江戸三田御中屋敷作事差出絵図（松山藩）	個人・坂の上の雲ミュージアム保管
	江戸御中屋敷御長屋焼失之絵図（松山藩）	個人・坂の上の雲ミュージアム保管
	三田綱坂（写真展示）	東京都写真美術館
	大奥御年寄連署状（貞寿院宛）	当館
	神奈川御台場之図	個人・坂の上の雲ミュージアム保管
	江府往復日記	伊予史談会
	江戸往還日記	伊予史談会
	江戸麻布龍土御屋敷絵図（宇和島藩）	個人
	東都麻布之絵図（尾張屋板切絵図）（写真展示）	国立国会図書館
	宇和島藩上屋敷長屋略図	個人
	三浦義質勤書	個人
	勤向記録	当館
	大洲藩上屋敷長屋割絵図	個人・大洲市立博物館

	大洲藩上屋敷絵図 外神田湯島天神下下谷編一円之絵図（写真展示）	個人・大洲市立博物館 国立国会図書館
	高松藩小石川屋敷絵図	当館
	駿河台小川町絵図（尾張屋板切絵図）（写真展示）	国立国会図書館
	松江藩松平家上屋敷の表門（写真展示）	東京大学史料編纂所古写真研究プロジェクト提供

④特別展「古代文学と伊予国―愛媛の文学資料―」



名　称	古代文学と伊予国―愛媛の文学資料―
期　間	令和４年２月11日（金・祝）～４月７日（木）（開催日数:50日）
観覧者数	1,901人
会　場	企画展示室
内　容	飛鳥から奈良時代の文学資料には『万葉集』の「熟田津」、「伊予湯」等、伊予国（愛媛県）に関係する記事が数多く見られる。また平安時代の『今昔物語集』等の説話文学では四国遍路のルーツとされる「四国辺地」、『大和物語』等の物語文学では藤原純友の乱も語られている。そして、和歌文学、特に『古今和歌集』等の勅撰和歌集や百人一首の作者の中には、山部赤人、紀貫之、大江千里、能因法師、西行法師など、四国や伊予国と関係の深い人物が多く見られる。 本展では、『古事記』等に見え、伊予国に流されたとされる木梨軽太子と妹の軽大郎女との恋愛悲話や、『万葉集』に登場する恋に生き、伊予国を訪れた額田王、在原業平が主人公とされる『伊勢物語』の恋の物語等、愛媛の県名「愛」にちなんで、古代文学に登場する様々な「愛」（「恋愛」、「愛執」、「家族愛」等）のカタチを取り上げた。 また、当館の伊井春樹名誉館長が、昭和40年代に愛媛新聞連載「愛媛の文学資料」（全123回）において、県内に所在する古代文学資料の名品を紹介されており、本展ではその中から、鎌倉時代や室町時代に書写された『古今和歌集』や『源氏物語』等を展示することで、豊富で幅広く継承された愛媛県内の古典籍の世界を紹介した。

主催等	主催：愛媛県歴史文化博物館 後援：愛媛県市町教育委員会連合会･愛媛新聞社･ＮＨＫ松山拠点放送局･南海放送･テレビ愛媛･あいテレビ･愛媛朝日テレビ･愛媛ＣＡＴＶ･ケーブルネットワーク西瀬戸･八西ＣＡＴＶ･西予ＣＡＴＶ･宇和島ケーブルテレビ･ＦＭ愛媛･ＦＭがいや
関連事業	■特別展関連講座 １　「古代文学と伊予国―木梨軽太子・額田王・在原業平等の恋愛ドラマ―」 日　時　２月２３日（水・祝）13:30～15:00 場　所　当館多目的ホール 講師：大本敬久（当館学芸員） ２　「源氏物語の栄華と終焉②柏木から女三宮への文を源氏は見つけてしまう―事件の破局的展開へ―」 日　時　３月１９日（土）13：30～15：00 場　所　当館多目的ホール 講師：伊井春樹（当館名誉館長） ■　特別展「古代文学と伊予国-愛媛の文学資料－」スタンプラリー

■ 展示資料一覧

項　目	資　料　名	形　態	所　蔵　先　等
様々な「愛」のカタチ	『古事記』巻上（伊予二名島・愛比売）	冊子	愛媛県立図書館
	『日本書紀』巻第一（伊予二名洲）	冊子	当館
	『古事記伝』五之巻（愛比売＝「美しい女性」説）	冊子	愛媛県立図書館

	『古事記』巻下（軽太子と軽大郎女）	冊子	愛媛県立図書館
	『古事記』巻下（軽太子の伊予配流）	冊子	個人
	軽太子と軽大郎女の歌	グラフィック	
	『日本書紀』巻十三（軽皇女の伊予配流）	冊子	当館
	『釈日本紀』巻二十六　木梨軽皇子の歌	冊子	当館
	『万葉集』巻一　20（額田王）	冊子	当館
	『万葉集』巻二　112（額田王）	冊子	当館
	『後撰和歌集』上　302（天智天皇）	冊子	当館
	『万葉集』巻四　661（大伴坂上郎女）	冊子	当館
	『万葉集』巻十一　2544（作者不詳）	冊子	当館
	『万葉集』巻五（大伴旅人）	写真パネル	当館
	『万葉集』巻三　473（大伴家持）	冊子	当館
	『万葉集』巻五（山上憶良）	写真パネル	当館
	『万葉集』巻五　803（山上憶良）	写真パネル	当館
	『万葉集』巻20　4330（防人の歌）	冊子	当館
	『万葉集』巻20　4320（防人の歌）	写真パネル	当館
	『万葉集』巻20　4346（防人の歌）	写真パネル	当館
	『大鏡』巻二（菅原道真）	冊子	当館
	故郷への愛－阿倍仲麻呂－	グラフィック	当館
	『古今和歌集』羈旅406（阿倍仲麻呂）	冊子	当館
	『続日本紀』宝亀6年10月2日条（阿倍仲麻呂）	冊子	当館
	百人一首と柿本人麻呂	グラフィック	
	『拾遺和歌集』恋三778　（柿本人麻呂）	冊子	当館
	『新拾遺和歌集』上巻三夏245（山部赤人）	冊子	当館
	乙女の姿、しばしとどめん―僧正遍昭―	グラフィック	
	『古今和歌集』雑上872（複製）（僧正遍昭）	冊子	当館
	『古今和歌集』春下113（小野小町）	写真パネル	当館
	『古今和歌集』離別365（在原行平）	写真パネル	当館
	『古今和歌集』秋下294（在原業平）	写真パネル	当館
	『新古今和歌集』下恋一996（藤原兼輔）	冊子	当館
	『拾遺和歌集』恋四870（右近）	写真パネル	当館
	『後拾遺和歌集』下恋二669（藤原義孝）	冊子	当館
	『金葉和歌集』恋上354（藤原顕輔）	写真パネル	当館
	『詞花和歌集』恋上229（崇徳上皇）	冊子	当館
	『新古今和歌集』下恋一1034（式子内親王）	写真パネル	当館
	『千載和歌集』上巻四秋上299（紫式部）	冊子	当館
	『新勅撰和歌集』恋三825（和泉式部）	冊子	当館
	『続後撰和歌集』恋三825（和泉式部）	冊子	当館
	『続古今和歌集』恋四1285（在原業平）	冊子	当館
	『続拾遺和歌集』恋四1020（曽根好忠）	冊子	当館
	『続千載和歌集』雑上1678（赤染衛門）	冊子	当館
	『風雅和歌集』恋二1133（和泉式部）	冊子	当館
	『新後拾遺和歌集』恋二1015（素性法師）	冊子	当館
	『梁塵秘抄』巻第二（恋しとよ）	写真パネル	当館
	『梁塵秘抄』巻第二（池の浮草）	写真パネル	個人
	『土佐日記』（複製）	冊子	当館
	『大和物語』	冊子	愛媛大学図書館

	『枕草子』巻第479・堺本系下「心ときめきする物」	冊子	愛媛県立図書館
	『続日本紀』宝亀三年四月丁巳条（道鏡卒伝）	冊子	当館
	『往生要集』（愛別離苦）	冊子	個人
	『伊勢物語』「筒井筒」	冊子	当館
	『伊勢物語』「芥川」	写真パネル	当館
	「恋」と「愛」①岩波古語辞典	グラフィック	
	「恋」と「愛」②日本国語大辞典	グラフィック	
	『とりかへばや物語』	冊子	大洲市立図書館
	『とりかへばや物語』のストーリー	グラフィック	
	『源氏物語』夢浮橋	写真パネル	国立国会図書館
	『小右記』寛仁２年10月16日条「この世をば」	写真パネル	国立公文書館
	『大鏡』巻七	当館	当館
	『大鏡』巻一（宇多天皇と在原業平）	当館	当館
	「宇多天皇御記」（続々群書類従）	冊子	個人
	『枕草子』能因本第７段「うへに候ふ御猫は」	写真パネル	国立国会図書館
	『堤中納言物語』「虫愛づる姫君」	写真パネル	国立国会図書館
古典籍の魅力―愛媛県内の名品―	『和漢朗詠集』上・下（伝寂蓮筆）	冊子	今治市河野美術館
	『伊勢物語』（三条西実隆筆）	冊子	今治市河野美術館
	『古今和歌集』上・下（伝為家筆）	冊子	今治市河野美術館
	『源氏物語』（伝飛鳥井雅親筆葵巻）	冊子	今治市河野美術館
	『源氏物語』（伝二条為明筆朝顔巻）	冊子	今治市河野美術館
	『源氏物語』（伝冷泉為相筆玉鬘巻）	冊子	今治市河野美術館
	『大和物語』（写本）	冊子	愛媛大学図書館
	『住吉物語』	冊子	愛媛大学図書館
	『異本すみよし物語』	冊子	大洲市立図書館
	『歌経標式』第一	冊子	大洲市立図書館
	『伊勢物語』断簡	一枚物	当館
	『後撰和歌集』断簡	一枚物	当館
	『源氏物語』関屋巻断簡	一枚物	当館
古代文学と伊予国	「伊予国風土記」逸文（『釈日本紀』巻十四）伊予温泉	冊子	当館
	「伊予国風土記」と「伊予温泉」	グラフィック	
	湯の岡の碑文	グラフィック	
	「伊予国風土記」逸文（『釈日本紀』巻十四）伊予温泉	写真パネル	当館
	「伊予国風土記」逸文（『釈日本紀』巻七）天山	冊子	当館
	『懐風藻』（刀利宣令）	冊子	当館
	『古事記』中（神武天皇・伊余国造）	冊子	愛媛県立図書館
	『日本書紀』巻第三（速吸之門のウヅヒコ）	冊子	当館
	『日本書紀』巻第二十三（舒明天皇の行幸）	冊子	当館
	『日本書紀』巻第二十九白鳳南海地震	冊子	当館
	『万葉集』巻一（額田王と熟田津）	写真パネル	当館
	『日本書紀』巻二十六（斉明天皇西征）	冊子	当館
	『万葉集』巻三（山部赤人と伊予）	冊子	当館
	『日本書紀』巻第十五（伊与来目部小楯）	冊子	当館
	『万葉集』巻十（矢野神山）2178	写真パネル	当館
	『万葉集』巻十（入野）2277	写真パネル	当館
	『扶桑略記』承平６年６月条	冊子	愛媛県立図書館
	『日本紀略』承平6年6月条（日振島）	冊子	愛媛県立図書館

	『大和物語』上（檜垣の御と小野好古）	冊子	愛媛大学図書館
	藤原純友の乱と「檜垣の御」	グラフィック	
	『今昔物語集』巻25第2話	冊子	大洲市立図書館
	『今昔物語集』に見える藤原純友	グラフィック	
	『大鏡』巻四（将門と純友の共謀説）	冊子	当館
	胎蔵界曼荼羅付真言八祖	掛幅	個人
	『三教指帰』上（阿波太龍・土佐室戸）	冊子	当館
	『三教指帰』下（石峯・金巌）	冊子	当館
	『長寛勘文』（熊野権現御垂迹縁起）	冊子	愛媛県立図書館
	『日本霊異記』（石鎚山・寂仙と神野郡）	写真パネル	国立国会図書館
	『性霊集便蒙』巻四「柑子を献ずる表」	冊子	当館
	『文鏡秘府論』	冊子	当館
	『釈日本紀』巻一（伊呂波歌弘法大師作説）	冊子	当館
	『続日本後紀』承和2年3月25日条（空海卒伝）	冊子	当館
	『今昔物語集』巻31第14話	冊子	大洲市立図書館
	『今昔物語集』と「四国辺地」	グラフィック	
	『梁塵秘抄』の四国関連の今様（四国辺地・石鎚）	グラフィック	
	『梁塵秘抄』の四国関連の今様（三島・伊予姫）	グラフィック	
	『西行物語』41段	冊子	大洲市立図書館
	『山家集』下雑（1095詞書）	冊子	大洲市立図書館
	『句題和歌』（大江千里）	冊子	愛媛県立図書館
	『後撰和歌集』雑三1219（檜垣媼）	冊子	当館
	『大鏡』巻三（藤原佐理と大山積神）	冊子	当館
	『本朝文粋』巻10（楠本道場の勧学会）	冊子	大洲市立図書館
	『枕草子』三巻本　307段（衛門尉なりける者）	写真パネル	宮内庁書陵部
	『枕草子』堺本上　120段（牛鬼）	写真パネル	愛媛県立図書館
	『枕草子』三巻本　292段（成信の中将は）	写真パネル	宮内庁書陵部
	『枕草子』群書類従巻第479堺本上100段（受領は伊予国）	冊子	愛媛県立図書館
	『続本朝往生伝』一条天皇（相撲人・越智経世）	冊子	愛媛県立図書館
	『金葉和歌集』雑下625（能因法師）	冊子	当館
	『後拾遺和歌集』羈旅531（藤原資業）	冊子	当館
	能因法師と伊予国	グラフィック	
	『新勅撰和歌集』釈教574（弘法大師）	冊子	当館
	『続千載和歌集』釈教928（弘法大師）	冊子	当館
	『紫式部日記絵巻』旧久松家蔵（複製）	巻子	個人
	『新猿楽記』23四郎の君（伊予の特産品）	冊子	愛媛県立図書館
	『枕草子』堺本上117段（伊予簾）	写真パネル	愛媛県立図書館
	「伊予簾」と「伊予の湯桁」	グラフィック	
	『枕草子』に見る「伊予簾」	グラフィック	
	『源氏物語』若紫（表紙）	冊子	愛媛大学図書館
	『源氏物語』空蝉（伊予介・空蝉と軒端荻）	冊子	愛媛大学図書館
	『春日権現霊験記絵詞』上・中・下（複製）	折本	当館
和歌と百人一首	『釈日本紀』巻二十三（スサノヲノミコト）	冊子	当館
	『古今和歌集』（寂恵本）春上（複製・紀貫之）	冊子	当館
	『巻子本古今和歌集』（複製）「仮名序」	巻子	当館
	「仮名序」に見る六歌仙の評価	グラフィック	

	『言の葉の庭』に見える和歌（『万葉集』）	グラフィック	
	『万葉集』巻十一2513・2514（柿本人麻呂集）	写真パネル	当館
	『万葉集』巻十2240	冊子	当館
	『寂恵本古今和歌集』（複製）恋二552	冊子	当館
	「古今和歌集歌留多」	一枚物	愛媛大学図書館
	「伊勢物語歌留多」	一枚物	愛媛大学図書館
	『万葉集』と新元号「令和」	グラフィック	
	『万葉集』巻五（梅花の歌）	冊子	当館
	『和漢朗詠集』（令月の漢詩）	冊子	個人
	『寂恵本古今和歌集』上（複製）賀歌349（在原業平）	冊子	当館
	『寂恵本古今和歌集』上（複製）賀歌349（在原業平）	写真パネル	当館
	『平家物語』巻二	冊子	個人
	百人一首の成立と伊予国	グラフィック	
	『新古今和歌集』上　仮名序	冊子	当館
	『金槐和歌集』雑697	冊子	愛媛県立図書館
	百人一首かるた（江戸時代後期）	一枚物	当館
	百人一首かるた（大正時代）	一枚物	当館
	百人一首かるた（明治中期）	一枚物	当館
	「かるた」の普及	グラフィック	
	百人一首かるた（昭和初期）	一枚物	当館
	『英雄百人一首』	冊子	個人
	『愛国百人一首』	一枚物	当館
	宇和町かるた（西予市）	一枚物	当館
	野村町かるた（西予市）	一枚物	当館
	八西濱かるた（八幡浜市・西宇和郡）	一枚物	当館
	新宇和島かるた（宇和島市）	一枚物	当館
	しこちゅ～かるた（四国中央市）	一枚物	当館
	『金槐和歌集』雑697（源実朝「おほ海の」）	冊子	愛媛県立図書館
	「歌よみに与ふる書」『子規全集』五巻アルス版	冊子	当館
	正岡子規と『古今和歌集』	グラフィック	
古典籍の継承－西日本豪雨による被災と復旧－	古学堂の被災状況	写真パネル	
	レスキューされた古典籍	冊子	個人
	『出雲国風土記』（写本）	冊子	個人
	『肥前国風土記序』（写本）	冊子	個人
	『延喜式』巻二十一（版本）	冊子	個人
	『梁塵秘抄口伝集』巻十（群書類従）	冊子	個人
	『古事記伝』巻十四（版本）	冊子	個人
	『古事記伝』巻十二（版本）	冊子	個人
	『日本書紀』巻七（写本）	冊子	個人
	『万葉類葉抄』巻二（写本）	冊子	個人
	『藤原長能集』巻四（版本）	冊子	個人
	『内宮儀式帳』上巻（写本）	冊子	個人
	『百人一首抄』中巻（写本）	冊子	個人
	『仙源抄』（群書類従）	冊子	個人

⑤テーマ展「東予と南予の弥生文化と青銅器」

名　称	「東予と南予の弥生文化と青銅器」
期　間	令和3年7月17日（土）～12月5日（日）（開催日数：128日）
会　場	考古展示室
内　容	令和3年度の京都国立博物館との考古資料相互活用貸借事業により、西条市出土平形銅剣5点と西予市出土銅矛1点が当館に貸し出されることを契機に、近年、今治道路の建設等に伴い発掘調査・整理作業が進められている東予地域の弥生文化と、西予市宇和町にて発掘調査・整理作業が進められている南予地域の弥生文化を対比する形で、県内の弥生文化の地域性を紹介しました。 展示構成は　①京都国立博物館所蔵里帰り資料　②東予出土の青銅器と集落遺跡　③南予出土の青銅器と集落遺跡　④参考　中予出土の青銅器 としました。

■展示資料一覧

資　料　名・項目名	形　態	所蔵者等
ごあいさつ	解説パネル	
①京都国立博物館所蔵里帰り資料	解説パネル	
西条市福成寺天神谷遺跡	写真パネル	当館撮影
西条市福成寺天神谷遺跡出土平形銅剣　1号	実物	京都国立博物館
西条市福成寺天神谷遺跡出土平形銅剣　2号	実物	京都国立博物館
西条市福成寺天神谷遺跡出土平形銅剣　3号	実物	京都国立博物館
西条市福成寺天神谷遺跡出土平形銅剣　4号	実物	京都国立博物館
西条市福成寺天神谷遺跡出土平形銅剣　5号	実物	京都国立博物館
（伝）西予市宇和町出土広形銅矛について	写真パネル	当館撮影
（伝）西予市宇和町出土広形銅矛	実物	京都国立博物館
②東予出土の青銅器と集落遺跡	解説パネル	
西条市丹原町願蓮寺扇田出土中細形銅剣【県指定文化財】	実物	福岡八幡神社
西条市福成寺天神谷出土平形銅剣　6号	実物	個人
今治市経田遺跡出土平形銅剣	実物	愛媛県教育委員会
今治市経田遺跡平形銅剣出土状況復元レプリカ	レプリカ	(公財)愛媛県埋蔵文化財センター
今治市経田遺跡出土弥生土器甕	実物	愛媛県教育委員会

今治市経田遺跡出土弥生土器壺	実物	愛媛県教育委員会
今治市経田遺跡出土弥生土器高坏	実物	愛媛県教育委員会
今治市経田遺跡出土紡錘車	実物	愛媛県教育委員会
今治市経田遺跡出土紡錘車未製品	実物	愛媛県教育委員会
今治市経田遺跡出土柱状方刃石斧片	実物	愛媛県教育委員会
今治市経田遺跡出土弥生土器広口壺	実物	愛媛県教育委員会
西条市久枝Ⅱ遺跡出土弥生土器高杯	実物	愛媛県教育委員会
西条市久枝Ⅱ遺跡出土弥生土器甕	実物	愛媛県教育委員会
西条市久枝Ⅱ遺跡出土弥生土器特殊大型壺	実物	愛媛県教育委員会
西条市久枝Ⅱ遺跡出土弥生土器回転台	実物	愛媛県教育委員会
西条市久枝Ⅱ遺跡出土弥生土器甕(被熱変形)	実物	愛媛県教育委員会
西条市久枝Ⅱ遺跡出土小形環状石製品	実物	愛媛県教育委員会
西条市久枝Ⅱ遺跡出土磨製石剣	実物	愛媛県教育委員会
西条市久枝Ⅱ遺跡出土打製石剣	実物	愛媛県教育委員会
西条市久枝Ⅱ遺跡出土弥生土器特殊長頸壺	実物	愛媛県教育委員会
西条市久枝Ⅱ遺跡出土弥生土器長頸壺	実物	愛媛県教育委員会
西条市久枝Ⅱ遺跡出土弥生土器細頸壺	実物	愛媛県教育委員会
西条市久枝Ⅱ遺跡出土弥生土器ジョッキ形	実物	愛媛県教育委員会
西条市久枝Ⅱ遺跡出土弥生土器広口壺	実物	愛媛県教育委員会
西条市久枝Ⅱ遺跡出土分銅形土製品	実物	愛媛県教育委員会
③南予出土の青銅器と集落遺跡	解説パネル	
久枝村山王宮再興記棟札	実物	日吉神社
銅矛採録木札	実物	日吉神社
（伝）西予市宇和町杢所出土中広形銅矛【西予市指定文化財】	実物	西予市教育委員会
西予市宇和町清沢観寂寺旧蔵平形銅剣　1号【西予市指定文化財】	実物	西予市教育委員会
西予市宇和町清沢観寂寺旧蔵平形銅剣　2号【西予市指定文化財】	実物	西予市教育委員会
西予市宇和町久枝大窪台出土広形銅矛	実物	個人
西予市宇和町坪栗遺跡出土弥生土器甕	実物	西予市教育委員会
西予市宇和町坪栗遺跡出土弥生土器壺	実物	西予市教育委員会
西予市宇和町坪栗遺跡出土弥生土器複合口縁壺	実物	西予市教育委員会
西予市宇和町坪栗遺跡出土弥生土器高坏	実物	西予市教育委員会
西予市宇和町坪栗遺跡出土弥生土器器台	実物	西予市教育委員会
西予市宇和町坪栗遺跡出土弥生土器鉢	実物	西予市教育委員会
西予市宇和町坪栗遺跡出土木製品縦斧柄	実物	西予市教育委員会
西予市宇和町坪栗遺跡出土木製品ナスビ形平鍬	実物	西予市教育委員会
西予市宇和町坪栗遺跡出土木製品泥除未製品	実物	西予市教育委員会
西予市宇和町坪栗遺跡出土破鏡（異体字銘帯鏡）	実物	西予市教育委員会
西予市宇和町上井遺跡出土弥生土器壺	実物	愛媛県教育委員会(当館保管)
西予市宇和町上井遺跡出土弥生土器複合口縁壺	実物	愛媛県教育委員会(当館保管)
西予市宇和町上井遺跡出土弥生土器甕	実物	愛媛県教育委員会(当館保管)
西予市宇和町上井遺跡出土弥生土器鉢	実物	愛媛県教育委員会(当館保管)

西予市宇和町上井遺跡出土弥生土器高坏	実物	愛媛県教育委員会（当館保管）
西予市宇和町上井遺跡出土弥生土器器台	実物	愛媛県教育委員会（当館保管）
④参考　中予出土の青銅器	解説パネル	
（伝）松山市道後樋又出土平形銅剣	実物	福岡八幡神社
伊予市上野出土広形銅矛	復元	当館

⑥テーマ展「弘法大師空海伝説と南予の四国霊場・遍路道」

名　称	弘法大師空海伝説と南予の四国霊場・遍路道
期　間	令和３年12月21日（火）～令和４年1月30日（日）（開催日数：33日）
会　場	企画展示室
内　容	あらゆる分野に比類なき業績を残した空海は承和２（835）年３月21日、高野山奥之院で永遠の禅定に入りました。しかし空海は今なおその身を現世にとどめ、弥勒菩薩の出世を待ち、衆生救済に尽くされていると信仰され、全国各地には弘法大師空海による霊験奇瑞を示した伝説があります。特に空海が誕生し青年期に修行した四国には大師ゆかりの史跡や伝説が数多く残り、大師が修行した霊跡に四国八十八箇所霊場が開創され、それらを巡礼する四国遍路は江戸時代以降に盛んになり今日に継承されています。 本展では四国遍路の中心である弘法大師信仰が庶民に広く深く浸透していく背景や、愛媛の弘法大師空海伝説についての関連資料と写真パネル等で展示しました。また、当館のある南予地方の四国霊場と遍路道についても併せて紹介しました。

■展示資料一覧

項　目　名	資　料　名	数　量	所　蔵　者　等
空海の生涯	『三教指帰』	2	当館
	『遍照発揮性霊集』	10	個人
	弘法大師御誕生所屏風浦善通寺之絵図	1	当館
	絵葉書「弘法大師誕生所　屏風浦善通寺御影堂」	1	個人
	絵葉書「屏風浦善通寺　閼伽井大師御誕生時の御産湯井」	1	個人
	湯手掛松	1	当館撮影
	絵葉書「弘法大師御絵伝」	3	個人
	善通寺の大楠	1	当館撮影
	両親を祀る佐伯祖廟	1	当館撮影
	弘法大師御母公御住屋敷跡（仏母院）	1	当館撮影
	胞衣塚	1	当館撮影
	弘法大師産土神（熊手八幡宮）	1	当館撮影
	絵葉書「大師御幼稚の時　遊戯の霊地屏風浦仙遊ヶ原」	1	個人
	捨身ヶ嶽	1	当館撮影
	大瀧嶽（舎心ヶ嶽）	1	当館撮影
	御蔵洞	1	当館撮影
	石鎚山（星ヶ森）	1	当館撮影
	絵葉書「弘法大師壱千百年記念絵はがき」	6	個人

	絵葉書「出石寺」	3	個人
	石鎚山記念絵葉書	8	個人
	神護寺（高雄山寺）（『都名所図会』巻六）	1	個人
	神泉苑（『都名所図会』巻一）	1	個人
	綜芸種智院跡	1	当館撮影
弘法大師信仰と空海伝説	弘法大師御影	1	個人
	両界曼荼羅（胎蔵界曼荼羅）付真言八祖図	1	個人
	両界曼荼羅（金剛界曼荼羅）付真言八祖図	1	個人
	細田周英「四国徧禮絵図　全」	1	当館
	『四国徧禮道指南増補大成』	1	当館
	弘法大師御修法の御影	1	個人
	「高野大師行状図画」巻九　入定留身	1	当館
	『弘法大師行状記』	6	当館
	『弘法大師行状記』	6	個人
	弘法大師行状図	1	個人
	高野山惣絵図	1	当館
	高野山土産名所図絵	8	個人
	絵葉書「高野山　奥之院　弘法大師」	1	個人
	吉田初三郎「参詣要覧　高野山名所図絵」	1	個人
	高野山図	1	個人
	高野山奥院燈籠堂弘法大師御影	1	個人
	弘法大師母公エ授戒之図護符	1	個人
	六字名号護符	2	個人・当館保管
	阿波国鯖大師本坊由来図	1	個人
	大師河原厄除弘法大師御開帳奉納物番附	2	個人
	『絵入四国八十八ヶ所山開全』	1	個人・当館保管
	『四国八十八ヶ所山開』	1	個人・当館保管
	弘法大師月夜七ふしぎ	1	個人・当館保管
	厄除弘法大師御影	1	個人
	弘法大師真蹟「いろは歌」	1	個人
	絵葉書「弘法大師一代記」	1	個人
	絵葉書「四国四十二番伊予国佛木寺」	1	個人
	絵葉書「明石寺本堂」	1	個人
	絵葉書「伊予宇和島龍光院」	1	個人
	『弘法大師遺訓　妙薬いろは歌　金剛院』	1	個人
	絵銭（弘法大師像）	1	当館
	伊藤萬蔵寄進の陶製弘法大師像	1	個人
南予地方の四国霊場	四国八十八ヶ所御本尊図	1	個人
	小亀博「四国八十八寺巡拝（阿波路・土佐路・伊予路・讃岐路）」絵巻	1	当館
	寂本『四国霊場記』	4	安楽寺・個人写真提供
	『四国霊場名勝記』	1	個人・当館保管
	『四国霊跡写真大観』	1	当館
	『四国霊場大観』	1	当館
	Alfred Bohner：アルフレート・ボーナー著『Wallfahrt zu Zweien,Die 88 Heiligen Stätten von Shikoku.Tokyo.1931.』（邦訳『同行二人の遍路』）	1	当館
	大師堂に奉納された四国遍路の記念写真	1	当館

愛媛の 弘法大師伝説	弘法水	1	当館撮影
	片目鮒の井戸	1	当館撮影
	杖の淵	1	当館撮影
	誓いの松	1	当館撮影
	三度栗	1	当館撮影
	杖椿	1	当館撮影
	子安大師	1	当館撮影
	八塚	1	当館撮影
	十夜ヶ橋(永徳寺)	1	当館撮影
	「四国遍禮名所図会」（複製）　十夜橋大師堂	1	個人
	絵葉書「弘法大師霊場　十夜橋」	1	個人
	バラ大師（永照寺）	1	当館撮影
	源氏ヶ駄場	1	当館撮影
	臼井御来迎	1	当館撮影
	臼井御来迎図	1	個人
	網掛け石	1	当館撮影
	札始大師堂	1	当館撮影
	弘法大師と衛門三郎の刷り物	1	当館
	弘法大師と衛門三郎の刷り物	1	当館
	於久万大師堂	1	当館撮影
	生木地蔵	1	当館撮影
宇和島藩領の 遍路道	宇和島藩領色分絵図	1	当館
	松尾坂から城辺村までの絵図	1	当館
	東多田村絵図	1	当館
	松尾峠から小山番所「色分絵図」	1	当館
	室手海岸の旧遍路道	1	愛南町教育委員会 提供
	室手海岸「色分絵図」	1	当館
	東多田村「色分絵図」	1	当館
	小山番所	1	当館
	小山番所付近	1	当館撮影
	宇和島藩領通行手形	1	個人・当館保管
	東多田番所付近	1	当館撮影
	国史跡「伊予遍路道・観自在寺道（松尾峠）」	1	当館撮影
	龍光寺道（柏坂）	1	当館撮影
	国史跡「伊予遍路道・仏木寺道」	1	当館撮影
	明石寺道（歯長峠）	1	当館撮影
	国史跡「伊予遍路道・明石寺境内と大寶寺道」	1	当館撮影
	大宝寺道（鳥坂峠）	1	当館撮影
	国史跡「八幡浜街道笠置峠越」	1	当館撮影

⑦テーマ展「愛媛の記念物100年」

名　称	愛媛の記念物100年
期　間	令和３年12月21日（火）～令和４年４月10日（日）（開催日数：93日）
会　場	考古展示室
内　容	文化財保護法によると「記念物」とは、我が国にとって歴史上・学術上価値の高い遺跡、芸術上又は鑑賞上価値の高い名勝地、学術上価値の高い動物・植物・地質鉱物の総称で、その中でも重要なものは文部科学大臣が「史跡」「名勝」「天然記念物」に指定することができるとされています。 文化財保護法の前身の一つである史蹟名勝天然紀念物保存法は大正８（1919）年に施行され、その２年後にあたる大正10（1921）年には愛媛県内で最初の史蹟に「伊予国分寺塔跡」、天然紀念物に「三崎のアコウ」が指定されました。 そこで、本展では、県内最初の記念物指定から、100年の節目の年にあたる令和３（2021）年、県内にある国指定史跡・名勝・天然記念物を紹介し、それらが私たちの身近にあることを知っていただくとともに、「ふるさと愛媛の宝」として未来に受け継いでいく想いを共有していただきました。

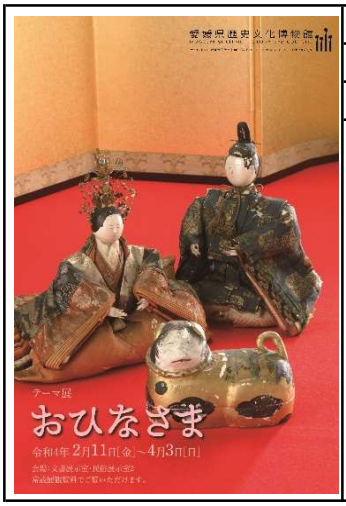
■展示資料一覧

項　目　名	資料名	形態	所蔵者等
プロローグ	ごあいさつ	解説パネル	
	愛媛の記念物100年の歩み	年表パネル	
	記念物とは？	解説パネル	
	記念物体系図	図表パネル	
史跡	伊予国分寺塔跡	写真パネル	当館撮影
	複弁六葉蓮華文軒丸瓦		当館保管（愛媛県教育委員会蔵）
	宇和島城	写真パネル	当館撮影
	愛媛面影　巻五	典籍	個人
	東宮殿下行啓紀年宇和島交通鳥観図	印刷折本	当館
	宇和島城	リーフレット	個人
	法安寺跡	写真パネル	当館撮影
	素弁八葉蓮華文軒丸瓦	レプリカ	当館（現資料：法安寺蔵）
	複弁八葉蓮華文垂木先瓦	レプリカ	当館（現資料：法安寺蔵）
	松山城跡	写真パネル	当館撮影
	愛媛面影　巻三	典籍	個人
	松山道後名所図絵	印刷折本	当館
	松山城	リーフレット	個人

	松山城二之丸史跡庭園	リーフレット	個人
	能島城跡	写真パネル	当館撮影
	よみがえる村上海賊の記憶	リーフレット	個人
	上黒岩岩陰遺跡	写真パネル	当館撮影
	岩陰文化の里　上黒岩	リーフレット	個人
	上黒岩岩陰遺跡	絵葉書	個人
	河後森城跡	写真パネル	当館撮影
	河後森城	リーフレット	個人
	湯築城跡	写真パネル	当館撮影
	湯築城跡	リーフレット	個人
	久米官衙遺跡群	写真パネル	当館撮影
	複弁八葉蓮華文軒丸瓦	レプリカ	当館（現資料：松山市考古館保管）
	久米官衙遺跡群	リーフレット	個人
	永納山城跡	写真パネル	当館撮影
	永納山城跡	パンフレット	個人
	等妙寺旧境内	写真パネル	当館撮影
	等妙寺旧境内	パンフレット	個人
	妙見山古墳	写真パネル	当館撮影
	伊予型特殊器台	レプリカ	当館（現資料：大西藤山歴史資料館保管）
	二重口縁壺型土器	レプリカ	当館（現資料：大西藤山歴史資料館保管）
	葉佐池古墳	写真パネル	当館撮影
	葉佐池古墳	リーフレット	個人
	宇摩向山古墳	写真パネル	当館撮影
	弓削島荘遺跡	写真パネル	当館撮影
	弓削島荘遺跡	パンフレット	個人
名勝	面河渓	写真パネル	当館撮影
	天下第一の絶勝面河渓	印刷折本	当館
	天然色写真版　渓谷美天下一伊豫面河渓の勝景八町遺跡	絵葉書	個人
	波止浜	写真パネル	当館撮影
	愛媛面影　巻二	典籍	個人
	志島ケ原	写真パネル	当館撮影
	愛媛県伊予国越智郡桜井村大字綱敷天満社境内真景図	一紙	個人
	千疋のサクラ	写真パネル	当館（村上節太郎撮影）
	大三島	写真パネル	当館撮影
	石崎汽船航路案内	印刷折本	当館
	八幡山	写真パネル	当館撮影
	岩屋	写真パネル	当館撮影
	愛媛面影　巻四	典籍	個人
	古岩屋	写真パネル	当館撮影
	四国霊場第四十五番岩屋寺	絵葉書	個人
	天赦園	写真パネル	当館撮影
	天赦園	リーフレット	個人
	旧広瀬氏庭園	写真パネル	当館撮影
	旧広瀬氏庭園	リーフレット	個人

	臥龍山荘庭園	写真パネル	当館撮影
	臥龍山荘庭園	リーフレット	個人
天然記念物	八釜の甌穴群	写真パネル	当館撮影
	ニホンカワウソ	剥製	愛南町教育委員会
	三崎のアコウ	写真パネル	当館撮影
	下柏の大柏（イブキ）	写真パネル	当館撮影
	エヒメアヤメ自生南限地帯	写真パネル	当館撮影
	王至森寺のキンモクセイ	写真パネル	当館撮影
	砥部衝上断層	写真パネル	当館撮影
	八幡神社のイブキ	写真パネル	当館撮影
	オキチモズク発生地	写真パネル	当館撮影
	北吉井のビャクシン	写真パネル	当館撮影
	新居浜一宮神社のクスノキ群	写真パネル	当館撮影
	大山祇神社のクスノキ群	写真パネル	当館撮影
	大山祇神社	リーフレット	個人
	八幡浜市大島のシュードタキライト及び変成岩類	実物	八幡浜市教育委員会
	銅山峰のツガザクラ群落	写真パネル	当館撮影
街道と遍路道	伊予遍路道　仏木寺道	写真パネル	当館撮影
	伊予遍路道　横峰寺道	写真パネル	当館撮影
	伊予遍路道　稲荷神社境内及び龍光寺境内	写真パネル	当館撮影
	伊予遍路道　三角寺奥之院道	写真パネル	当館撮影
	伊予遍路道　観自在寺道	写真パネル	当館撮影
	伊予遍路道　大寶寺道	写真パネル	当館撮影
	伊予遍路道　岩屋寺道	写真パネル	当館撮影
	八幡浜街道笠置峠越	写真パネル	当館撮影
	星ヶ森（横峰寺石鎚山遥拝所）	写真パネル	当館撮影

⑧テーマ展「おひなさま」



名　称	おひなさま
期　間	令和４年２月11日（金）～４月３日（日）（開催日数：46日）
会　場	文書展示室・民俗展示室２
内　容	桃の節句に合わせて、西条藩松平家伝来の雛飾りをはじめ、江戸時代後期の次郎左衛門雛から洋装の明治天皇・皇后の変わり雛まで、いろいろなタイプのおひなさまを紹介するとともに、関連資料として市松人形やままごと道具、ドールハウス玩具等を展示しました。

■展示資料一覧

資　料　名	形態数量	所　蔵　者　等
ごあいさつ	パネル	
雛飾り	項目パネル	
西条藩松平家の雛飾り（江戸時代後期）	1式	当館
次郎左衛門雛（江戸時代後期）	1対	個人・当館保管
犬筥（江戸時代後期）	2躯	個人・当館保管
享保雛（江戸時代後期）	1対	当館
古今雛（江戸時代後期）	1対	当館
古今雛・雛道具〔駕籠、長持、耳盥、箪笥〕（江戸時代後期）	1式	当館
明治天皇皇后の変わり雛（明治41年）	1対	個人・当館保管
内裏雛(明治初期)	1対	当館
内裏雛（明治15年）	1対	当館
内裏雛（大正14年）	1式	当館
御殿飾り（江戸時代後期～）	1式	当館
御殿飾り（大正３年）	1式	当館
人形とままごと道具	項目パネル	
御所人形	17躯	当館
象牙製立ち雛	2対	当館

御殿玩具　犬	1躯	当館
加茂人形	1躯	当館
毛植人形（明治時代）	1式	当館
つくね	1式	当館
三つ折れ人形	1躯	当館
硝子ホヤ入人形（明治時代）	2躯	当館
鬘替え人形	1式	当館
源氏枠飾り	1式	当館
美術陶製萬年雛	1式	個人
春山雛（昭和初期）	1式	個人
水屋道具（明治～大正時代）	1式	当館
水屋道具（昭和初期）	1式	個人
市松人形（明治～大正時代）	4躯	当館
さくらビスク	1躯	当館
花ちゃん人形	1躯	当館
布製フランス人形	1躯	当館
初代リカちゃん	1躯	当館
リカちゃんのママ	1躯	個人・当館保管
レディリカ（花のトリオ）	1躯	個人・当館保管
アヤちゃん（花のトリオ）	1躯	個人・当館保管
チビッコメイト	2躯	個人・当館保管
ママの洋裁店セット	1セット	個人・当館保管
リカちゃんデパート（お花屋さん）	1セット	個人・当館保管
リカちゃんデパート（アクセサリーやさん）	1セット	個人・当館保管
シルバニアファミリー	1式	当館
段飾り（大正時代）	1式	当館
御殿飾り　曲水の宴	1式	当館
段飾り（昭和9年）	1式	当館

２．資料の収集・整理・保存

(1) 資料の収集

博物館の展示・調査研究・教育普及等の目的のため、愛媛の歴史や民俗・考古・文書に関する資料の収集を行った。

■購入資料（６件）

資料名	数量	備考
加藤嘉明書状（片桐且元宛）	１点	
宇和島藩士桜田大炊日記	１点	
加藤嘉明書状（朝倉越州宛）	１点	
加藤嘉明書状（金地院宛）	１点	
二十一代集	34冊	
豊臣秀吉朱印状（加藤嘉明宛）	１点	

■寄贈資料（19件）

資料名	数量	寄贈者	備考
愛媛郷土記念館建設趣旨他	２点	豊島吉博	
戦時中の買い出しのリュック	１点	田鍋浩行	
武者幟	１点	本多照昌	
防衛食器	17点	伊予農業高等学校	
第四回内国勧業博覧会図	１点	田中泰平	
ドールハウス玩具（シルバニアファミリー）	一式	加藤志な子	
西岡焼茶碗、末広焼平鉢	２点	渡辺惇	
吉村家資料（明治期修業証書、卒業証書、通知簿、褒状など）	87点	小早川直子	
防空資料	62点	多田仁	
桜井忠温絵葉書・戦地の風景画	９点	清水利克	
平尾家民具	一式	平尾長一	
穂積陳重写真	１点	宮瀬温子	
支那事変皇軍大勝双六	１点	田中泰平	
梶川清　出征・凱旋関係資料	28点	梶川直裕	
通知表(戦時中～戦後)	11点	左右津孝彦	
堂ヶ谷経塚出土品（金銅経筒　付経巻：県指定文化財）	一式	児玉博	
納経帳	4点	毛利豊子	
松田薬品工業株式会社関係資料	一式	松田薬品工業株式会社	
御殿飾り、商品運搬用木箱、通い箱、蜜柑木箱	一式	後藤功二	

■寄託資料（３件）

資料名	数量	寄託者	備　考
雛人形	一式	深見邦芳	
歯長寺資料（歯長寺縁起：国指定重要文化財）	４点	歯長寺	
久枝村山王宮再興記棟札、銅矛採録棟札	２点	日吉神社総代	

(2) 資料の整理

当館に収蔵した資料を継続して整理するとともに、「資料目録」を作成、刊行した。

■整理資料

	資料名	資料内容
歴史･文書研究グループ	有友家文書	大洲市旧大竹村の庄屋文書
	法花津屋三引高月家史料	吉田町旧吉田藩の商家文書、調度、書画など
	永井刀専関係資料	戦前戦後の木版絵葉書、スケッチ、スタンプなど
	村上節太郎氏研究資料	戦前・戦後の県内の写真資料、絵葉書、パンフレット
	相原コレクション	絵葉書・雑誌・書籍・蓄音機・レコード・人形など
	菊池家絵はがき	絵葉書
	教育スライド	昭和20～30年代の教育スライド
	三瀬家文書	大洲市旧大谷村の庄屋文書
	高橋為義氏収集資料	江戸時代の藩札コレクション
	橘春美氏収集資料	江戸時代の藩札コレクション
	武智利博氏写真資料	県内外の漁業関係写真資料
	窪田重治氏写真資料	県内外の写真資料
	兵藤家文書	大洲市旧出海村の庄屋文書
	宇都宮覚重郎氏収集資料	宇和島地方の近世～近代文書、古銭など
	末光家文書	卯之町清沢屋の商家文書
民俗･考古研究グループ	四国遍路関係資料	四国遍路関係資料
	旧愛媛県立歴史民俗資料館展示考古資料	旧愛媛県立歴史民俗資料館で展示されていた考古資料
	西田栄氏調査研究資料	西田栄氏が作成した県内考古学の調査研究資料
	松岡文一氏調査研究資料	松岡文一氏が作成した県内考古学の調査研究資料
	木村剛朗氏収集考古資料	県南部で採集された旧石器・縄文時代の考古資料
	長井數秋氏写真資料	長井數秋氏が撮影した愛媛県関係遺跡写真資料

■資料目録の刊行

『資料目録第30集　長井數秋氏写真資料目録』　Ａ４判　120頁　800部

県の考古学及び埋蔵文化財行政の発展に多大な貢献をされている長井數秋氏から、平成24年度に寄贈いただいた、調査・研究の過程で蓄積された写真資料を整理した。その中からポジフィルムを整理、目録化し、あわせて写真図版・解題・目録・著作物一覧等も収録した。

(3) 資料の保存管理

① 燻蒸

収蔵庫に搬入する前の新規収集資料の虫菌を駆除するため、密閉式の常圧燻蒸装置により燻蒸処理を行った。また、令和３年６月から７月には歴史収蔵庫１での収蔵庫燻蒸を行った。ガスはエキヒューム（酸化エチレン）を使用した。

なお、燻蒸を行う際、市町教育委員会など、他の公共機関等から依頼を受けて、館外資料の燻蒸を行い、県内の歴史等資料の保全を図った。

（ア）当館資料の燻蒸作業

虫菌害から展示、収蔵資料を守るため、以下の日程で燻蒸等作業を行った。

実施月日	場所	使用ガス
3.6.28～7.2	歴史収蔵庫１	エキヒューム
3.9.28～30	燻蒸庫	エキヒューム

（イ）他機関からの依頼による燻蒸

実施月日	依頼機関	資料内容
3.6.28～7.2	愛媛県美術館	三輪田米山《三十六歌仙絵馬》
	西条市教育委員会	七経孟子考文補遺、童子訓、阿芙蓉彙聞　他
	大洲市教育委員会	大洲八幡神社文書

②　虫害モニタリング調査

当館展示室内の展示資料や造作物への虫害発生を早期に発見するため、文化財害虫用のトラップを定期的に設置・回収し、害虫の生息数を連続して監視するとともに、大量発生を未然に防くための対策を行った。

（ア）フェロモントラップの設置（２種類）

文化財害虫がフェロモン（化学物質）に向かう反応を利用したトラップで、目標とする特定の害虫のみを集めることができ、成虫発生の検知能力が高いため、資料への加害度の高い害虫に対して使用した。設置したトラップは次のとおりである。

タバコシバンムシ用（紙資料、藁・竹製資料等の加害害虫）　４・５・９月の各１ヶ月間設置

イガ・コイガ用（染織資料等の加害害虫）　４・５・９月の各１ヶ月間設置

（イ）粘着トラップの設置

特定の害虫に限ることなく、徘徊したり飛翔している成虫を粘着物質により捕獲するトラップ。フェロモントラップで捕獲目標としている以外の害虫の発生状況を把握することに努めた。（年３回）

（ウ）設置場所

展示室12室（歴史展示室１・２・３・４、民俗展示室１・２・３、考古展示室、文書展示室、こども歴史館、企画展示室、新常設展示室）及び各収蔵庫に設置した。

③　資料の補修

金銅経筒付経巻（愛媛県指定文化財）について、樹脂含浸による保存処理（一部復元）を行うため、その事前調査としてX線写真撮影（構造調査）、３Ｄ計測を行った。

(4) 資料画像の公開

博物館が収蔵する古地図117点、絵巻13点の合計130点の資料の高精細画像をインターネット上で閲覧できる「絵図・絵巻デジタルアーカイブ」を構築し、令和3年3月31日から博物館ホームページ上で公開した。

ユーザーアクセス数（令和３年４月～令和４年３月）　2,444　回

	4月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
アクセス数（回）	697	213	295	132	149	143	130	129	171	153	121	111

３．調査研究

学芸員が各１以上のテーマを設定のうえ年間継続して調査研究を実施し、その研究成果を広く県民に周知するため『研究紀要』を作成した。

(1) 個別調査研究

(歴史・文書研究グループ)

●井上　淳　　四国遍路の道中日記に関する調査研究

（概要）　文政6(1823)年の武蔵からの遍路の道中日記「吉田瑶泉四国紀行」の史料翻刻を行うとともに、その内容の一部について、研究紀要第27号に紹介した。

●山内　治朋　秀吉水軍と加藤嘉明に関する調査研究

（概要）　豊臣秀吉の時代の伊予の水軍や、水軍を率いた伊予の大名加藤嘉明について、受発給文書の調査に基づき活動や変容に関する調査及び考察を行った。その成果は特別展「大名の船」及び研究紀要第27号で公開した。

●大本　敬久　平安時代の文献史料と伊予国に関する調査研究

（概要）　「古今和歌集」等の勅撰和歌集、「大和物語」等の歌物語、「枕草子」等の随筆文学、「今昔物語集」等の説話文学に見える伊予国関連の記述を抽出し、特別展「古代文学と伊予国」にて紹介した。

●宇都宮　美紀 節句飾りに関する調査研究

（概要）　当館に寄贈された雛飾りやドールハウス玩具類を整理するとともに、ままごと玩具の歴史について文献調査を行い、その一部をテーマ展「おひなさま」で紹介した。

●安永　純子　岩谷口村日野家文書に関する調査研究

（概要）　岩谷口村（現砥部町）日野家文書から、新谷藩家老が領内の巡察を行った記録「徳田様御越萬覚帳」(安政5年)の調査研究を行い、その成果を当館古文書講座「新谷藩家老領内視察の記録を読む-岩谷口村庄屋日野家文書より-①②」で紹介した。

●平井　　誠　明治期における城郭に関する研究

（概要）　明治期における城郭の変遷について、松山城の公園化や城下町宇和島の移り変わりを調査し、当館古文書講座「行政資料からみた近代の城郭①②」や「近代における城下町宇和島のうつりかわり」(『つなぐ　ふるさと南予／宇和島』2022新春号、宇和島信用金庫、2022年１月）で紹介した。

(民俗・考古研究グループ)

●今村　賢司　近代四国遍路に関する調査研究

（概要）　四国八十八箇所霊場第1番霊山寺が発行した「四国霊場巡拝についての心得」と四国遍路案内記を通じて、近代の四国遍路の実態について、研究紀要第27号に紹介した。

●冨田　尚夫　県内青銅器出土地に関する調査研究

（概要）　県内青銅器出土地の中で特に南予地域について現地調査を行い、その成果をテーマ展「東予と南予の弥生文化と青銅器」で紹介した。

●亀井　英希　記念物に関する調査研究

（概要）　県内の記念物（史跡・名勝・天然記念物）について、価値や歴史的変遷、保存活用状況について現地調査を行い、テーマ展「愛媛の記念物100年」で紹介した。

●安藤　久美子 明治期愛媛県内における内国勧業博覧会等に係る調査研究

（概要）　内国勧業博覧会における愛媛県在住者から出品の状況をまとめ、県内産業の実態の一端について調査研究を行った。

●中村　美琴　太平洋戦争期の男子学生の日記に関する調査研究

（概要）　太平洋戦争期に松山中学校に通っていた男子生徒の日記（当館に寄贈）を資料翻刻し、研究紀要第27号で紹介した。

(2) 資料調査（5件）

● 四国霊場の札所の文化財に関する調査

（概要）　県文化財保護課等と協力して、四国霊場の浄瑠璃寺、円明寺などの文化財調査を行った。

（担当）　今村賢司（民俗・考古研究グループ）
亀井英希（民俗・考古研究グループ）
中村美琴（民俗・考古研究グループ）

● 大名の船に関する調査

（概要）　瀬戸内地域の近世大名の船や水軍、参勤交代などについて、資料や歴史について調査を行った。

（担当）　井上淳（学芸課長）
山内治朋（歴史・文書研究グループ）

● 加藤嘉明関係文書に関する調査

（概要）　東京大学史料編纂所との共同研究「加藤嘉明関係文書の総合的研究」について、コロナ禍による昨年度からの繰り越しとして、加藤嘉明に関する資料のうち発給文書を中心に調査した。

（担当）　井上淳（学芸課長）
山内治朋（歴史・文書研究グループ）

● 愛媛県内における古典籍の所蔵状況の調査

（概要）　当館名誉館長の伊井春樹が昭和45～48年に愛媛新聞に連載した「愛媛の文学資料」に取り上げられた古典籍の現況調査を行った。今治市河野美術館、愛媛大学図書館、大洲市立図書館等にて所蔵状況を調査し、その成果は伊井春樹著・愛媛県歴史文化博物館編『愛媛の文学資料』（2022年2月）として刊行した。

（担当）　大本敬久（歴史・文書研究グループ）

● Ｘ線・赤外線を活用した考古資料の調査

（概要）　当館に整備されたＸ線透過撮影装置や赤外線画像撮影装置を活用して、県内の各種考古資料を改めて調査した。

（担当）　冨田尚夫（民俗・考古研究グループ）
亀井英希（民俗・考古研究グループ）
中村美琴（民俗・考古研究グループ）

(3) 研究紀要の刊行

『研究紀要』第27号

- 体裁　　A４版　100頁
- 発行部数　800部
- 内容

執筆者	内　　容
山内　治朋	加藤嘉明発給文書の基礎的研究―目録、実名・花押編年、新出書状紹介―
井上　淳	近世後期の四国遍路と道後温泉―「吉田瑶泉四国紀行」を中心に―
今村　賢司	「四国霊場巡拝についての心得」から見た近代の四国遍路の様相
中村　美琴	資料紹介　ある松山中学・高校生の日記を読む　―戦時下から終戦直後まで―
冨田　尚夫	実施報告「教員のための博物館の日」in 愛媛県歴史文化博物館

(4) 刊行物等への執筆・発表等（58件）

- 井上　淳
  - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り91　宇和島藩領色分絵図」（2021年4月）
  - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り97　亀気吹唐金花活」（2021年7月）
  - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り114　『日本行脚文集』巻5」（2022年3月）
  - ・学芸員調査ノート「幕府大奥女中からの書状」（『歴博だより』107号、2021年9月）
  - ・項目解説、資料解説、「参勤交代の苦労－「三崎鼻難船」の紹介－」、「「長浜古図」を読み解く－描かれた大洲藩の水軍基地－」、「「澱江風物図巻」の景観について」（特別展図録『大名の船－海の参勤交代－』、2021年10月）
  - ・「宇和島藩南部の遍路道」（『愛媛県南予地方の文化遺産 四国遍路と弘法大師』、2021年12月）
  - ・「宇和島藩北部の遍路道」（『愛媛県南予地方の文化遺産 四国遍路と弘法大師』、2021年12月）
  - ・「小松藩の御座船建造と参勤交代」『小松史談』148号（2022年1月）
- 山内　治朋
  - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り93　知行宛行状2通」（2021年5月）
  - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り104　朝鮮在陣中の福島正則書状」（2021年10月）
  - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り106　加藤嘉明書状」（2021年11月）
  - ・学芸員調査ノート「加藤嘉明書状」（『歴博だより』107号、2021年9月）
  - ・項目解説、資料解説、「徳川政権下の加藤嘉明の居所と往来－幕府参勤と関係形成－」（特別展図録『大名の船－海の参勤交代－』、2021年10月）
- 大本　敬久
  - ・「八幡宮御祭礼画図」（朝日新聞「四国お宝巡礼」2021年5月）
  - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り94　遺告二十五箇条」（2021年5月）
  - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り102　大鏡」（2021年9月）
  - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り111　古今和歌集」（2022年2月）
  - ・学芸員調査ノート「延喜式神名帳」（『歴博だより』106号、2021年6月）
  - ・「南予の祭り歳時記⑥節安の花とび踊り」（『つなぐ　ふるさと南予／宇和島』2021夏号、宇和島信用金庫、2021年6月）
  - ・「南予の祭り歳時記⑦吉田秋祭の神幸行事」（『つなぐ　ふるさと南予／宇和島』2021秋号、宇和島信用金庫、2021年9月）
  - ・「南予の祭り歳時記⑧宇和島の八ツ鹿踊り」（『つなぐ　ふるさと南予／宇和島』2022号新春号、宇和島信用金庫、2021年12月）
  - ・「南予の祭り歳時記⑨西江寺のえんま祭り」（『つなぐ　ふるさと南予／宇和島』2022春号、宇和島信用金庫、2022年3月）
  - ・「郷土芸能探訪（63）宇和津彦神社の秋祭り」（『文部科学教育通信』517号、2021年10月 ）
  - ・「正岡子規と紀貫之－『古今和歌集』評価の新視点－」（『子規会誌』172号、松山子規会、2021年11月）
  - ・「『密●空と海―内海清美展』に見る弘法大師空海の生涯」（『愛媛県南予地方の文化遺産 四国遍路と弘法大師』、2021年12月）
  - ・「疫病を神に祀る風習」（『文化愛媛』84号、愛媛県文化振興財団、2021年1月）

・「『梁塵秘抄』に見る『四国辺地（辺道）』」（『一遍会報』440号、一遍会、2022年3月）

・『石鎚黒茶製造技術調査報告書』西条市教育委員会、2022年3月、分担執筆

・「昭和南海地震による被害状況と地域差」（科研「地域歴史資料学を基軸とした災害列島における地域存続のための地域歴史文化の創成」グループ（研究代表奥村弘）編・発行『地域歴史文化フォーラム愛媛 安政・昭和南海地震の新研究報告書』2022年3月）

● 宇都宮美紀 ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り101　叢梨地葵紋散蒔絵硯箱」（2021年９月）

・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り107　松山スーパーマーケット開店ポスター」（2021年12月）

・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り113　昭和初期の段飾り」（2022年３月）

・学芸員調査ノート「段飾り」（『歴博だより』109号、2022年3月）

● 平井　　誠 ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り96　電気炊飯器『たからおはち』」（2021年６月）

・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り105　大阪商船パンフレット」（2021年11月）

・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り109　千人針のシャツ」（2022年１月）

・「本物に触れる感動～歴史学習への第一歩～」（『初等教育資料』1010号、文部科学省教育課程課・幼児教育課、2021年８月）

・「近代における城下町宇和島のうつりかわり」（『つなぐ　ふるさと南予／宇和島』2022新春号、宇和島信用金庫、2022年１月）

● 今村　賢司 ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り95　西国巡礼道中絵図」（2021年6月）

・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り100　大正時代の四国遍路地図」（2021年8月）

・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り110　弘法大師と衛門三郎の刷り物」（2022年1月）

・「現存最古の四国遍路絵図と国史跡伊予の遍路道」「南予の四国霊場」（『愛媛県南予地方の文化遺産 四国遍路と弘法大師』、2021年12月）

・学芸員調査ノート「弘法大師と衛門三郎の刷り物」（『歴博だより』108号、2022年1月）

・「伊予国宇摩郡奥之院仙龍密寺境内之略図について」（『四国八十八箇所霊場詳細調査報告書　第65番札所　三角寺　三角寺奥之院　三角寺奥之院道』愛媛県教育委員会、2022年1月）

・「納経帳から見た四国霊場第四十四番大寶寺と四国遍路」（『四国八十八箇所霊場詳細調査報告書　第44番札所　大寶寺』愛媛県教育委員会、2022年3月）

・「四国霊場第四十五番伊豫国浮穴郡海岸山岩屋寺勝景太略図をめぐって」（『四国八十八箇所霊場詳細調査報告書　第45番札所　岩屋寺　岩屋寺道』愛媛県教育委員会、2022年3月）

● 冨田　尚夫 ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り90　松山市津田山古墳出土仿製獣帯鏡」（2021年４月）

・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り98　今治市経田遺跡出土平形銅剣」（2021年７月）

・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り103　西予市宇和町出土広形銅矛」（2020年10月）

・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り112　西予市宇和町日吉神社所蔵棟札」（2021年2月）

・学芸員調査ノート「埋納された平形銅剣」（『歴博だより』106号、2021年6月）

・学芸員調査ノート「銅矛の発見記録としての棟札」（『歴博だより』109号、2022年3月）

・「中期古墳出土土器集成（愛媛県）」『中期古墳研究の現状と課題Ⅴ　古墳時代中期の土師器・須恵器をめぐって」中国四国前方後円墳研究会（2021年11月）（三吉秀充氏と共同作成）

● 亀井　英希 ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り92　安養寺遺跡の陶器・土器」（2021年４月）

・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り99　三足付土釜」（2021年８月）

・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り108　伊予国分寺塔跡出土の瓦」（2021年12月）

・「解題」（資料目録第30集『長井數秋氏写真資料目録』、2022年３月）

● 安藤久美子 ・「海苔の乾燥風景写真（窪田重治写真コレクション）」（『歴博だより』108号、2022年

(5) 他機関との共同調査研究・委員等委嘱

● 史跡松山城跡整備検討専門委員への委嘱

（委嘱主体）　松山市

（当館の委嘱者）　井上　淳（学芸課長）

● 今治市村上海賊ミュージアム協議会委員への委嘱

（委嘱主体）　今治市教育委員会

（当館の委嘱者）　井上　淳（学芸課長）

● 上島町資料館基本構想策定委員会委員への委嘱

（委嘱主体）　上島町教育委員会

（当館の委嘱者）　井上　淳（学芸課長）

● 大洲から「体験の風をおこそう」運動推進事業実行委員会委員

（委嘱主体）　大洲から「体験の風をおこそう」運動推進事業実行委員

（当館の委嘱者）　井上　淳（学芸課長）

● 愛媛大学共同研究員への委嘱

（委嘱主体）　愛媛大学法文学部

（当館の委嘱者）　井上　淳（学芸課長）

山内　治朋（歴史・文書研究グループ）

大本　敬久（歴史・文書研究グループ）

今村　賢司（民俗・考古研究グループ）

● 東京大学史料編纂所一般共同研究員への委嘱（令和２年度の繰越）

（委嘱主体）　東京大学史料編纂所

（当館の委嘱者）　井上　淳（学芸課長）

山内　治朋（歴史・文書研究グループ）

● 国立歴史民俗博物館共同研究員への委嘱

（委嘱主体）　国立歴史民俗博物館

（当館の委嘱者）　大本　敬久（歴史・文書研究グループ）

● 石鎚黒茶製造技術調査委員会調査委員への委嘱

（委嘱主体）　西条市教育委員会

（当館の委嘱者）　大本　敬久（歴史・文書研究グループ）

● 西予市文化財保護審議会委員への委嘱

（委嘱主体）　西予市教育委員会

（当館の委嘱者）　大本　敬久（歴史・文書研究グループ）

● 四国遍路資料調査研究会委員への委嘱

（委嘱主体）　四国遍路世界遺産登録推進協議会「普遍的価値の証明」部会

（当館の委嘱者）　大本　敬久（歴史・文書研究グループ）

● 愛媛県の祭り行事調査検討委員会委員への委嘱

（委嘱主体）　愛媛県教育委員会文化財保護課

（当館の委嘱者）　大本　敬久（歴史・文書研究グループ）

● 松山市文化財保護審議会専門部会（民俗部会）委員への委嘱

（委嘱主体）　松山市教育委員会

（当館の委嘱者）　今村　賢司（民俗・考古研究グループ）

４．教育普及活動

(1)　歴史文化講座の開催

愛媛の歴史や文化に関する知識を広めるため、歴史講座、古文書講座、民俗講座、考古講座、体験講座、海の学び講座を開催した。なお、新型コロナウイルス感染防止対策や臨時休館（4/22～5/31）により3件の講座については延期又は中止した。

■歴史講座（7回）　　場所／当館多目的ホール

日時	講義内容	講師	参加人数
7/3（土） 13:30～15:00	大洲八幡神社のお成り ～調査事業でわかった歴史的価値～	白石尚寛（大洲市教育委員会）	25人
7/17（土） 13:30～15:00	【人がつなぐ源氏物語②】 建礼門院（平清盛女）の『源氏物語絵巻』	伊井春樹（当館名誉館長）	31人
7/31（土） 13:30～15:00	秋山真之と海軍兵学校	川島佳弘（坂の上の雲ミュージアム）	36人
10/23（土） 13:30～15:00	【人がつなぐ源氏物語③】 新しい『源氏物語』本文の誕生-定家本と河内本-	伊井春樹（当館名誉館長）	31人
11/27（土） 13:30～15:00	光源氏の栄華と終焉(1) 柏木の女三宮かいまみ事件 ～唐猫の紐で御簾が巻き上げられる～	伊井春樹（当館名誉館長）	31人
2/23（水・祝） 13:30～15:00	特別展「古代文学と伊予国」関連講座 古代文学と伊予国	大本敬久（当館専門学芸員）	47人
3/19（土） 13:30～15:00	光源氏の栄華と終焉（２） 柏木からの女三宮への文を源氏はみつけてしまう-事件の破局的展開へ-	伊井春樹（当館名誉館長）	36人

■古文書講座（4回）　　場所／当館研修室

日時	講義内容	講師	参加人数
8/29（日） 13:30～15:00	新谷藩家老領内視察の記録を読む①－岩谷口村庄屋日野家文書より－	安永純子（当館専門学芸員）	25人
9/26（日） 13:30～15:00	新谷藩家老領内視察の記録を読む②－岩谷口村庄屋日野家文書より－	安永純子（当館専門学芸員）	19人
1/15（土） 13:30～15:00	行政資料からみた近代の城郭①	平井誠（当館専門学芸員）	23人
2/12（土） 13:30～15:00	行政資料からみた近代の城郭②	平井誠（当館専門学芸員）	24人

■民俗講座（4回）　　場所／当館多目的ホール

日時	講義内容	講師	参加人数
6/5（土） 13:30～15:00	佐田岬半島の民俗	高嶋賢二（町見郷土館館長兼主任学芸員）	52人
7/10（土） 13:30～15:00	愛媛・棚田の景観と役割	河野豊（棚田学会会員・棚田写真家）	56人
10/2（土） 13:30～15:00	愛媛の祭り・行事-民俗調査・記録の方法-	大本敬久（当館専門学芸員）	45人
2/19（土） 13:30～15:00	四国遍路の道標石	今村賢司(当館専門学芸員)	29人

■考古講座（５回）　　場所／当館多目的ホール

日時	講義内容	講師	参加人数
7/18（日） 13:30～15:00	テーマ展関連講座 青銅器からみた東予・中予・南予	吉田広（愛媛大学ミュージアム）	23人

8/8（日） 13:30～15:00	テーマ展関連講座 愛媛県における弥生社会の形成と青銅器	柴田昌児(愛媛大学埋蔵文化財調査室)	29人
10/3（日） 13:30～15:00	テーマ展関連講座 今治道路建設に伴う弥生時代遺跡の調査成果	松村さを里((公財)愛媛県埋蔵文化センター)	34人
10/10（日） 13:30～15:00	テーマ展関連講座 宇和盆地の弥生時代	高木邦宏(西予市教育委員会)	52人
1/30（日） 13:30～15:00	テーマ展関連講座 愛媛の記念物100年	亀井英希（当館専門学芸員）	31人

■体験講座(7回)　　場所／当館研修室他

日時	講義内容	講師	参加人数
5/29（土） 8:00～18:00	バスツアー史跡めぐり 「四国中央市の新博物館＆古墳巡り」	－ －	－ ※延期
6/12（土） 13:30～15:30 6/19（土） 13:30～15:00	一閑張り ～かごバッグ作り～	木城香代（手仕事工房雅楽多や主催）	20人 20人
6/13（日） 13:30～15:30	親子で下駄作り ～下駄にお絵かき＆花緒すげ体験	齊藤大地（えひめ伝統工芸士）	2組 4人
6/20（日） 13:30～15:00	宇和民具館企画展「パンと昭和」を見る	仙波香菜子（宇和民具館職員）	12人
6/27（日） 13:30～15:30	下駄作り ～花緒すげ体験～	齊藤大地（えひめ伝統工芸士）	15人
12/12（日） 13:30～15:30 12/19（日） 13:30～15:00	一閑張り ～かごバッグ作り～	木城香代（手仕事工房雅楽多や主催）	19人 18人
12/26（日） 13:30～16:00	しめ縄作り	上甲清(元宇和わらぐろの会会長) 岡本保(元宇和わらぐろの会副会長)	25人

■海の学び講座（6回）　　場所／当館多目的ホール他

日時	講義内容	講師	参加人数
10/17（日） 9:00～18:00	海の学び講座①バスツアー 大洲藩と松山藩の水軍基地を歩く －大洲市長浜・松山市三津－	井上淳（当館学芸課長）	20人
11/7（日） 13:30～15:00	海の学び講座② 秀吉水軍としての加藤嘉明	村井祐樹(東京大学史料纂所)	54人
11/21（日） 13:30～15:00	海の学び講座③ 高精細画像から紐解く幕末明治初期の日本	谷昭佳(東京大学史料編纂所)	42人
11/23（火・祝） 8:00～18:00	海の学び講座④バスツアー 西条藩の水軍基地と西条陣屋を歩く	藤原英子（五百亀記念館） 井上淳（当館学芸課長）	20人
11/28（日） 13:30～15:00	海の学び講座⑤ 海を渡る、宇和島伊達家の参勤交代	上田理沙(宇和島市立伊達博物館)	81人
12/5（日） 13:30～15:00	海の学び講座⑥ 萩藩毛利家の御船手組 ―“日本最大の海賊”のその後―	松花菜摘(今治市村上海賊ミュージアム)	59人

(2)　講演会等の開催

日時	講義内容	講師	参加人数
10/31（日） 13:00～17:00	サテライトシンポジウム 大名の船－海の参勤交代－ 場所／愛媛県総合科学博物館	岩淵令治（学習院女子大学） 根津寿夫（徳島市立徳島城博物館） 前田正明（和歌山県立博物館） 井上　淳（当館学芸課長）	49人

3/6（日） 13:00～16:30	「密●空と海－内海清美展」動画完成記念 「四国遍路と弘法大師空海」シンポジウム ※オンライン及び会場（当館多目的ホール）のハイブリッド開催	京極夏彦（小説家） 東雅夫（文芸評論家／アンソロジスト） 胡光（愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター）	会場 68人 オンライン 181人

(3)　講師の派遣等

普及啓発事業の一環として、館外からの依頼を受けて、学芸員を講師等として派遣した。

	年月日	職員名		内容	依頼機関
1	3.5.25	専門学芸員	大本敬久	愛媛県の祭り・行事調査検討委員会への出席	愛媛県教育委員会文化財保護課
2	3.6.16	専門学芸員	平井誠	歴史部門会並びに中予支部総会での講演（戦時下の女学生について）	愛媛県高等学校教育研究会地理歴史・公民部会
3	3.6.19	専門学芸員	大本敬久	暁雨館大学「在原行平･業平と古今和歌集」講師	暁雨館
4	3.6.28	専門学芸員	冨田尚夫	６年社会科授業	西予市立多田小学校
5	3.7.9	専門学芸員	大本敬久	四国遍路関係資料の調査研究打ち合わせ	愛媛県観光スポーツ文化部まなび推進課
6	3.7.14	専門学芸員	大本敬久	愛媛県の祭り・行事調査事業ブロック説明会講師	愛媛県教育委員会文化財保護課
7	3.7.19	専門学芸員	大本敬久	松山子規会例会「子規と紀貫之―古今和歌集の成立と評価―」講師	松山子規会
8	3.7.24	専門学芸員	安永純子	企画展「伊能忠敬測量隊と伊予」における講演会「伊能忠敬測量隊と伊予の足跡」講師	伊予市教育委員会社会教育課
9	3.7.31	専門学芸員	大本敬久	講演会「水木しげると愛媛の妖怪文化」講師	愛媛県美術館（ゲゲゲの人生展愛媛展実行委員会）
10	3.8.2	専門学芸員	大本敬久	西予市教員研修（防災学習）講師	西予市政策企画課
11	3.9.24	専門学芸員	冨田尚夫	古代の稲刈りについて	多田だんだんプロジェクト
12	3.10.4、11	専門学芸員	大本敬久	愛媛県の祭り行事調査の指導	愛媛県教育委員会文化財保護課
13	3.10.8	専門学芸員 学芸員	平井誠 中村美琴	平和学習について	新居浜市立惣開小学校
14	3.10.08	学芸課長 専門学芸員	井上淳 今村賢司	「国指定第41番札所龍光寺と仏木寺道体験ウォーキング」の講師	愛媛県観光スポーツ文化部まなび推進課
15	3.10.12	専門学芸員	大本敬久	西予市文化財保存活用地域計画協議会への出席	西予市教育委員会
16	3.10.13	専門学芸員	大本敬久	宇摩経済研究会10月例会「過去の災害に学ぶ」講師	宇摩経済研究会
17	3.10.28	専門学芸員 学芸員	平井誠 中村美琴	平和学習について	西予市立惣川小学校
18	3.11.3	学芸課長	井上淳	まちから伝える・つなげる・四国遍路講座「四国遍路と道後温泉」講師	四国遍路世界遺産登録推進協議会
19	3.11.18	専門学芸員	大本敬久	吉田秋祭りに関する出前授業	宇和島市立吉田小学校
20	3.11.20	専門学芸員	大本敬久	愛媛県高等学校総合文化祭郷土芸能部門審査・講評講師	愛媛県高等学校総合文化祭実行委員会
21	3.11.26	学芸課長	井上淳	公開講演「伊能忠敬と伊予の測量家」講師	公益社団法人日本技術士会四国支部

22	3.11.26	専門学芸員	大本敬久	石鎚黒茶製造技術調査委員会への出席	西条市教育委員会
23	3.12.10	専門学芸員	大本敬久	四国遍路関係資料調査研究会への出席	四国遍路世界遺産登録推進協議会
24	3.12.19～20	専門学芸員	大本敬久	四国遍路関係資料調査研究会の資料調査	四国遍路世界遺産登録推進協議会
25	3.12.21	学芸課長	井上淳	令和3年度愛媛県高等学校教育研究大会地理歴史・公民部会全体会講演「古地図から地域の歴史を読み解く」講師	愛媛県高等学校教育研究会地理歴史・公民部会
26	4.1.13	専門学芸員	亀井英希	愛媛県生涯学習センターコミュニティ・カレッジ愛媛の博物館講座講師	愛媛県生涯学習センター
27	4.1.19	専門学芸員	亀井英希	宇和史談会新春放談会講師	宇和史談会
28	4.1.25	専門学芸員	冨田尚夫	愛媛県生涯学習センターコミュニティ・カレッジ愛媛の埋蔵文化財講座講師	愛媛県生涯学習センター
29	4.1.29	専門学芸員	山内治朋	湯築城歴史塾講師	湯築城資料館
30	4.2.14～ 5.3.31	学芸課長	井上淳	史跡松山城跡整備検討専門委員会への出席	松山市
31	4.2.16	専門学芸員 学芸員	平井誠 中村美琴	平和学習について	愛媛県立松山盲学校
32	4.2.20	専門学芸員	山内治朋	西園寺氏と山城を活かしたまちづくりシンポジウム講師	西園寺と山城を活用する会
33	4.2.22	専門学芸員	大本敬久	仙台藩と宇和島・吉田藩の秋祭りオンライン授業講師（仙台市立福岡小学校・宇和島市立立間小学校・吉田小学校）	宇和島市立吉田小学校
34	4.2.25	専門学芸員	大本敬久	愛媛県の祭り・行事調査検討委員会への出席	愛媛県教育委員会文化財保護課
35	4.3.8	専門学芸員	大本敬久	愛媛県の祭り・行事調査の打ち合わせへの出席	愛媛県教育委員会文化財保護課
36	4.3.10	学芸課長	井上淳	上島町資料館基本構想策定委員会への出席	上島町教育委員会
37	4.3.11	専門学芸員	大本敬久	西予市文化財保護審議会への出席	西予市教育委員会
38	3.3.13	専門学芸員	大本敬久	第24回宇和島文学歴史講座「愛媛の疫病文化」講師	愛媛新聞社
39	4.3.15	専門学芸員	大本敬久	西予市文化財保存活用地域計画協議会への出席	西予市教育委員会
40	4.3.16	学芸課長	井上淳	今治市村上海賊ミュージアム協議会への出席	今治市教育委員会
41	4.3.20	学芸課長	井上淳	「四国へんろ道文化」世界遺産化の会　2022年次フォーラム基調講演「江戸時代後期の遍路日記－久万山から道後温泉を中心に－」講師	「四国へんろ道文化」世界遺産化の会
42	4.3.23	専門学芸員	大本敬久	四国遍路関係資料調査研究会への出席	四国遍路世界遺産登録推進協議会
43	4.3.28	学芸課長	井上淳	史跡松山城跡整備検討会への出席	松山市

(4)　博物館資料の貸出・特別利用（令和3.4.1～令和4.3.31申請分）

No.	利用年月日	利用者	利用形態	目的	利用資料
1	3.4.11	個人	掲載	伊予史談会例会での説明資料に利用	松山城下図屏風
2	3.4.18	大分市歴史資料館	原版使用	テーマ展示Ｉ「津々浦々～諸領入り交じる大人気の港町」の解説パネル及び教材の原稿として使用	御船印角判摺物
3	3.4.21	個人	原版使用	「石畳」の地名由来等の研究資料として利用及び『石畳地域史年表（仮）』、『石畳神仏ＭＡＰ（仮）』に掲載	大洲藩領大絵図
4	3.4.30	高山・宮野浦地域づくり協議会	原版使用	高山地区景観調査報告書及び高山地区文化祭での展示パネルへの掲載	宇和郡高山浦絵図
5	3.5.7	ＩＶＳテレビ制作株式会社	原版使用	日本テレビ「ザ！鉄腕！ＤＡＳＨ！！」での放送	酒飯論絵巻
6	3.5.14	愛媛新聞社編集局生活文化部	原版使用・掲載	ジュニア愛媛新聞に掲載	凝然肖像、藤原純友浮世絵
7	3.5.30	株式会社ＮＨＫエンタープライズ	原版使用	NHK「ニッポン不滅の名城・松山城」のDVD発売に使用	幕府隠密松山城見取図、亀郭城秘図
8	3.6.1～7.30	公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター	館外貸出	愛媛県生涯学習センター・愛媛県埋蔵文化財センター共同企画展『伊予の鍛冶』に展示、および、図録等作製	大久保遺跡出土遺物　他　計15点
9	3.6.13	個人	実測・撮影	修士論文作成	松山市松環古照遺跡出土遺物　計167点
10	3.6.18	高知県立高知城歴史博物館	閲覧・撮影	企画展「廃藩置県150年記念　藩が消えた日～四国の廃藩置県～」に向けての事前調査	別子鉱山図巻（明治18年）、星梅鉢紋入懐中時計、道後温泉鳥観図（明治14年）
11	3.6.28	愛媛県厚生農業協同組合連合会	掲載	愛媛県厚生農業協同組合連合会発行『厚生連だより』に掲載	大街道の町並み、昭和の街かど
12	3.6.30	内子町教育委員会	原版使用	パネル展示で使用	大洲藩領大絵図
13	3.7.1～10.26	尼子騒兵衛展実行委員会	貸出・原版使用	展覧会「尼子騒兵衛展」において出品及び図録等刊行物に掲載	尼子騒兵衛画「山立・鬼蜘蛛丸」
14	3.7.3	松山市	原版使用	「城山公園（堀之内地区）第２期整備基本計画」のパブリックコメントで松山市ホームページ上に掲載	松山城下図屏風　他３点
15	3.7.5～10.29	愛南町教育委員会	館外貸出	平城貝塚総括報告書の刊行	木村剛朗氏寄贈資料平城貝塚採集土器19点
16	3.7.5	フランス国立科学研究センター東京事務所	原版使用	CNSR東京事務所発行のニュースレターに掲載	別子鉱山図巻
17	3.7.8	奈良県立万葉文化館	閲覧・撮影	特別展「うま酒の国大和」に関する調査	絵師草紙、酒飯論絵巻

18	3.7.9～ 11.28	村上海賊魅力発信推進協議会	原版使用	令和3年度日本遺産村上海賊今治・尾道巡回展「村上海賊と塩の荘園」においてパネル展示・動画配信	年貢輸送船模型写真、今治市多々羅製塩遺跡出土土器他写真計４点
19	3.7.14	香川県立ミュージアム	閲覧・撮影	特別展「風景が物語る瀬戸内の力」の事前調査	中国四国名所旧跡図、六十余州名所図会
20	3.7.17、 3.8.26～ 12.15	高知県立高知城歴史博物館	原版使用・展示	企画展「廃藩置県150年記念　藩が消えた日～四国の廃藩置県～」における展示図録・展示広報資料への掲載及び展示公開	別子鉱山図巻（明治18年）、星梅鉢紋入懐中時計、道後温泉鳥観図（明治14年）
21	3.7.30～ 10.9	宇和島市立伊達博物館	展示・原版使用・掲載	特別展「武具の煌めき―武家のPRIDE―」への出展及び特別展印刷物への掲載	紺糸威桶側二枚胴具足
22	3.8.8～ 9.12	今治市立中央図書館	掲載	平和展示企画「旧制今治中学校から予科練に志願した若者たち」にてパネル展示	海軍志願兵徴募ポスター
23	3.8.15、22	個人	閲覧・実測・撮影・掲載	『愛媛考古学』25号に掲載	お筆山２号墳出土鉄製品、相の谷７号墳出土鉄製品など　計15点
24	3.8.20～ 12.19	葛飾区郷土と天文の博物館	原版使用	特別展　戦国時代の漆器―出土品からみた漆器の様相―でのパネル掲載及び展示図録掲載	酒飯論絵巻
25	3.8.27	株式会社ガリバープロダクツ	原版使用	『愛媛のトリセツ』に道後温泉の歴史と松山城下についての記事を掲載	道後温泉絵図、松山城下図屏風
26	3.8.27	愛媛県教育委員会	原版使用・掲載	愛媛県教育委員会発行『四国八十八箇所霊場第65番札所三角寺他文化財詳細報告書』に掲載	中四国名所旧跡図「予州三角寺奥院金光山仙人龍寺図」
27	3.9.18～ 4.2.13	西条市立小松温芳図書館・郷土資料室	借用	企画展「石鎚のくらしと記憶」前期展示に出陳公開	石鎚画賛（明治7年頃）１点 村上節太郎撮影写真パネル23点
28	3.9.29～ 11.28	奈良県立万葉文化館	展示・原版使用・掲載	特別展「うま酒の国大和」への出展及び特別展図録・印刷物・刊行物への掲載	酒飯論絵巻、絵師草紙
29	3.9.30	千葉県立中央博物館分館海の博物館	原版使用	理科教育に関する論文に掲載（雑誌「生物教育」に投稿予定）	兵頭家資料　３点
30	3.9.30	個人	原版使用	会誌『小松史談』148号に掲載	元禄伊予国絵図
31	3.10.7～ 6.3.31	松山市役所道後温泉事務所	原版使用	「みんなの道後温泉活性化プロジェクト」で使用	道後温泉図、道後温泉鳥瞰図
32	3.10.8	株式会社吉川弘文館	原版使用	『かわらけの文化史』に掲載	酒飯論絵巻
33	3.10.13	湯築城資料館	閲覧・撮影	令和3年度湯築城資料館企画展展示資料の類例資料調査	音地遺跡出土青磁碗など　計44点
34	3.10.13～ 11.27	西予市立明浜小学校	館外貸出	授業の教材に使用	手まり

35	3.10.20	株式会社愛媛CATV	原版使用	番組で掲載	松尾峠から城辺村までの絵図
36	3.10.20	株式会社日本ケーブルテレビジョン	原版使用	番組で掲載	酒飯論絵巻
37	3.10.20～11.20	個人	館外貸出	砥部歴史講座で展示し、学習教材として使用	砥部町水満田金比羅山12号墳出土須恵器2点
38	3.10.30	個人	原版使用	仏像・神像に関する調査研究	西園寺公広坐像
39	3.10.31	個人	撮影	大学でのプレゼンテーション	常設展示風景
40	3.11.1	個人	閲覧・撮影	江戸勤番武士に関する調査研究	八原家文書ほか３件
41	3.11.5	株式会社小学館	原版使用	刊行物『OH!ざわつくおにぎり』（著者：おにぎり劇場）に掲載	酒飯論絵巻
42	3.11.7	東京大学史料編纂所	閲覧・撮影	研究・編纂業務の参照、および希望者に対し学術研究目的の閲覧に供するため	加藤嘉明書状（朝倉越州宛）、加藤嘉明書状（金地院宛）、歯長寺縁起
43	3.11.10	五百亀記念館	原版使用	五百亀記念館「古文書研究会」における教材として使用	頼純主御行状、小松藩参勤交代関係文書
44	3.11.14	個人	掲載	「絵で見るさく岩機200年の系譜」に掲載	別子鉱山図巻
45	3.11.30	サウダージ・ブックス有限責任事業組合	原版使用	宮脇慎太郎写真集『UWAKAI』に掲載	元禄伊予国絵図（宇和郡）
46	3.12.頃	五百亀記念館	掲載	企画展「西条藩いろいろ展～没後40年・秋山英一氏旧蔵藩政時代資料を中心に～」に係わる小冊子作成	西条藩旗印画帖、毛抜形太刀拵（西條藩松平家伝来、頼純主行状）
47	3.12.2	たつの市教育委員会	熟覧・写真撮影・実測・計測	令和３年度たつの市立埋蔵文化財センター特別展にかかる準備	西条市大久保遺跡出土鋳造鉄器
48	3.12.3	株式会社冨士房インターナショナル	原版使用	松田裕之著「工楽松右衛門とその時代　近世の海を変えたイノベーション」（仮題）に掲載	宇和郡奥浦絵図
49	3.11.17～3.12.9	愛媛県教育委員会文化財保護課	館外貸出	「100年前にタイムスリップin萬翠荘」において展示	近世やきものパズル（大皿・徳利）、ドレス（復元資料）、マネキン（トルソー）、れきハコ（昔のくらしパック）
50	3.12.10	個人	閲覧・撮影	卒業研究の資料に利用	瀬戸内海航路図、西国海路図絵巻、駿河より五島まで海陸路程図
51	3.12.14～12.19	松山市秘書広報部シティプロモーション推進課	原版使用	市政広報番組「大好き！まつやま」で「城山公園（堀之内地区）第２期整備計画」を紹介する際に利用	松山城下図屏風
52	3.12.19、21	個人	閲覧・撮影	研究	田苗真土亀甲家文書22点
53	3.12中旬	一般社団法人今治城濠共有者組合	原版使用	「一般社団法人今治城濠共有者組合　組合の設立と経緯」の冊子に掲載	村上節太郎撮影「今治城の牡蠣の養殖」

54	3.12.20	個人	掲載	西予市明浜町景観調査報告書に掲載	宇和郡高山浦絵図
55	3.12.23	伊予市教育委員会	閲覧・撮影	『郡中層化石目録』執筆	高月虹器肖像額、道具帳(A本)、道具帳(B本)
56	3.12.25	愛南町教育委員会	原版使用	講座での上映	松尾峠から城辺町までの絵図
57	4.1.12	個人	閲覧・撮影	論文「『解体新書』究理堂系書入れ本について（その２）」（仮題）執筆	解体新書
58	4.1.12	大洲市	原版使用	「大洲市歴史的風致維持向上計画（第2期計画）」への掲載	藤堂高虎画像
59	4.1.15	株式会社NHKエデュケーショナル	原版使用	NHK総合「日本人のおなまえっ！#178都道府県シリーズ総集編」で使用	後三年合戦絵巻
60	4.1.15	株式会社平凡社	原版使用	『日本仏教史入門』に掲載	四国徧禮絵図
61	4.1.15	たつの市教育委員会	掲載	令和３年度たつの市立埋蔵文化財センター特別展展示図録に掲載	西条市大久保遺跡出土鋳造鉄器
62	4.1.15～3.31	松山城総合事務所	原版使用	松山城ミニ企画展＆パネル展「松山城築城420年の歴史」で展示	与州松山本丸図、松山城図
63	4.1.22	吉野ヶ里公園管理センター	熟覧・写真撮影	令和４年度吉野ヶ里歴史公園特別企画展の準備	今治市阿方遺跡出土短甲他33点
64	4.1.25～12.31	えひめ南予きずな博実行委員会	原版使用	えひめ南予きずな博事業　Web掲載	観光の南伊予、鳥観図八幡浜市
65	4.1.26～3.20	たつの市教育委員会	貸出	令和３年度たつの市立埋蔵文化財センター特別展にて展示	西条市大久保遺跡出土鋳造鉄器
66	4.2月	高山・宮野浦地域づくり協議会	原版使用	高山地区景観調査報告会での展示	宇和郡高山浦絵図
67	4.2.1	戎光祥出版株式会社	原版使用	「歴史研究」698号に掲載	松山城下町模型
68	4.2.5	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団	原版使用・画像展示・掲載	令和３年度松山市考古館特別展『古代の「火」を科学する』への画像展示・印刷物への掲載	松山市松環古照遺跡出土火起こし道具の板画像
69	4.2.10	宇和島市文化協会宇和島支部	原版使用	「令和3年度　宇和島の文化」会報55号の表紙に掲載	高野長英書状、高野長英画像、戊戌夢物語、獄中着衣の布切
70	4.2.26	個人	閲覧・実測・撮影	研究論文作成	今治市中寺州尾遺跡他出土石器9点
71	4.3.1	松山市	原版使用	「松山市文化財調査報告書」197号に掲載	松山城下図屏風ほか１点
72	4.3～	個人	撮影・掲載	博士論文に掲載	歴史展示室４　昭和のコーナー
73	4.3.5	ＮＨＫ松山放送局	原版使用	情報番組「ギュッと！四国」内のコーナーにおける「ギュッと！であい旅」放送内の資料として使用	松山道後名所図絵

74	4.3.9～3.10	個人	閲覧・複写	研究	田苗真土亀甲家文書31点
75	4.3.10	株式会社デジタル・ハースト・ジャパン	原版使用	「婦人画報デジタル」の「懐石と会席」記事で掲載	酒飯論絵巻
76	4.3.10	フランス国立科学研究センター東京事務所	原版使用	CNSR東京事務所発行のニュースレター・ＨＰ・ＳＮＳに掲載	別子鉱山図巻
77	4.3.15	個人	原版使用	松山大学の授業で使用する地図帳に掲載	松山城下図屏風、大日本職業別明細図
78	4.3.15	個人	原版使用	調査研究	伊能測量隊員旅中日記
79	4.3.22	有限会社タイクイーン	原版使用	BS11の5月7日放映「偉人・素顔の履歴書（空海）」への掲載のため	大日経開題
80	4.3.28	株式会社　敬文舎	原版使用	「ほろ酔いばなし　酒の『徒然草』」に使用のため	絵師草紙
81	4.3.31	愛媛県観光スポーツ文化部文化局まなび推進課	原版利用・掲載	愛媛人物博物館常設展示解説書改訂の際に掲載するため	凝然肖像、藤原純友浮世絵、蒙古襲来絵詞
82	4.4.1～	愛媛県観光スポーツ文化部文化局まなび推進課	館外貸出	愛媛県生涯学習センター内　愛媛人物博物館常設展示の充実のため	塩田用具（12件14点）、絣関係用具（３件３点）、ふいご、人力車

(5)　れきハコ（令和3.4.1～令和4.3.31申請分）

普及啓発事業の一環として、実物資料や写真パネルなどをパックした貸出教材キット「れきハコ」を教育機関等へ貸出を行った。

No.	利用年月日	利用者	利用形態	目的	利用資料
1	3.6.10～3.6.18	愛媛県立宇和特別支援学校	貸出	総合的な学習での題材研究のため	平和学習支援資料
2	3.6.15～3.6.25	宇和島市立喜佐方小学校	貸出	歴史の授業において実物を用いて行うため	弥生のくらしパック
3	3.6.18～3.7.3	西予市立多田小学校	貸出	社会科学習に使用するため	弥生のくらしパック
4	3.10.13～3.10.27	宇和島市立喜佐方小学校	貸出	歴史の授業において実物を用いて行うため	武士のよろいパック 弥生のくらしパック―米づくりのムラのくらし―
5	4.1.13～4.1.25	愛媛県立宇和高等学校	貸出	昭和の日本及び歴史と現在のつながりを学ぶ学習に活用するため	昔のくらしパック３ 平和学習支援資料
6	4.2.22～4.3.5	西予市立城川小学校	貸出	昔の道具を直接見ることで昔の人々の知恵や工夫に気づきやすくするため	昔のくらしパック2

(6)　学校教育との連携

「小・中学校のための歴博利用ガイド」や「学習ノート」をホームページ等で周知するほか、出前授業や体験型貸出キット「れきハコ」の活用などにより、博学連携の推進に努めた。

①令和３年度来館学校一覧

来館月日	来館時間	学校名・学年	市町名	来館者人数	摘要
		※4月に学校団体の利用なし			
		4月	0校	0	
		※5月に学校団体の利用なし			
		5月	0校	0	
6月24日	14:20～15:50	今治市立鳥生小学校6年生	今治市	84	
		6月	1校	84	
7月9日	9:30～11:00	愛南町立家串小学校6年生・愛南町立柏小学校6年生	愛南町	11	
7月13日	10:20～11:50	今治市立桜井中学校3年生	今治市	84	オリエンテーション対応
7月15日	9：00～11：00	西予市立宇和中学校1年生	西予市	43	
7月15日	14:20～16:20	今治市立吹揚小学校	今治市	67	平和学習対応
7月20日	16:30～17:00	愛媛県立宇和高等学校吹奏楽部	西予市	15	
		7月	5校	220	
		※8月に学校団体の利用なし			
		8月	0校	0	
		※9月に学校団体の利用なし			
		9月	0校	0	
10月1日	9:00～10:20	今治市立大三島小学校6年生	今治市	15	
10月6日	10:00～13:00	今治市立乃万小学校 6年生	今治市	118	
10月15日	9:30～12:00	済美高等学校	松山市	75	
10月20日	11:30～13:30	愛媛県立伊予農業高等学校生物工学科1年生	伊予市	39	
10月20日	13:00～14:30	大洲市立肱川小学校6年生	大洲市	19	オリエンテーション対応
10月21日	10:45～13:15	愛媛県立みなら特別支援学校6年生	東温市	38	学習支援プログラム対応
10月22日	10:00～12:30	松山市立中島中学校	松山市	20	オリエンテーション対応
10月22日	10:00～13:00	済美平成中等教育学校高等部	松山市	135	
10月22日	11:00～12:30	内子町立天神小学校	内子町	34	
10月29日	10:00～11:00	新田青雲中等教育学校高等部1年生	松山市	52	
10月29日	12:50～	松山市立さくら小学校	松山市	141	
		10月	11校	686	
11月4日	10:30～11:30	今治市立立花小学校	今治市	96	
11月5日	9:00～11:00	松山市立石井東小学校6年生	松山市	160	平和学習対応
11月5日	9:30～12:20	八幡浜市立千丈小学校5・6年生	八幡浜市	34	
11月9日	10:30～12:00	久万高原町立面河小学校1～6年生	久万高原町	10	
11月12日	9:30～11:00	大洲市立肱川小学校3・4年生	大洲市	31	
11月12日	12:00～15:00	大洲市立喜多小学校3年生	大洲市	86	
11月18日	11:40～13:40	大洲市立平小学校3年生	大洲市	46	
11月18日	13:00～15:00	愛媛県立今治特別支援学校3年生	今治市	38	
11月25日	9:00～11:00	松山市立双葉小学校	松山市	85	
11月28日	9:00～10:00	今治市立桜井中学校2年生	今治市	86	
		11月	10校	672	
12月2日	14:30～15:30	西予市立三瓶中学校1年生	西予市	45	亀井学芸員による講義
12月3日	9:00～12:00	愛媛県立宇和特別支援学校聴覚障害部門 4・5・6年生	西予市	9	平和学習対応
12月3日	12:45～15:00	西予市立惣川小学校5・6年生	西予市	3	特別展・テーマ展解説
12月10日	14:00～15:30	新居浜市立船木小学校5年生	新居浜市	61	
		12月	4校	118	
		※1月に学校団体の利用なし			
		1月	0校	0	
2月10日	9:45～12:50	愛南町立緑小学校6年生	愛南町	4	
2月25日	9:30～11:30	松山市立北条小学校6年生	松山市	59	平和学習対応
		2月	2校	63	
3月1日	9:00～11:00	松山市立新玉小学校6年生	松山市	102	平和学習対応
3月4日	10:00～12:30	松山市立余土中学校1年生	松山市	196	
3月9日	9:30～13:00	宇和島市立御槙小学校2～5年生	宇和島市	11	学習支援プログラム対応
3月9日	10:20～11:50	今治市立近見中学校3年生	今治市	46	学習支援プログラム対応
3月10日	13:50～15:20	今治市立国分小学校6年生	今治市	36	
3月16日	12:30～14:00	新居浜市立惣開小学校6年生	新居浜市	63	
		3月	6校	454	
		合計	40校	2,297	

②平和学習

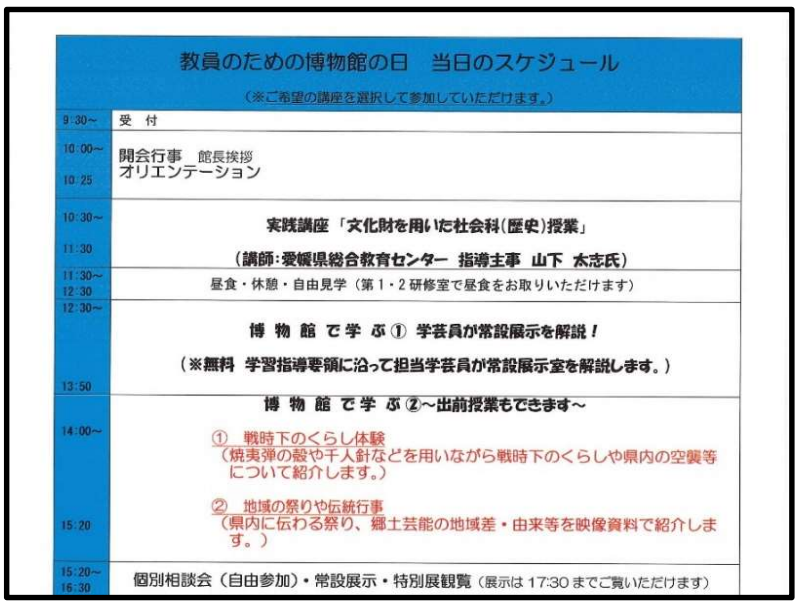
令和３年度も昨年度に引き続きコロナウイルス感染防止の観点から、修学旅行先が県内や四国内になった小学校が多く、広島県と長崎県に行く予定であった学校から平和学習の希望を受けた。そのため当館では修学旅行での来館時の授業または、出前授業を希望する学校に実施した。

来館月日	時間	学校名	市町村名	人数	授業数	備考
7月15日	14:20～15:10	今治市立吹揚小学校	今治市	66人	1回	
10月8日	14:00～15:35	新居浜市立惣開小学校	新居浜市	58人	2回	出前授業
10月28日	14:00～15:50	西予市立惣川小学校	西予市	6人	1回	出前授業
11月5日	9:00～11:00	松山市立石井東小学校	松山市	149人	2回	
12月1日	14:30～16:00	松山大学	松山市	18人	1回	
12月3日	9:30～10:30	愛媛県立宇和特別支援学校	西予市	3人	1回	
2月16日	11:45～12:35	愛媛県立松山盲学校	松山市	5人	1回	出前授業
2月25日	9:30～10:15	松山市立北条小学校	松山市	56人	1回	
3月1日	9:30～10:15	松山市立新玉小学校	松山市	95人	1回	

③「教員のための博物館の日2021」の実施

学校の先生方に博物館に足を運んでもらって、博物館のことをもっと知ってもらい、授業や校外学習に活用していただくため、「教員のための博物館の日」事業を、平成28年以降継続して開催している。

・日時：令和３年８月20日（金）10:00～16:30
・参加者：教員、社会教育施設職員等　13名
・共催：国立科学博物館・公益財団法人日本博物館協会
・後援：文部科学省



(7)　「こども歴史館」の運営

「こども歴史館」では、こどもたちが五感を使いながら体験学習ができるワークショップを実施している。原則、土曜、日曜、祝日に開催した。※令和3年度については、新型コロナウイルス感染症防止対策として、エントランスホールにて運営し、こども歴史館は閉館した。

プログラム名	実施日	参加人数	摘　要
シルバニアファミリーのブローチをつくろう！	4/3.4.10.11.17.18. 6/5.6.12.13.19.20.26.27.	595	特別展「シルバニアファミリー展」にあわせて
アクアビーズでキーホルダーをつくろう！		321	
ウォールラックに小さなお庭をつくろう！	4/3.4.10.11.17.18. 6/5.6.12.13.19.20.26.27. 7/3.4	437	
オリジナルヨーヨーをつくろう！	4/3.4.10.11.17.18. 6/5.6.12.13.19.20.26.27. 7/3.4.22.23.24.25	205	

あめちゃんアンブレラマーカーをつくろう	7/3.4. 10/2.3.9.10	71	季節ワークショップ
スカイスクリューをつくろう！	7/10.11.17.18.22.23.24.25.31 8/1.4.5.6.7.8.9.11.12.13.14. 15.16.18.19.20.21.22.23.25. 26.27.28.29.30. 9/1.2.3.4.5.6.8.9.10.11.12. 14.15.16.17.18.19.20.22.23. 24.25.26	388	特別展 「ふわふわシナモロール展」にあわせて
雲レジンキーホルダーをつくろう	7/10.11.17.18.22.23.24.25.31 8/1.7.8.9.13.14.15.21.22.28. 29 9/4.5.11.12.18.19.20.23.25.2 6	1,382	
シナモロールの素焼きぬりえ	7/10.11.13.17.18.20.22.23. 24.25.27.31 8/1.3.7.8.9.10.13.14.15.17. 21.22.24.28.29.31 9/4.5.7.11.12.18.19.20.23. 25.26	1,156	
シナモロールのデジタルぬりえ	7/10.11.13.14.15.16.17.18. 20.21.22.23.24.25.26.27. 28.29.30.31 8/1.2.3.4.5.6.7.8.9.10.11. 12.13.14.15.16.17.18.19. 20.21.22.23.24.25.26.27. 28.29.30.31 9/1.2.3.4.5.6.8.9.10.11. 12.14.15.16.17.18.19.20. 22.23.24.25.26	2,070	
鋳造体験　古銭をつくろう	10/2.3.9.10	38	
レザーでつくろう！木の葉のパッチンどめ	10/16.17.23.24.30.31 11/3.6.7.13.14.20.21.23.27. 28 12/4.5	130	季節ワークショップ
鋳造体験　昔の鏡をつくろう	10/16.17.23.24.30.31 11/3.6.7.13.14.20.21.23.27. 28 12/4.5	116	テーマ展 「東予と南予の弥生文化と青銅器」にあわせて
ダンボールで大名の船をつくろう！	10/16.17.19.20.21.22.23.24. 26.27.28.29.30.31 11/1.3.4.5.6.7.9.10.11.12. 13.14.16.17.18.19.20.21. 23.24.25.26.27.28.30 12/1.2.3.4.5	988	特別展 「大名の船－海の参勤交代－」にあわせて
特別展「大名の船」－海の参勤交代－ワークシート		2,312	
スチームパンク風ペンをつくろう！	12/11.12.18.19.25.26	126	季節ワークショップ
オリジナルミニ金屏風をつくろう！		24	
オリジナル絵皿をつくろう	1/8.9.10.15.16.22.23.29.30 2/5.6	93	季節ワークショップ
水引アクセサリーをつくろう		86	
文香をつくろう	2/11.12.13.19.20.23.26.27 3/5.6.12.13.19.20.21.26.27	108	特別展 「古代文学と伊予国」にあわせて
木目込み細工で吊るし飾りをつくろう		130	
パタパタメッセージカード		43	
特別展「古代文学と伊予国」スタンプラリー	2/11.12.13.15.16.17.18.19. 20.22.23.24.25.26.27 3/1.2.3.4.5.6.7.9.10.11.12. 13.15.16.17.1819.20.21.23. 24.25.26.27.28.29.30	1,614	

こども歴史館シールラリー	年間	4,187	

(8)　誘客イベントの実施

季節ごとにイベントを実施し、誘客の促進に努めた。

イベント名	実施日	参加人数	摘要
第13回「えひめのまつり」子ども絵画展	12/4～1/30	2,112	
＜新春イベント＞			
れきはく★キーワードラリー	1/2.3、　1/4～16	450	
お正月だよ☆招き寅の貯金箱に絵付けをしよう	1/2･3	106	
お正月だよ☆羽子板をつくろう！		63	
拭き戻しをつくろう！		32	
歴博★ジャンボかるた大会		30	
コマ師匠と遊ぼう！		23	
ぜんざいのふるまい		150	
＜おひなさまイベント＞			
おひなさまにへんしん	2/11.12.13.19.20.23.26.27 3/5.6.12.13.19.20.21.26.27	－	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため全日程中止
ひなまつり茶会	2/27	－	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止
バルーンアート体験	2/26･27	78	
キラキラマスクチャームをつくろう！		44	

(9)　開館記念日のイベント

平成６年１１月に当館が開館したことを記念して、毎年１１月に開館記念イベントを実施している。令和３年度は11月14日（日）に実施した。

■当館の開館を記念して常設展・特別展の無料開放を行った。（無料入館者　927人）

■きのこのバッジ・マグネットをつくろう！　時間　10：00～12：00/13：00～16：00　場所　エントランスホール　人数　49人

■紅白餅の配布　時間　9：00～　場所　エントランスホール　人数　440人

(10)　「歴博だより」の刊行

普及啓発資料として、特別展やテーマ展の展示資料や博物館行事などを紹介した「歴博だより」第106～109号を各2,000部発行した。

(11)　「博物館友の会」の育成・支援

博物館の利用を通して、愛媛の歴史や民俗に親しみ、教養を高め、会員相互の親睦を図ることを目的とする「歴博友の会」の育成・支援を行った。

■令和3年度会員数（令和4年3月末現在）

個人会員	小中学生	7名
	高校生以上	74名
家族会員		46組（190名）
賛助会員		団体6、個人2

■令和3年度理事会及び総会の開催

日　時：　※コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催

■役員（令和4年3月末現在）

会　長：　船橋　明彦　　理　事：　山本　浩二　　監　事：　松川　伸二
副会長：　中村　勇人　　本多　昌人　　眞島　和男
宇都宮　とみ子　顧　問：　河野　利江
井上　淳
多木　紀隆

■事業

（ア）現地学習会等の開催

・第1回現地学習会「西日本豪雨からの復興－西予市野村町編－」
日時：令和3年8月4日（水）　参加者：会員22名、職員2名
場所：野村町中筋地区・阿下地区・乙亥会館・くまさん農園

・第2回現地学習会「中世の山城・鵜ヶ森城跡を歩く」※コロナウイルス感染症対策として中止

・研修旅行「丸亀城・四国水族館を訪ねる」
日時：令和3年11月30日（火）　参加者：会員27名、職員3名
場所：丸亀城、山北八幡神社、四国水族館（香川県）

・ヘルシー歴史ウォーク「経ヶ森を歩く」
日時：令和3年12月4日（土）　参加者：会員18名、職員3名
場所：経ヶ森～太山寺～木地屋（松山市）

（イ）会員向け展示解説会の開催

・令和4年3月21日（月）　特別展「古代文学と伊予国－愛媛の文学資料－」展示解説会　参加者22名

（ウ）クラブ活動の開設・実施

●裂織クラブ（クラブ員13名）
裂織に関心のある会員が毎月2回集まり、機織り機を使用しながら裂織作品を制作している。
令和3年度は、20回活動を実施した。

●古文書クラブ（クラブ員19名）
古文書の解読に関心のある会員が毎月1回集まり、テキストを輪読形式で読み進めた。
令和3年度は、8回活動を実施した。内、1回は現地視察会として、砥部町を訪れた。

●民俗クラブ（クラブ員24名）
愛媛の民俗に関心のある会員が集まり、勉強会や調査を実施している。
令和3年12月に現地学習会として、大洲八幡神社・古学堂を訪れた。

●土器ドキクラブ（クラブ員16名）
考古学に関心のある会員が集まり、遺跡撮影写真の整理や見学会などの活動を実施している。
令和3年10月に展示解説会を実施した。

（エ）会報の発行　　第51号（令和3年11月1日発行）、第52号（令和4年3月31日発行）

（オ）博物館出版物の増刷及び販売

（カ）会員への博物館行事案内等

５．生涯学習関連その他

(1)　「コミュニティ・カレッジ」の開催支援

南予地域の人々を対象に、心の豊かさや教養を高め、実社会において必要な知識や技術の習得を目指す「南予コミュニティ・カレッジ」（愛媛県生涯学習センター主催）の開催を支援（会場提供）している。

●現代教養講座（放送県民大学）　時間／13:30～15:30 会場／当館研修室

月　日	講座内容	講　師	参加人数
10/9（土）	映画・音楽で愉しむGrammar ～文法に宿る人の温もり～	今泉志奈子（愛媛大学法文学部教授）	10 人
11/6（土）	現代文化とテクノロジー	山本與志隆（愛媛大学法文学部教授）	10 人
12/11（土）	平家物語 －小宰相と通盛を中心に－	田中千晶（聖カタリナ学園高等学校教諭）	6 人

●健康・福祉・介護講座　時間／13:30～15:30 会場／当館研修室

月　日	講座内容	講　師	参加人数
7/28（水）	介護保険制度について	愛媛県南予地方局健康福祉環境部地域福祉課職員	20 人
8/25（水）	転ばないための足づくり	御堂正江（一般社団法人日本ウォーキング協会公認ウォーキング指導者）	中止
9/29（水）	甲状腺と“のど”のがんについて	青井二郎（四国がんセンター頭頸科・甲状腺腫瘍科医長）	中止
11/24（水）	生き活きした暮らしを支える ための介護のコツ	金田由美子（愛媛県在宅介護研修センターセンター長）	13 人
12/15（水）	ここまで出来る放射線治療	濱本秦（四国がんセンター放射線治療科部長）	10 人

●ふるさとおもしろ講座　時間／13:30～15:30　会場／当館研修室

月　日	講座内容	講　師	参加人数
9/1（水）	岩村昇 ～アジア医療の光となった医師～	冨吉将平（愛媛県観光スポーツ文化部文化局まなび推進課専門学芸員）	中止
9/22（水）	昭和の大洲市のくらしと産業① （旧大洲市、旧長浜町）	楠橋祐樹（愛媛県観光スポーツ文化部文化局まなび推進課社会教育主事）	中止
10/6（水）	昭和の宇和島市のくらしと産業② （旧宇和島市、旧吉田町）	中野亮（愛媛県観光スポーツ文化部文化局まなび推進課社会教育主事）	16 人
10/20（水）	現地学習会（宇和島市コース）	武智勝利（愛媛県観光スポーツ文化部文化局まなび推進課主任主事）	8人

●歴史講座　時間／13:30～15:30　会場／当館研修室

月　日	講座内容	講　師	参加人数
7/17（土）	町並み保存よもやま話	畑野亮一（内子町役場町並・地域振興課）	19 人
8/28（土）	もう1つのシルクロード －青海省の天空の道－	前園実知雄（公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター理事長）	中止
9/25（土）	近世絵画を読み解く ～大洲ゆかりの画人の作品を中心に～	山田広志（大洲市立博物館学芸員）	中止
12/4（土）	戦いの歴史	日和佐宣正（愛媛県教育委員会事務局管理部文化財保護課主幹）	10 人

●くらしの安全・安心講座　時間／13:30～15:30　会場／当館研修室

月　日	講座内容	講　師	参加人数
8/6（金）	南海トラフ巨大地震に備えて	愛媛県土木部道路都市局建築住宅課職員	10 人
9/17（金）	消費者トラブルについて	愛媛県消費生活センター職員	中止
10/15（金）	危険生物について	石川和男（松山東雲女子大学名誉教授）	6 人

11/12(金)	犯罪や事故から身を守る方策について	西予警察署職員	3 人

(2)　図書室の整備・運営

歴史や民俗などに関する図書10,334冊を所蔵するとともに、主に小中学生向きの学習用ビデオテープ1,304本を視聴する５台のビデオブースを備え、学習の場を提供した。

※コロナウイルス感染症拡大防止対策として、令和3年度はビデオブースを閉鎖

(3)　ボランティア活動の推進

地域住民の方に博物館活動への積極的な参画を促すため、展示解説、図書・資料整理、体験活動、イベントの補助業務に関するボランティアの拡大に努め、活動の育成・支援を行った。

①令和3年度ボランティア登録数

36人（令和4年3月末現在）

②ボランティア説明会

コロナウイルス感染拡大防止のため中止

③令和3年度 活動日数・参加人数

のべ82日　183人　　活動内容：紙芝居、資料整理、学習支援プログラム・体験イベント補助

(4)　博物館実習等の受入

①博物館実習

博物館学芸員資格に必要な博物館実習課程履修のため、各大学より要請のあった学生を受け入れ、実習を行った。

なお、新型コロナウイルス感染対策のため、２回に分けて実施した。

■期間　　令和3年8月17日（火）～22日（日）（6日間）

■実習生　愛媛大学　　3名

■期間　　令和3年11月9日（火）～14日（日）（6日間）

■実習生　都留文科大学　　1名

（※コロナウイルス感染症拡大防止対策として、山梨県からの1名は日程を変更して実施）

■内容

月 日	実 習 内 容（8/17～8/22）	実 習 内 容（11/9～11/14）
8月17日（火） 11月9日（火）	開講式／オリエンテーション／博物館の概要説明／施設見学／指定管理者の事業説明	開講式／オリエンテーション／博物館の概要説明／施設見学／指定管理者の事業説明
8月18日（水） 11月10日（水）	歴史資料整理実習	歴史資料整理実習
	民俗資料整理実習	「県博物館協会研修会」運営補助実習
8月19日（木） 11月11日（木）	考古資料整理実習	民俗資料整理実習
	歴史資料整理実習	考古資料整理実習
8月20日（金） 11月12日（金）	「教員のための博物館の日」運営補助実習	考古資料整理実習
		ボランティア資料整理実習
8月21日（土） 11月13日（土）	民俗資料整理実習	民俗資料整理実習
	接客・ワークショップ対応	接客・ワークショップ対応
8月22日（日） 11月14日（日）	考古資料整理実習	接客・ワークショップ対応
	接客・ワークショップ対応	接客・ワークショップ対応
	閉講式	閉講式

②インターンシップ

令和3年度は大学からの要望がなく、職場体験の受け入れはなかった。

③職場体験

令和3年度は学校からの要望がなく、職場体験の受け入れはなかった。

６．博物館運営事業推進基金

令和２年１２月に、個人から当館のためにと寄付された１億円を原資とした「愛媛県歴史文化博物館運営事業推進基金」を令和３年３月26日に設置している。

基金の使途は、資料収集や展示事業等の推進に要する経費に充てることとしており、令和３年は、資料収集（5,000千円）及び密●空と海―内海清美展―魅力発信事業(6,055千円）に充当した。

７．愛媛県歴史文化博物館のコロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和３年４月22日から５月31日まで臨時休館した。また、館では以下の感染拡大防止対策を施した。

(1)　施設全体

・ＨＰトップページへのコロナ対策を掲載
・「えひめコロナお知らせネット」並びに「ＣＯＣＯＡ」アプリの利用案内の館内アナウンス及び、館内の複数箇所に案内板を掲示
・エントランスホール入口にサーマルカメラ及び検温器を設置し、センサーが反応したら、職員がハンディの器で再検温、それでも体温が37.5度以上の場合は、コロナ対策を説明
・エントランスホール入口において、来館者の特定（個人情報（代表者）の取得）
・職員による定期巡回を行い、消毒液残量確認及び混雑状況の確認
・清掃員によるエスカレーター・エレベーター・ドア等の消毒の適宜実施
・展示室が混雑した際に、統括（不在時は総務管理担当）の判断で館内放送によるお願いアナウンスを実施（マスク着用、こまめな手洗い、他のお客様との間隔確保、混雑時の観覧人数制限等）
・混雑状況把握システムを活用し、展示室内の混雑状況を目視することができるモニターを設置するとともに来館者向けに液晶ワイドディスプレイにより混雑状況を表示
・トランシーバーを活用することで各職員と情報共有することで迅速な対策を実施
・愛媛県が認証する愛顔の安心飲食認証制度を活用し、認証店としてレストラン入り口に認証ステッカーを掲示※2021年８月５日認証

(2)　総合案内（チケット売場）

・飛沫防止シートを設置
・金銭の授受はトレーを介して実施
・職員はマスク着用
・消毒液設置
・総合案内のカウンターは、開館前や閉館後に消毒し、営業中も適宜消毒
・ソーシャルディスタンスを確保　（足型マークの設置）
・展示解説やオリエンテーションを対応する際、職員はマスクとフェイスガード着用
・展示観覧券をお買い求めの際に、マスクをしていなければ着用をお願いし、持っていない場合は、マスクを配布
・サーマルカメラ設置

(3)　特別展示会場

・入口に受付の人員を配置し、入場人数のカウントを行い、入場規制を実施。また、マスクをしていなければ着用をお願いし、万が一マスクを持っていない場合は、マスクを配布
・展示室内に監視の人員を配置し、混雑時の声掛け及び誘導を実施
・来館者向けに液晶ワイドディスプレイの設置により混雑状況を表示

(4)　体験学習室

・当面の間、閉鎖

(5)　図書室

・入口に消毒液設置
・入口は常時開放
・座席数（26→14人）を縮小
・図書室の利用は、最大３時間までとする運用を実施
・ビデオブースの利用の中止
・お客様の使用後、机や椅子等を消毒
・入室の際に、マスク着用の告知をして、持っていない場合は、マスクを配布

(6)　レストラン・ミュージアムショップ

・レジ付近に飛沫防止シート設置
・金銭の授受はトレーを介して実施
・職員はマスクを着用
・入口にアルコール設置
・レジに並ぶ際は、ソーシャルディスタンスを確保（足型マーク設置）
・レストランは、座席数（66→25人）を縮小し、レイアウトを変更して、各テーブルの間隔を確保
・レストランの開店前と閉館後に、机や椅子を全て消毒し、営業中はお客様の使用後、机や椅子を消毒
・レストランのセルフコーナーを、お冷・おしぼりだけにして、その他の食器類は職員が料理を提供する際に運搬　※お冷を入れるコップは紙コップに変更
・ショップは、レイアウトを変更し、通路を広く確保　また、買い物カゴは使用後に消毒
・愛媛県が認証する、愛顔の安心飲食認証店としてステッカーをレストラン入り口に掲示。

(7)　研修室等の施設利用

・部屋の収納人数の50%未満とし、予約の段階で了解の上、予約を受付
・研修室やミーティングルームは長机に対して1人までの利用
・多目的ホールは1座席ごとに表示を貼り付けて間隔を確保
・利用当日、部屋に入る前に消毒を依頼

(8)　博物館講座

・職員はマスクを着用
・消毒液設置　※受付の際に消毒
・使用する部屋の座席を予め間引いて使用
・参加者全員にマスク着用を予めお伝えし、忘れた方はマスクを配布
・会場の扉を開放し、換気に努めるを実施

(9)　ワークショップ

・飛沫防止シートを設置
・金銭の授受はトレーを介して実施
・職員はマスク着用
・消毒液設置　※受付の際に消毒
・道具（ハサミ、ペンなど）や作業机は、開始前と終了後、お客様の使用後に消毒
・作業机は一家族のみ使用　※作業机が満席になれば、次の方は待機

Ⅱ. 関係資料データ

１．沿革とあゆみ

昭和　62年　　7月 生活文化県政推進懇談会から、生活文化県政を具体化する基本的な施設として生涯学習センター、歴史系及び科学系博物館の建設について提言

63年　12月 歴史文化資料館調査研究委員会を設置

平成　2年　　6月 資料調査委員（5地域各1名）委嘱

展示資料アドバイザー（5分野各1名）委嘱

3年　　4月 生活文化総室に生涯学習課を移し歴史文化博物館係を設置　学芸員1名配置

6月 歴史文化博物館調査研究委員会（改称）から「歴史文化博物館基本構想」を答申（建設候補地を宇和町とする）

10月 建築基本設計着手（平成4年2月完了）

11月 展示基本設計着手（平成4年2月完了）

グラフィック資料（解説）監修者（14名）委嘱

展示資料（模型）監修者（24名）委嘱

12月 展示プロデューサーに大石慎三郎氏(学習院大学教授)を委嘱

4年　　3月 用地整備事業着手（平成5年12月完了）

4月 学芸員4名に増員

7月 建築実施設計着手（平成4年10月完了）

12月 建築工事着手（平成6年9月完了）

5年　　4月 生活文化総室生涯学習課に博物館施設係、歴史文化博物館展示係を設置　学芸員9名に増員

7月 展示品等整備工事着手（平成6年9月完了）

6年　　4月 生活文化総室に歴史文化博物館開設準備室を設置　学芸員13名に増員

8月 定礎式

10月 愛媛県歴史文化博物館を開設

大石慎三郎氏(学習院大学名誉教授)館長に就任　学芸員15名に増員

11月 落成式を挙行（18日）

愛媛県歴史文化博物館開館（19日）

7年　　4月 学芸員17名に増員　入館者10万人を超える（26日）

5月 愛媛県歴史文化博物館運営委員会設置

10月 入館者20万人を超える（8日）

愛媛県歴史文化博物館友の会設立

11月 資料収集要綱を制定

開館1周年事業を開催

12月 資料収集アドバイザー（8名）委嘱

8年　　2月 第1回企画展「伊予の水軍」開催

7月 入館者30万人を超える（16日）

平成8年度企画展「伊予八藩の大名」開催

9年　　4月 巡回展「広重 東海道五拾三次 帰国展」開催

5月 入館者40万人を超える（15日）

7月 平成9年度企画展「伊予の蘭学」開催

10年　　5月 入館者50万人を超える。（23日）

平成10年度企画展「純友と将門」開催

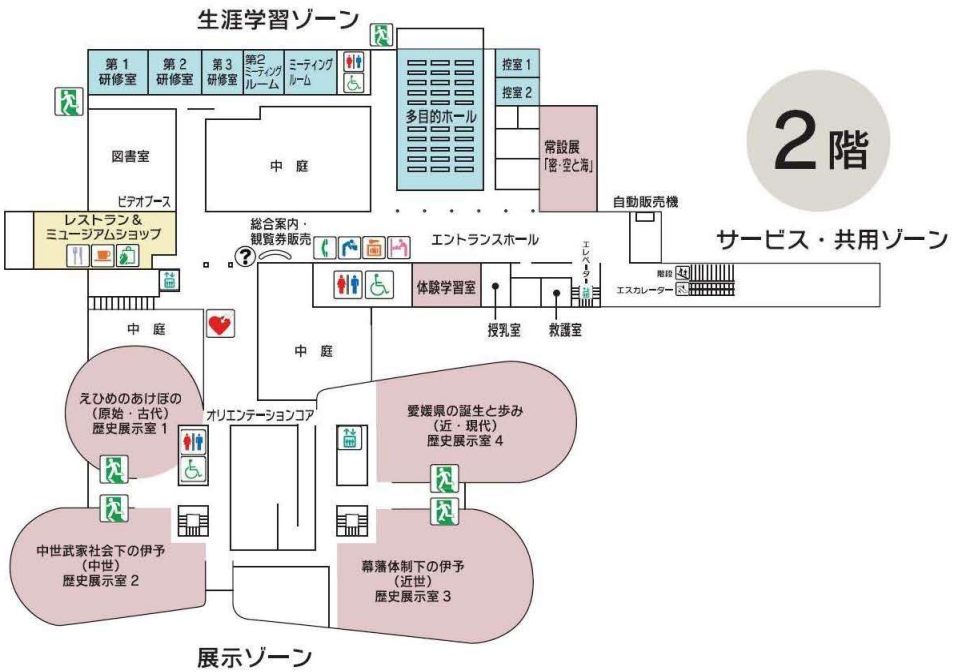
10月 巡回展「竹久夢二」開催
11年 7月 平成11年度企画展「海道をゆく」開催
入館者60万人を超える。(18日)
10月 巡回展「華麗なる能装束の美」開催
12年 4月 教育委員会に移管
5月 巡回展「よみがえる正倉院宝物」開催
7月 平成12年度企画展「愛媛まつり紀行」開催
博物館協議会設置(20日)
9月 入館者70万人を超える。(9日)
13年 7月 平成13年度企画展「西四国の縄文文化」開催
10月 巡回展「日本のわざと美」開催
12月 入館者80万人を超える。(22日)
14年 7月 平成14年度企画展「昭和の街かど」開催
11月 考古速報展「発掘された日本列島2002」開催
入館者90万人を超える。(30日)
15年 7月 平成15年度企画展「愛媛・絵馬堂へようこそ！」開催
10月 巡回展「北斎展」開催
16年 3月 入館者100万人を超える。(21日)
7月 平成16年度企画展「昭和の子どもたち」開催
11月 歴史文化博物館10週年記念事業(6・7日)
巡回展「モノ作り日本−江戸大博覧会」開催
17年 2月 入館者110万人を超える。(4日)
4月 山本信吉氏(元奈良国立博物館長)名誉館長に就任
7月 平成17年度企画展「上黒岩岩陰遺跡とその時代」開催
10月 巡回展「いま・むかしおもちゃ大博覧会」開催
11月 常設展示リニューアル「昭和の街かど」コーナー新設
18年 3月 入館者120万人を超える。(28日)
7月 平成18年度企画展「昭和の観光旅行」開催
10月 平成18年度企画展「ときめくファッション」開催
19年 5月 入館者130万人を超える。(20日)
7月 平成19年度企画展「異界・妖怪大博覧会」開催
10月 平成19年度企画展「戦国南予風雲録」開催
20年 4月 平成20年度企画展「写真でみる昭和の暮らし」開催
7月 入館者140万人を超える。(11日)
平成20年度特別展「愛媛と戦争」開催
10月 平成20年度特別展「掘り出された愛媛の江戸時代」開催
皇太子殿下行啓視察(27日)
21年 2月 平成20年度企画展「おひなさま」開催
4月 指定管理者制度の導入開始(イヨテツケーターサービス(株))
平成21年度企画展「えひめ発掘物語Ⅱ＆絵で見る考古学」開催
5月 マスコットキャラクター「はに坊」発表記念式典(2日)
7月 平成21年度特別展「歌舞伎と文楽の世界」開催
8月 入館者150万人を超える。(13日)
9月 平成21年度特別展「広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展」開催

11月 愛媛県総合科学博物館巡回展「森のめぐみ」開催
15周年開館記念事業（14・15日）
22年 2月 平成21年度特別展「ポーラ・コレクション　美人の化粧術」開催
平成21年度テーマ展「おひなさま」開催
3月 こども歴史館開室（6日）
4月 平成22年度企画展「見て・ふれて・楽しもう！ダンボールの博物館」開催
7月 平成22年度特別展「水木しげるとゲゲゲの鬼太郎」開催
入館者160万人を超える。（17日）
10月 平成22年度特別展「伊予の城めぐり」開催
23年 2月 平成22年度企画展「おひなさま」開催
入館者数170万人を超える。（19日）
4月 伊井春樹氏（逸翁美術館長、前国文学研究資料館長）名誉館長に就任
平成23年度特別展「時の迷路−香川元太郎のフシギな世界−」開催
7月 平成23年度特別展「昭和子ども図鑑」開催
10月 平成23年度特別展「邪馬台国時代の伊予・四国」開催
11月 入館者数180万人を超える。（13日）
24年 2月 平成23年度企画展「四国へんろの旅−絵図・案内記と道標−」開催
4月 平成24年度特別展「リカちゃん　夢とあこがれの45年」開催
7月 平成24年度特別展「GO GO TRAIN!」開催
9月 入館者数190万人を超える。（6日）
新常設展「和紙彫塑による「弘法大師空海」の世界　密●空と海－内海清美展」新設
10月 平成24年度特別展「佐田岬半島と西日本の裂織」開催
25年 2月 平成24年度企画展「おひなさま」開催
4月 平成25年度特別展「民具王国びっくりミステリーツアー」開催
7月 平成25年度特別展「昭和ヒーロー図鑑」開催
8月 入館者数200万人を超える。（10日）
10月 平成25年度特別展「三瀬諸淵−シーボルト最後の門人−」開催
26年 2月 平成25年度企画展「四国遍路ぐるり今昔」開催
4月 平成26年度特別展「弘法大師空海」開催
7月 平成26年度特別展「忍たま乱太郎 忍者の世界」開催
入館者数210万人を超える。（25日）
10月 平成26年度特別展「続・上黒岩岩陰遺跡とその時代」開催
11月 20周年開館記念行事（16日）
27年 2月 平成26年度企画展「おひなさま」開催
4月 平成27年度特別展「ウルトラセブン展」開催
5月 入館者数220万人を超える。（21日）
7月 平成27年度特別展「ハローキティアート展」開催
9月 新常設展「和紙彫塑による「弘法大師空海」の世界　密●空と海－内海清美展」後半章　展示更新
10月 平成27年度特別展「四国遍路と巡礼」開催
28年 2月 平成27年度企画展「むかしのごちそう」開催
4月 平成28年度特別展「愛媛・お祭り博覧会2016」開催
5月 入館者数230万人を超える。（1日）
7月 平成28年度特別展「TRAIN WORLD!」開催
9月 平成28年度特別展「自転車ヒストリー」開催

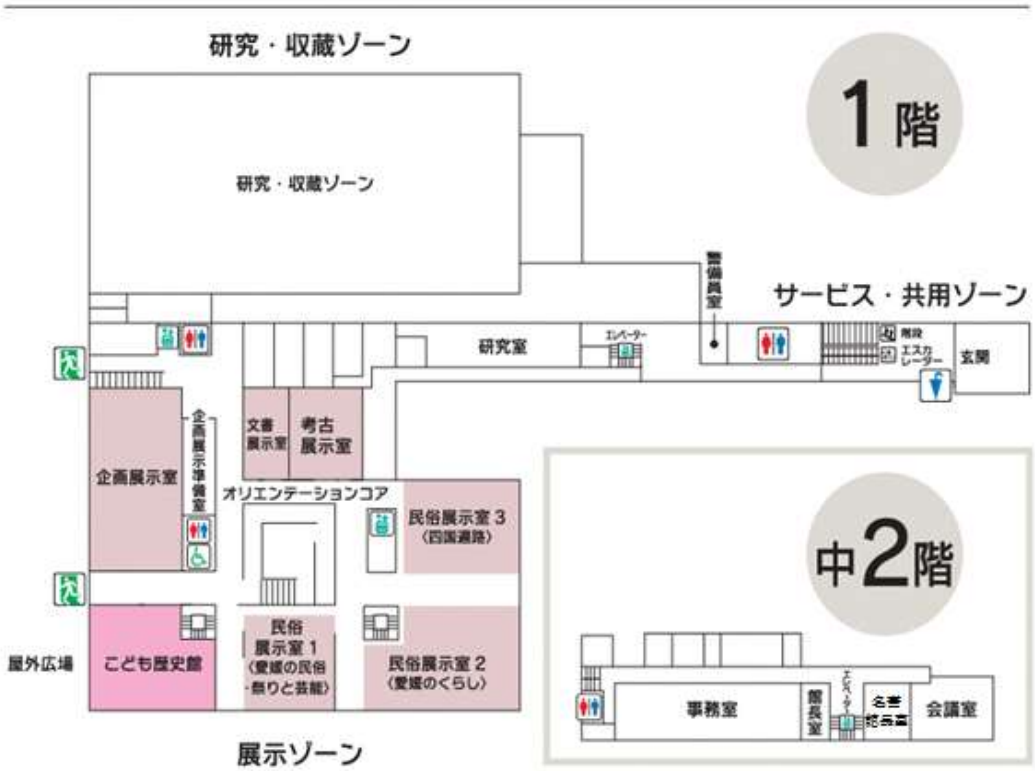
29年　2月 平成28年度特別展「はに坊と行く！えひめの古墳探訪」展」開催
3月 入館者数240万人を超える。（10日）
4月 平成29年度特別展「迷路絵本 香川元太郎のフシギな世界」開催
7月 平成29年度特別展「トリックアート大江戸物語」開催
9月 平成29年度特別展「高虎と嘉明」開催
11月 入館者数250万人を超える。（3日）
30年　2月 平成29年度特別展「四国遍路と愛媛の霊場」開催
4月 管理運営に関する事務が、知事部局スポーツ・文化部に委任
平成30年度特別展「誕生40周年　こえだちゃんの世界展」開催
7月 平成30年度特別展「夏の歴博・おばけ大集合！―浮世絵にみる妖怪の世界―」開催
豪雨災害に伴う臨時休館（7月7日）
9月 新常設展「和紙彫塑による「弘法大師空海」の世界　密●空と海－内海清美展」名場面9章　展示更新
9月 平成30年度特別展「古地図で楽しむ伊予」開催
9月 入館者数260万人を超える。（29日）
31年　2月 平成30年度特別展「伊予かすり 絣文様の世界」開催
4月 令和元年度特別展「マイメロディ・キキ＆ララ展」開催
令和　1年　7月 令和元年度特別展「ダンボールアート遊園地」開催
8月 入館者数270万人を超える。（3日）
9月 令和元年度特別展「瀬戸内ヒストリア」開催
2年　1月 愛媛県歴史文化博物館編集の『古地図で楽しむ伊予』（風媒社、平成30年）が第35回愛媛出版文化賞の奨励賞を受賞
2月 令和元年度特別展「四国・愛媛の災害史と文化財レスキュー」開催
4月 知事部局に移管
新型コロナウイルス感染症拡大に伴い臨時休館（4月18日から5月10日まで）
5月 令和2年度特別展「かこさとし絵本展～未来を生きる子どもたちへのメッセージ～」開催
8月 入館者数280万人を超える。（26日）
9月 令和2年度特別展「戦国乱世の伊予と城－国史跡 能島城・湯築城・河後森城の世界－」開催
3年　2月 令和2年度特別展「明石寺と四国遍路」開催
3月 令和3年度特別展「シルバニアファミリー展」開催
4月 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い臨時休館（4月22日から5月31日まで）
7月 令和3年度特別展「ふわふわシナモロール展」開催
10月 令和3年度特別展「大名の船－海の参勤交代－」開催
4年　2月 令和3年度特別展「古代文学と伊予国－愛媛の文学資料－」開催

２．施設の概要

（1）平面図



生涯学習ゾーン
第１研修室
第２研修室
第３研修室
第2ミーティングルーム
ミーティングルーム
多目的ホール
控室１
控室２
常設展「密・空と海」
2階
図書室
中 庭
ビデオブース
レストラン＆ミュージアムショップ
総合案内・観覧券販売
エントランスホール
自動販売機
サービス・共用ゾーン
体験学習室
エスカレーター
授乳室
救護室
中 庭
中 庭
えひめのあけぼの（原始・古代）歴史展示室１
オリエンテーションコア
愛媛県の誕生と歩み（近・現代）歴史展示室４
中世武家社会下の伊予（中世）歴史展示室２
幕藩体制下の伊予（近世）歴史展示室３
展示ゾーン



研究・収蔵ゾーン
1階
研究・収蔵ゾーン
警備員室
サービス・共用ゾーン
研究室
エスカレーター
玄関
企画展示室
企画展示準備室
文書展示室
考古展示室
オリエンテーションコア
民俗展示室３（四国遍路）
中2階
屋外広場
こども歴史館
民俗展示室１（愛媛の民俗・祭りと芸能）
民俗展示室２（愛媛のくらし）
事務室
館長室
会議室
展示ゾーン

（2）施設面積

区分	階	室名	面積（㎡）	備考
展示部門 (4,902.18㎡)	2	歴史展示室1	426.22	原始古代
		歴史展示室2	600.82	中世
		歴史展示室3	700.88	近世
		歴史展示室4	690.51	近・現代
		新常設展示室	200.00	密●空と海-内海清美展
	1	民俗展示室1	361.81	民俗情報／祭りと芸能
		民俗展示室2	585.81	愛媛のくらし
		民俗展示室3	297.75	四国遍路
		考古展示室	187.50	
		文書展示室	109.35	
		企画展示室	445.50	
		企画展示準備室	69.78	
		こども歴史館	226.25	
生涯学習部門 (1,194.88㎡)	2	多目的ホール	406.51	【定員 296】
		第1研修室	81.98	【定員42】
		第2研修室	78.00	【定員42】
		第3研修室	58.50	【定員30】
		ミーティングルーム	78.00	【定員36】
		第2ミーティングルーム	58.50	【定員30】
		図書室	202.11	
		学習情報センター	25.74	
		ビデオブース	52.40	
		その他	153.14	控室／映写室／倉庫
研究・収蔵部門 (3,322.93㎡)	1	研究室・展示案内員控室	198.5	
		文書閲覧室	26.50	
		スタジオ	62.50	
		録音室	12.50	
		収蔵庫1	600.00	高湿状態での収蔵
		収蔵庫2	450.00	低湿状態での収蔵
		文書収蔵庫	200.00	
		考古収蔵庫	300.00	
		民俗収蔵庫	450.00	
		収蔵管理室	50.00	
		燻蒸室	40.50	
		保存処理室	100.00	
		その他	832.43	トラックヤード等
管理部門 (624.13㎡)	中2	館長室	39.25	
		名誉館長室	58.88	
		事務室	235.5	学芸課／指定管理者
		会議室	106.13	
		その他	184.37	印刷室／用度品庫等
サービス共用部門 (7,991.99㎡)	2	体験学習室	89.00	
		授乳室	37.50	
		エントランスホール	800.60	
		レストラン＆ミュージアムショップ	307.07	
	1	オリエンテーションコア	439.20	
	そ　の　他		6,318.62	ロッカー／エレベータ／屋外便所等

延　床　面　積	18,036.11	

(3)　施設整備費

（単位:千円）

区　分	平成3年度	平成4年度	平成5年度	平成6年度	計
用　地　費	178,348	714,314	401,735	0	1,294,397
建　築　費	44,290	2,204,687	2,745,750	5,920,999	10,915,726
展　示　費	59,429	128,121	3,087,756	944,279	4,219,585
計	282,067	3,047,122	6,235,241	6,865,278	16,429,708

(4) 建物

所在地	愛媛県西予市宇和町卯之町4丁目11番地2	
面積	敷地面積	64,432 ㎡
	建築面積	9,684 ㎡
	延床面積	18,036 ㎡
構造種別	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、木造　耐火建築物	
階数	地上3階	
高さ	軒高	SGL＋14.0 m
	最高部高	SGL＋21.7 m
外部仕上	雑石乱積み（花崗石割石） 磁器質　100角タイル貼り　200角タイル貼り 杉小幅板型枠コンクリート化粧打放しFUC吹付け 屋根天然スレート平葺 耐侯性鋼サッシ	
内部仕上	壁漆喰塗り（磨き仕上げ、ベンガラ、パラリ） 柱、壁、梁部杉小幅板型枠コンクリート撥水剤塗り 耐侯性鋼建具、金物 展示ケース、燻蒸設備 床タイルカーペット貼り、花崗石模様貼り ルーバー天井 各種木造作	

(5) 設備

電気設備	受変電設備	受電方式	高圧１回線受電	
		受電設備容量	2,450KVA	
		配電盤（機器）	うす形キュービクル	
	自家発電設備	発電機	高圧　500KVA	
		機関	ガスタービン（灯油）	
	直流電源設備	種類	高放電率鉛蓄電池（ＨＳ－Ｅ）	
		容量	700AH／10Hr　54セル	
空調設備	熱源設備	（灯油焚吸収式冷温水機）＋（空気熱源熱回収形ヒートポンプ） ＋（冷温水蓄熱槽）組合せ方式		
		容量	灯油焚吸収式冷温水機	210Rton×2台
			空気熱源熱回収形ヒートポンプ	30Rton×1台
	空調系統 空調方式	展示室	14系統　単一ダクト変風量	
		収蔵庫	7系統　単一ダクト定風量方式	
			一部ファンコイル併用	
		一般	4系統　単一ダクト定風量方式 単一ダクト変風量 （ファンVAV）方式	

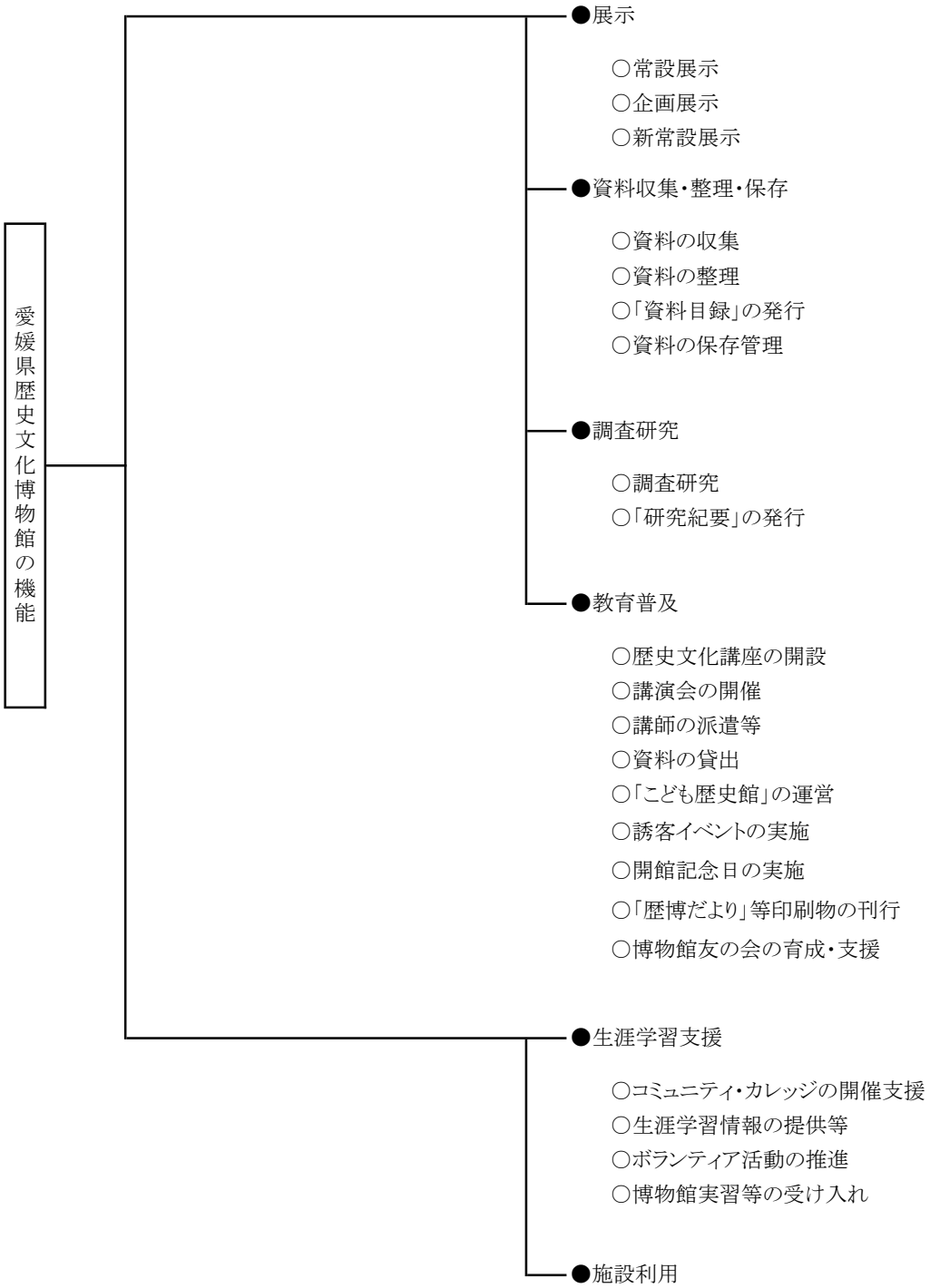
		研修室1～3、第1～2ミーティングルーム、控室、事務室、研究室、スタジオ他	ウォールスルーパッケージ方式
		厨房、体験学習室	空冷ヒートポンプパッケージ
	換気設備	熱源機械室、電気室、不燃性ガスボンベ室、荷捌室(ﾌｧﾝｺｲﾙ併用)、EV機械室他	第1種換気
		便所、湯沸他	第3種換気
	排煙設備	自然排煙	エントランスホール等
		機械排煙	展示室、オリエンテーションルーム、事務室等
衛生設備	給水設備	上水道	
	給湯設備	電気・ガス湯沸器による局所方式	
	ガス設備	集合装置から厨房及び各所に供給	
	消火設備	CO2消火設備、屋外消火設備、屋内消火栓設備、消火器設備	
	その他	雨水桝	
昇降機設備	展示部門乗用エレベータ	1台	15人乗　車椅子対応
	展示部門荷物用エレベータ	1台	2,600kg　Wｶｺﾞ3.7m×D2.8m×H3m
	企画展示部門乗用エレベータ	1台	15人乗　車椅子対応
	管理研究部門乗用エレベータ	1台	11人乗　750kg　車椅子対応
	厨房用小荷物用ダムウェータ	1台	500kg
	昇降ロビーエスカレータ	2台	毎時 9,000人　自動運転装置付

（6）大規模修繕

年度	内容	経費（単位：千円）
平成29年	電気供給設備改修	17,842
	公共下水道接続等	16,000
平成30年	災害復旧事業（屋上防水工事）	16,975
令和元年	自動火災報知機設備	53,291
令和2年	屋上防水改修	37,566
	昇降機維持修繕	170,576
令和3年	非常用直流電源設備更新	33,183

３．博物館の機能

愛媛県歴史文化博物館は、愛媛の歴史や民俗に関する資料の収集、展示及び調査研究を行い、その知識の普及を図るとともに、南予地域において生涯学習の様々な情報や学習機会を提供する施設として、各種の事業を展開している。



４.博物館の管理・事業運営費

（単位：千円）

区分	資料収集保存事業 ①	調査研究事業 ②	普及啓発事業 ③	展示事業 ④	展示等特別枠	生涯学習事業 ⑤	管理費 ⑥	①～⑥小計 A	管理費特別枠	指定管理委託料 B	合計 （A+B）
平成6年度	3,585	1,301	12,569			7,064	140,856	165,375			165,375
7年度	51,718	7,520	18,629	23,130		18,867	345,290	465,154			465,154
8年度	67,090	7,987	18,629	24,746		18,240	383,741	520,433			520,433
9年度	86,323	8,065	18,640	30,402		18,171	398,195	559,796			559,796
10年度	62,353	7,893	16,544	28,873		17,361	361,052	494,076			494,076
11年度	79,873	6,593	16,538	28,093		19,584	355,349	506,030			506,030
12年度	69,828	5,605	14,764	26,975		16,687	331,600	465,459			465,459
13年度	100,964	5,605	14,764	26,781		16,521	331,580	496,215			496,215
14年度	64,046	5,605	13,574	24,676		12,735	328,818	449,454			449,454
15年度	67,616	4,255	7,591	23,110		6,032	295,039	403,643			403,643
16年度	41,272	3,986	6,399	21,357		3,551	272,810	349,375			349,375
17年度	28,874	3,523	5,816	19,113	34,125	3,228	254,626	315,180			315,180
18年度	15,409	1,786	3,210	13,074		1,635	204,652	239,766			239,766
19年度	9,320	977	1,828	8,558		864	170,150	191,697			191,697
20年度	5,776	606	1,134	8,413		535	141,662	158,126			158,126
21年度	2,230	896		69			9,149	12,344		171,910	184,254
22年度	3,000	1,188		35	8,110		8,332	12,555		171,000	183,555
23年度	3,191	1,251		35	56,716		8,124	12,601		170,000	182,601
24年度	3,370	1,316		35	41,577		7,279	12,000		169,000	181,000
25年度	3,435	1,329		35			7,259	12,058		169,000	181,058
26年度	3,674	1,434		35			7,349	12,492		178,148	190,640
27年度	3,658	1,440		35	3,163		7,384	12,517	34,187	178,148	190,665
28年度	3,731	1,412		35			7,311	12,489		178,148	190,637
29年度	3,725	1,399		35			7,501	12,660	33,842	176,977	189,637
30年度	3,825	1,409		35	3,078		7,281	12,550		176,977	189,527
令和元年度	7,041	1,423		33			7,357	15,854	43,820	183,982	199,836
2年度	3,829	1,382		33	27,178		4,835	10,079	84,282	183,443	193,522
3年度	8,818	1,388		33			4,828	15,067	73,815	183,237	198,304

＜注＞「生涯学習事業」には、芸術文化事業の経費を含む（平成11～14年度：「芸術文化生涯学習事業」として別事項）
管理費には、県の正規職員の人件費は含まず、指定管理委託料には、指定管理者職員の人件費を含む
平成17年度「昭和30年代の暮らし展示事業」（予算：34,125千円,宝くじ協会助成事業）により、歴史展示室に「昭和の街かど」コーナー新設
平成22年度9月補正「博物館体験型子育てサポート事業」（予算：8,110千円,安心こども基金）により、甲冑、十二単など体験資料等を整備
平成22年度2月補正（23年度繰越）でＸ線透過撮影装置（54,474千円）、デジタル赤外線画像撮影装置（2,242千円）整備（地域活性化交付金）
平成24年度、和紙芸術「密●空と海」展示整備事業（予算：41,577千円,電源立地地域対策交付金事業）により、内海清美氏の作品を常設展示
平成27年9月に「密●空と海」後半章に展示更新（予算：3,163千円）
平成27年度に中央監視装置更新（予算：34,187千円）
平成29年度に公共下水道接続（委託料予算：16,000千円）、電気引き込み線更新（委託料予算：17,842千円）
平成30年9月に「密●空と海」ダイジェスト版に展示更新（予算：3,078千円）
令和元年度にコロナ委託料補填（委託料予算：43,820千円）
令和2年度に展示等特別枠として収蔵絵図デジタルアーカイブ（委託料予算：11,239千円）、スマートフォン音声ガイドシステム（委託料予算：15,939千円）
令和2年度に管理費特別枠として屋上防水改修（委託料予算：37,566千円）、トイレ洋式化等修繕（委託料予算：30,085千円）、Wi-Fi設置工事･光インターネット工事（委託料予算：9,907千円）、コロナ委託料増額（委託料予算：6,724千円）
令和3年度に感染予防対策強化委託料　混雑状況把握システム（22,065千円）、空気清浄機（1,584千円）、デジタルサイネージ（1,403千円）、非常用直流電源設備更新業務（33,183千円）、コロナ委託料増額（9,515千円）、四国遍路文化魅力発信委託料（6,065千円）

５．刊行物等

区分	名称	規格	発行部数
図録	令和３年度特別展図録「大名の船－海の参勤交代－」	変形版/172頁	1,100
	令和３年度特別展関連書籍「古代文学と伊予国－愛媛の文学資料－」	四六版/320頁	1,100
紀要	愛媛県歴史文化博物館研究紀要第27号	Ａ４版/100頁	800
博物館だより	愛媛県歴史文化博物館だより第106号～第109号	Ａ４版/カラー４頁	各2,000
パンフレット	令和３年度年間行事パンフレット	350㎜×210㎜/カラー	30,000
	令和３年度歴史文化講座受講のご案内上期・下期	Ａ４版/カラー	上期 14,000 下期 14,000
	愛媛県南予地方の文化遺産　四国遍路と弘法大師空海	Ａ４版/カラー	3,000
資料目録	第30集　長井數秋氏写真資料	Ａ４版/120頁	800
ポスター	特別展「シルバニアファミリー展」	Ｂ２版/カラー	2,500
		Ｂ０版/カラー	2
	特別展「ふわふわシナモロール展」	Ｂ２版/カラー	2,500
		Ｂ０版/カラー	2
	特別展「大名の船－海の参勤交代－」	Ｂ２版/カラー	2,100
		Ｂ０版/カラー	2
	特別展「古代文学と伊予国－愛媛の文学資料－」	Ｂ２版/カラー	2,200
		Ｂ０版/カラー	2
	「四国遍路と弘法大師空海」シンポジウム	Ｂ２版/カラー	1,000
チラシ	特別展「シルバニアファミリー展」	Ａ４版/カラー	55,000
	特別展「ふわふわシナモロール展」	Ａ４版/カラー	60,000
	特別展「大名の船－海の参勤交代－」	Ａ３版/カラー	30,000
	特別展「古代文学と伊予国－愛媛の文学資料－」	A4版/カラー	29,000
	「四国遍路と弘法大師空海」シンポジウム	Ａ４版/カラー	10,000

6．　利用状況

(1)　有料観覧者と観覧料収入の推移

年月	常設展観覧券							特別展・企画展観覧券									共通観覧券									
	大人		65歳以上		小人		常設展計①	大人		65歳以上		小人		前売り		企画展計②	大人		65歳以上		小人		前売り	共通券計③	有料観覧者計①+②+③	観覧料収入
	一般	団体	一般	団体	一般	団体		一般	団体	一般	団体	一般	団体	大人	小人		一般	団体	一般	団体	一般	団体	大人			
	(500) (510) (520) 540	(400) (410) (420) 440	(250) (260) (270) 280	(200) (210) (220) 230	(250)	(200)		そのつど決定	そのつど決定	そのつど決定	そのつど決定	そのつど決定	そのつど決定	(400)	(200)		そのつど決定	そのつど決定	そのつど決定	そのつど決定	そのつど決定	そのつど決定	(600)			(円)
6年度	39,028	4,593	0	0	8,720	494	52,835	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52,835	23,630,000
7年度	63,263	17,451	0	0	15,150	1,729	97,593	569	62	0	0	45	0	0	0	676	3,062	355	0	0	478	25	0	3,920	102,189	46,330,650
8年度	34,006	9,411	0	0	6,936	866	51,219	720	28	0	0	77	37	0	0	862	5,720	398	0	0	1,697	125	0	7,940	60,021	29,352,500
9年度	21,205	5,910	0	0	4,325	883	32,323	3,152	112	0	0	446	0	0	0	3,710	8,478	837	0	0	2,298	119	0	11,732	47,765	24,810,100
10年度	18,866	3,478	0	0	4,199	934	27,477	2,478	39	0	0	103	0	0	0	2,620	4,811	595	0	0	1,050	73	0	6,529	36,626	18,648,700
11年度	15,676	3,010	0	0	1,310	153	20,149	958	10	0	0	1	0	0	0	969	3,981	282	0	0	1,045	115	0	5,423	26,541	13,980,900
12年度	15,178	2,508	0	0	0	0	17,686	2,564	114	0	0	0	0	0	0	2,678	6,274	247	0	0	1,922	55	0	8,498	28,862	15,296,300
13年度	13,220	4,035	0	0	0	0	17,255	1,848	134	0	0	0	0	91	1	2,074	3,831	352	0	0	1,177	68	0	5,428	24,757	12,669,050
14年度	12,195	2,659	0	0	0	0	14,854	4,992	174	0	0	0	0	65	7	5,238	11,491	802	0	0	4,456	174	0	16,923	37,015	19,603,800
15年度	12,099	2,598	0	0	0	0	14,697	2,451	104	0	0	0	0	82	5	2,642	3,970	866	0	0	1,072	82	0	5,990	23,329	11,983,400
16年度	14,588	2,920	0	0	0	0	17,508	2,336	48	0	0	0	0	8	8	2,400	7,288	821	0	0	2,951	416	16	11,492	31,400	16,194,200
17年度	10,492	2,177	0	0	0	0	12,669	1,519	32	0	0	0	0	0	0	1,551	4,489	928	0	0	1,829	227	0	7,473	21,693	11,090,850
18年度	10,054	1,574	0	0	0	0	11,628	1,006	74	0	0	0	0	0	0	1,080	4,320	435	0	0	1,529	139	0	6,423	19,131	9,884,350
19年度	8,617	1,076	0	0	0	0	9,693	2,521	589	0	0	0	0	0	0	3,110	5,768	768	0	0	3,028	589	0	10,153	22,956	11,388,800
20年度	4,308	884	0	0	0	0	5,192	1,505	52	0	0	0	0	0	0	1,557	5,253	886	0	0	1,933	228	0	8,300	15,049	7,383,050
21年度	6,282	905	1,440	949	0	0	9,576	1,729	0	791	0	99	0	0	0	2,619	5,131	394	1,511	298	1,522	178	0	9,034	21,229	9,671,970
22年度	5,232	697	1,152	603	0	0	7,684	6,417	59	1,300	65	1,162	14	0	0	9,017	17,289	1,114	3,067	477	8,616	801	0	31,364	48,065	24,336,370
23年度	4,132	770	965	680	0	0	6,547	2,787	36	488	16	809	23	0	0	4,159	12,399	775	1,564	462	7,749	496	0	23,445	34,151	16,697,920
24年度	5,192	928	1,373	731	0	0	8,224	6,118	379	973	21	1,532	122	0	0	9,145	8,978	1,124	1,614	526	4,973	760	0	17,975	35,344	16,874,160
25年度	4,254	581	1,156	563	0	0	6,554	1,774	13	394	16	520	10	0	0	2,727	7,266	452	1,341	587	4,300	668	0	14,614	23,895	11,545,415
26年度	4,028	369	1,077	577	0	0	6,051	3,000	9	961	79	788	53	0	0	4,890	6,549	288	1,291	337	4,259	351	0	13,075	24,016	11,900,180
27年度	4,458	278	1,064	614	0	0	6,414	5,090	19	417	17	865	3	0	0	6,411	9,566	263	981	268	3,812	331	0	15,221	28,046	18,125,330
28年度	3,502	346	917	637	0	0	5,402	2,616	246	410	93	507	30	0	0	3,902	5,952	416	1,216	354	2,937	549	0	11,424	20,728	10,742,940
29年度	3,571	324	1,001	535	0	0	5,431	5,629	84	722	25	2,609	61	0	0	9,130	9,891	243	1,563	113	6,381	812	0	19,003	33,564	19,736,590
30年度	3,247	257	695	184	0	0	4,383	3,158	0	425	0	763	0	0	0	4,346	6,613	224	1,003	130	3,491	500	0	11,961	20,690	11,736,620
1年度	3,823	167	781	477	0	0	5,248	6,857	43	653	5	2,034	2	0	0	9,594	11,034	270	1,211	175	5,352	456	0	18,498	33,340	20,769,860
2年度	3,086	120	737	33	0	0	3,976	2,259	9	504	5	334	0	0	0	3,111	4,909	55	994	1	1,082	38	0	7,079	14,166	9,488,840
3年4月	125	0	38	0	0	0	163	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,673	0	104	0	437	0	0	2,214	2,377	2,028,840
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	190	0	26	0	0	0	216	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,345	5	136	0	619	1	0	4,106	4,322	3,847,280
7月	383	1	53	2	0	0	439	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,960	1	117	0	1,272	1	0	4,351	4,790	4,154,960
8月	543	3	66	1	0	0	613	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,992	0	128	0	1,370	0	0	4,490	5,103	4,066,450
9月	288	0	41	1	0	0	330	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,800	0	37	0	433	0	0	2,270	2,600	2,204,930
10月	252	2	53	28	0	0	335	0	0	0	0	0	0	0	0	0	173	0	66	2	39	0	0	280	615	333,420
11月	152	4	23	1	0	0	180	0	0	0	0	0	0	0	0	0	305	3	138	0	52	0	0	498	678	404,250
12月	204	15	38	12	0	0	269	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64	0	23	22	10	0	0	119	388	200,200
4年1月	451	0	92	0	0	0	543	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	543	269,300
2月	223	2	32	0	0	0	257	16	0	8	0	6	0	0	0	30	161	1	46	0	38	0	0	246	533	280,120
3月	287	2	60	1	0	0	350	31	0	17	0	4	0	0	0	52	247	0	125	0	42	0	0	414	816	416,890
3年度	3,098	29	522	46	0	0	3,695	47	0	25	0	10	0	0	0	82	13,720	10	920	24	4,312	2	0	18,988	22,765	18,206,640
累計	346,700	70,055	12,880	6,629	40,640	5,059	481,963	76,100	2,469	8,063	342	12,704	355	246	21	100,300	198,033	14,200	18,276	3,752	85,251	8,377	16	327,905	910,168	472,079,485

＜注＞平成11年7月16日から、小・中学生は常設展示のみ無料化。これにより、小人共通観覧券（一般450円・団体400円）を一般250円、団体200円に変更し販売。
平成13年度から、前売り観覧券(企画展示観覧券のみ)を団体料金相当額で販売。16年度には共通券の前売券も販売。
平成16年度観覧料収入に「町並みパス」を含む。8月（22,750円）、11月（92,500円）、計115,250円
平成26年度から、常設観覧券を大人一般500円→510円、大人団体400円→410円、65歳以上一般250円→260円、65歳以上団体200円→210円に変更。
令和3年度から、常設観覧券を大人一般510円→540円、大人団体410円→440円、65歳以上一般260円→280円、65歳以上団体210円→230円に変更。
令和元年10月から、常設観覧券を大人一般510円→520円、大人団体410円→420円、65歳以上一般260円→270円、65歳以上団体210円→220円に変更。
令和3年度から、常設観覧券を大人一般520円→540円、大人団体420円→440円、65歳以上一般270円→280円、65歳以上団体220円→230円に変更。
※特別展・企画展観覧券、共通観覧券の料金は、そのつど決定。

(2)　入館者数の推移

年月	開館日数	常設展観覧券 大人 一般 (500)(510)(520) 540	常設展観覧券 大人 団体 (400)(410)(420) 440	常設展観覧券 65歳以上 一般 (250)(260)(270) 280	常設展観覧券 65歳以上 団体 (200)(210)(220) 230	常設展観覧券 小人 一般	常設展観覧券 小人 団体	常設展観覧券 計 ①	特別展・企画展観覧券 大人 一般	特別展・企画展観覧券 大人 団体	特別展・企画展観覧券 65歳以上 一般	特別展・企画展観覧券 65歳以上 団体	特別展・企画展観覧券 小人 一般	特別展・企画展観覧券 小人 団体	特別展・企画展観覧券 前売り 大人	特別展・企画展観覧券 前売り 小人	特別展観覧券 計 ②	共通観覧券 大人 一般	共通観覧券 大人 団体	共通観覧券 65歳以上 一般	共通観覧券 65歳以上 団体	共通観覧券 小人 一般	共通観覧券 小人 団体	前売り 大人	前売り 小人	前売り 共通	共通券 計 ③	常設展 無料 免除 ④	常設展観覧者 計 ①+③+④	特別展 無料 免除 ⑤	特別展観覧者 計 ②+③+⑤	展示室観覧者(重複除く) A ①+②+③+④	新常設「空と海」 B	図書室利用 C	貸館利用 D	イベントその他 E ア+イ+ウ+エ	講座講演 ア	生涯学習カレッジ イ	こども歴史館無料パス ウ	ワークショップイベント他行事 エ	入館者総数 A+B+C+D+E
6年度	107	39,028	4,593	0	0	8,720	494	52,835	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,119	69,954		0	69,954		6,620	5,052	2,854	811	2,043			84,480
7年度	307	63,263	17,451	0	0	15,150	1,729	97,593	569	62	0	0	45	0	0	0	676	3,062	355	0	0	478	25	0	0	0	3,920	30,494	132,007	5,678	10,274	132,683		11,305	21,632	10,192	2,682	7,510			175,812
8年度	303	34,006	9,411	0	0	6,936	866	51,219	720	28	0	0	77	37	0	0	862	5,720	398	0	0	1,697	125	0	0	0	7,940	29,488	88,647	5,510	14,312	89,509		10,469	12,130	9,221	2,601	6,620			121,329
9年度	304	21,205	5,910	0	0	4,325	883	32,323	3,152	112	0	0	446	0	0	0	3,710	8,478	837	0	0	2,298	119	0	0	0	11,732	22,067	66,122	9,807	25,249	69,832		10,836	15,589	8,518	2,171	6,347			104,775
10年度	304	18,866	3,478	0	0	4,199	934	27,477	2,478	39	0	0	103	0	0	0	2,620	4,811	595	0	0	1,050	73	0	0	0	6,529	21,100	55,106	6,524	15,673	57,726		11,113	12,308	8,329	2,087	6,242			89,476
11年度	304	15,676	3,010	0	0	1,310	153	20,149	958	10	0	0	1	0	0	0	969	3,981	282	0	0	1,045	115	0	0	0	5,423	23,758	49,330	6,205	12,597	50,299		9,028	10,502	8,664	1,926	6,738			78,493
12年度	305	15,178	2,508	0	0	0	0	17,686	2,564	114	0	0	0	0	0	0	2,678	6,274	247	0	0	1,922	55	0	0	0	8,498	25,003	51,187	8,741	19,917	53,865		9,580	13,767	8,209	2,299	5,910			85,421
13年度	304	13,220	4,035	0	0	0	0	17,255	1,848	134	0	0	0	0	91	1	2,074	3,831	352	0	0	1,177	68	91	1	0	5,428	28,385	51,068	6,499	14,001	53,142		7,799	11,066	8,429	1,943	6,486			80,436
14年度	304	12,195	2,659	0	0	0	0	14,854	4,992	174	0	0	0	0	65	7	5,238	11,491	802	0	0	4,456	174	53	5	0	16,923	31,165	62,942	12,176	34,337	68,180		8,225	15,596	7,213	1,570	5,643			99,214
15年度	304	12,099	2,598	0	0	0	0	14,697	2,451	104	0	0	0	0	82	5	2,642	3,970	866	0	0	1,072	82	82	5	0	5,990	30,870	51,557	9,731	18,363	54,199		6,293	17,785	4,887	1,347	3,540			83,164
16年度	318	14,588	2,920	0	0	0	0	17,508	2,336	48	0	0	0	0	8	8	2,400	7,288	821	0	0	2,951	416	8	8	16	11,492	45,619	74,619	11,801	25,693	77,019		7,075	22,536	3,792	1,094	2,698			110,422
17年度	309	10,492	2,177	0	0	0	0	12,669	1,519	32	0	0	0	0	0	0	1,551	4,489	928	0	0	1,829	227	0	0	0	7,473	28,160	48,302	11,055	20,079	49,853		7,319	25,550	4,973	1,120	2,187		1,666	87,695
18年度	309	10,054	1,574	0	0	0	0	11,628	1,006	74	0	0	0	0	0	0	1,080	4,320	435	0	0	1,529	139	0	0	0	6,423	24,073	42,124	9,991	17,494	43,204		6,998	28,593	6,699	1,052	1,164		4,483	85,494
19年度	307	8,617	1,076	0	0	0	0	9,693	2,521	589	0	0	0	0	0	0	3,110	5,768	768	0	0	3,028	589	0	0	0	10,153	32,161	52,007	9,654	22,917	55,117		7,901	21,597	7,691	1,191	720		5,780	92,306
20年度	306	4,308	884	0	0	0	0	5,192	1,505	52	0	0	0	0	0	0	1,557	5,253	886	0	0	1,933	228	0	0	0	8,300	30,002	43,494	15,001	24,858	45,051		6,349	24,550	7,253	782	451		6,020	83,203
21年度	314	6,282	905	1,440	949	0	0	9,576	1,729	0	791	0	99	0	0	0	2,619	5,131	394	1,511	298	1,522	178	0	0	0	9,034	16,449	35,059	8,712	20,365	37,678		6,523	24,300	32,910	945	140	82	31,743	101,411
22年度	315	5,232	697	1,152	603	0	0	7,684	6,417	59	1,300	65	1162	14	0	0	9,017	17,289	1,114	3,067	477	8,616	801	0	0	0	31,364	22,459	61,507	16,651	57,032	70,524		8,348	30,766	45,020	1,046	240	2,007	41,727	154,658
23年度	314	4,132	770	965	680	0	0	6,547	2,787	36	488	16	809	23	0	0	4,159	12,399	775	1,564	462	7,749	496	0	0	0	23,445	17,577	47,569	13,612	41,216	51,728		6,918	38,192	17,270	1,007	206	3,515	12,542	114,108
24年度	314	5,192	928	1,373	731	0	0	8,224	6,118	379	973	21	1,532	122	0	0	9,145	8,978	1,124	1,614	526	4,973	760	0	0	0	17,975	21,082	47,281	15,888	43,008	56,426	15,591	7,814	26,401	19,930	682	221	2,884	16,143	126,162
25年度	315	4,254	581	1,156	563	0	0	6,554	1,774	13	394	16	520	10	0	0	2,727	7,266	452	1,341	587	4,300	668	0	0	0	14,614	14,701	35,869	11,074	28,415	38,596	24,123	6,360	24,683	16,559	973	233	2,069	13,284	110,321
26年度	313	4,028	369	1,077	577	0	0	6,051	3,000	9	961	79	788	53	0	0	4,890	6,549	288	1,291	337	4,259	351	0	0	0	13,075	17,486	36,612	14,075	32,040	41,502	25,753	5,411	22,031	18,033	1,182	195	2,119	14,537	112,730
27年度	316	4,458	278	1,064	614	0	0	6,414	5,090	19	417	17	865	3	0	0	6,411	9,566	263	981	268	3,812	331	0	0	0	15,221	16,017	37,652	11,780	33,412	44,063	28,990	5,134	20,476	14,236	1,041	245	2,529	10,421	112,899
28年度	315	3,502	346	917	637	0	0	5,402	2,616	246	410	93	507	30	0	0	3,902	5,952	416	1,216	354	2,937	549	0	0	0	11,424	15,314	32,140	12,551	27,877	36,042	26,906	4,976	21,721	21,131	760	259	1,857	18,255	110,776
29年度	316	3,571	324	1,001	535	0	0	5,431	5,629	84	722	25	2,609	61	0	0	9,130	9,891	243	1,563	113	6,381	812	0	0	0	19,003	16,134	40,568	14,155	42,288	49,698	35,826	5,738	20,068	19,024	857	320	2,456	15,391	130,354
30年度	313	3,247	257	695	184	0	0	4,383	3,158	0	425	0	763	0	0	0	4,346	6,613	224	1,003	130	3,491	500	0	0	0	11,961	16,485	32,829	14,261	30,568	37,175	27,926	4,830	19,334	17,792	827	397	2,339	14,229	107,057
1年度	316	3,823	167	781	477	0	0	5,248	6,857	43	653	5	2,034	2	0	0	9,594	11,034	270	1,211	175	5,352	456	0	0	0	18,498	21,225	44,971	19,153	47,245	54,565	41,062	6,204	18,328	21,124	806	530	1,775	18,013	141,283
2年度	294	3,086	120	737	33	0	0	3,976	2,259	9	504	5	334	0	0	0	3,111	4,909	55	994	1	1,082	38	0	0	0	7,079	9,637	20,692	7,177	17,367	23,803	12,471	1,426	5,548	7,324	1,256	421	41	5,606	50,572
3年4月	19	125	0	38	0	0	0	163	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,673	0	104	0	437	0	0	0	0	2,214	966	3,343	931	3,145	3,343	671	91	99	395	0	0	54	341	4,599
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	24	190	0	26	0	0	0	216	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,345	5	136	0	619	1	0	0	0	4,106	1,735	6,057	1,685	5,791	6,057	1,082	70	291	865	121	0	58	686	8,365
7月	26	383	1	53	2	0	0	439	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,960	1	117	0	1,272	1	0	0	0	4,351	1,844	6,634	1,677	6,028	6,634	1,535	136	852	3,441	171	39	88	3,143	12,598
8月	31	543	3	66	1	0	0	613	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,992	0	128	0	1,370	0	0	0	0	4,490	1,673	6,776	1,469	5,959	6,776	1,513	42	245	2,795	54	9	35	2,697	11,371
9月	26	288	0	41	1	0	0	330	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,800	0	37	0	433	0	0	0	0	2,270	920	3,520	856	3,126	3,520	801	43	79	1,594	19	0	0	1,575	6,037
10月	27	252	2	53	28	0	0	335	0	0	0	0	0	0	0	0	0	173	0	66	2	39	0	0	0	0	280	981	1,596	653	933	1,596	649	81	602	753	182	40	0	531	3,681
11月	25	152	4	23	1	0	0	180	0	0	0	0	0	0	0	0	0	305	3	138	0	52	0	0	0	0	498	1,447	2,125	1,407	1,905	2,125	536	42	1,031	1,274	231	35	0	1,008	5,008
12月	24	204	15	38	12	0	0	269	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64	0	23	22	10	0	0	0	0	119	272	660	78	197	660	435	59	590	1,349	121	33	0	1,195	3,093
4年1月	26	451	0	92	0	0	0	543	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	348	891	0	0	891	592	84	227	2,125	54	0	0	2,071	3,919
2月	22	223	2	32	0	0	0	257	16	0	8	0	6	0	0	0	30	161	1	46	0	38	0	0	0	0	246	308	811	241	517	841	589	23	305	494	100	0	0	394	2,252
3月	28	287	2	60	1	0	0	350	31	0	17	0	4	0	0	0	52	247	0	125	0	42	0	0	0	0	414	770	1,534	0	466	1,586	983	52	284	261	36	0	0	225	3,166
3年度	278	3,098	29	522	46	0	0	3,695	47	0	25	0	10	0	0	0	82	13,720	10	920	24	4,312	2	0	0	0	18,988	11,264	33,947	8,997	28,067	34,029	9,386	723	4,605	15,346	1,089	156	235	13,866	64,089
累 計	8,428	346,700	70,055	12,880	6,629	40,640	5,059	481,963	76,100	2,469	8,063	342	12,704	355	246	21	100,300	198,033	14,200	18,276	3,752	85,251	8,377	234	19	16	327,905	635,294	1,445,162	296,459	724,664	1,545,462	248,034	197,315	534,706	372,623	37,147	67,862	23,908	243,706	2,898,140
1日平均		41	8	2	1	5	1	57	9	0	1	0	2	0	0	0	12	23	2	2	0	10	1	0	0	0	39	75	171	35	86	183	85	23	63	44	4	8	8	29	344

＜注＞平成22年3月6日より、「こども歴史館」開設
平成24年9月8日より、和紙彫塑による弘法大師空海の世界　新常設展「密●空と海－内海清美展」新設
数値データは、各年度の「年報」に基づく。イベントは、平成11年10月から「ちえのわ教室」が始まっているが、16年度までは人数の記載なし。
平成21年度、22年度のイベント他行事には、幼児体験コーナー利用人数を含む。(21年度13,864人、22年度17,291人)
平成30年7月7日、豪雨災害により臨時休館日とした。
令和2年4月18日～5月10日までコロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館した。
令和3年4月22日～5月31日までコロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館した。

(3)　特別展・企画展（有料）開催実績

年度	区分	テーマ	図録作成	開催時期 期間	開催時期 実日数	観覧者 総人数	観覧者 1日平均	観覧料収入（千円）	年度人数計
7	企画展	伊予の水軍	○	H8.2.9～3.29	43	10,274	238.9	1,788	10,274
8	企画展	伊予八藩の大名	○	H8.7.14～9.1	43	14,312	332.8	3,210	14,312
9	*巡回展*	広重 東海道五拾三次（保永堂版）帰国		H9.4.26～5.25	26	12,195	469.0	3,389	
	企画展	伊予の蘭学	○	H9.7.13～8.31	43	8,143	189.4	1,857	
	所蔵品展	えひめの絵はがき		H10.2.28～3.29	26	4,911	188.9	168	25,249
10	企画展	純友と将門	○	H10.7.11～8.30	44	6,595	149.9	1,687	
	巡回展	竹久夢二		H10.10.3～11.23	45	9,078	201.7	1,980	15,673
11	企画展	海道をゆく-江戸時代の瀬戸内海-	○	H11.7.10～8.29	44	5,562	126.4	1,529	
	巡回展	華麗なる能装束の美		H11.10.9～11.28	44	7,035	159.9	951	12,597
12	*巡回展*	よみがえる正倉院宝物		H12.5.20～6.18	26	8,340	320.8	1,796	
	企画展	愛媛まつり紀行	○	H12.7.11～9.3	49	11,577	236.3	2,383	19,917
13	企画展	西四国の縄文文化	○	H13.7.14～9.2	45	6,877	152.8	994	
	巡回展	日本のわざと美		H13.10.20～11.18	26	7,124	274.0	1,389	14,001
14	企画展	昭和の街かど	○	H14.7.9～9.1	49	28,162	574.7	5,783	
	巡回+地域展	発掘された日本列島2002・えひめ発掘物語	○	H14.11.1～12.1	27	6,175	228.7	593	34,337
15	企画展	愛媛・絵馬堂へようこそ	○	H15.7.12～8.31	44	7,109	161.6	1,267	
	巡回展	北斎展		H15.10.18～11.24	33	11,254	341.0	1,736	18,363
16	企画展	昭和の子どもたち		H16.7.6～8.22	47	18,458	392.7	3,133	
	巡回展	モノ作り日本　江戸大博覧会		H16.11.6～17.1.10	50	7,235	144.7	511	25,693
17	企画展	上黒岩岩陰遺跡とその時代	○	H17.7.16～9.5	46	6,446	140.1	770	
	巡回展	いま・むかしおもちゃ大博覧会		H17.10.4～11.27	48	13,633	284.0	1,589	20,079
18	企画展	昭和の観光旅行		H18.7.11～9.3	49	9,696	197.9	1,462	
	〃	ときめくファッション	○	H18.10.4～11.26	47	7,798	165.9	419	17,494
19	企画展	異界・妖怪大博覧会	○	H19.7.10～9.2	48	15,277	318.3	2,893	
	〃	戦国南予風雲録	○	H19.10.6～12.2	50	7,640	152.8	566	22,917
20	企画展	写真でみる昭和の暮らし		H20.4.22～6.15	47	5,161	109.8	287	
	特別展	愛媛と戦争	○	H20.7.9～9.7	53	7,326	138.2	941	
	〃	掘り出された愛媛の江戸時代	○	H20.10.4～12.7	56	7,704	137.6	427	
	企画展	おひなさま	○	H21.2.17～4.5	43	5,700	132.6	267	25,891
21	企画展	愛媛の発掘物語Ⅱ&絵で見る考古学		H21.4.25～6.14	44	3,996	90.8	218	
	特別展	歌舞伎と文楽の世界	○	H21.7.14～8.31	49	5,073	103.5	811	
	〃	広重と北斎の東海道五拾三次と浮世絵名品		H21.9.15～11.3	44	7,204	163.7	1,150	
	〃	ポーラコレクション美人の化粧術		H22.2.16～4.4	43	3,389	78.8	318	19,662
22	特別展	見て・ふれて・楽しもう！ダンボールの博物館		H22.4.24～5.30	32	8,815	275.5	1,441	
	〃	水木しげるとゲゲゲの鬼太郎-妖怪道五十三次-		H22.7.10～9.5	57	35,377	620.6	8,553	
	〃	伊予の城めぐり-近世城郭の誕生-	○	H22.10.6～12.5	53	7,780	146.8	715	
	企画展	おひなさま		H23.2.22～4.10	44	5,648	128.4	468	57,620
23	特別展	時の迷路-香川元太郎のフシギな世界-		H23.4.23～6.12	44	15,651	355.7	2,686	
	〃	昭和子ども図鑑		H23.7.16～9.4	50	16,110	322.2	3,695	
	〃	邪馬台国時代の伊予・四国	○	H23.10.8～12.4	50	5,327	106.5	351	
	企画展	四国へんろの旅-絵図・案内記と道標-	○	H24.2.21～4.8	44	3,928	89.3	230	41,016
24	特別展	リカちゃん　夢とあこがれの45年		H24.4.24～6.10	43	14,377	334.3	3,913	
	〃	GO GO TRAIN!		H24.7.14～9.2	50	17,971	359.4	5,067	
	〃	佐田岬半島と西日本の裂織	○	H24.10.6～12.2	50	4,903	98.1	647	
	企画展	おひなさま		H25.2.19～4.7	44	5,801	131.8	652	43,052
25	特別展	民具王国びっくりミステリーツアー		H25.4.23～6.9	42	5,578	132.8	1,185	
	〃	昭和ヒーロー図鑑		H25.7.9～9.1	54	15,170	280.9	4,309	
	〃	三瀬諸淵-シーボルト最後の門人-	○	H25.10.9～12.1	47	4,046	86.1	403	
	企画展	四国遍路ぐるり今昔	○	H26.2.18～4.6	43	3,305	76.9	368	28,099
26	特別展	弘法大師空海	○	H26.4.26～6.8	38	5,539	145.8	1,143	
	〃	忍たま乱太郎 忍者の世界		H26.7.12～9.15	63	17,133	272.0	5,059	
	〃	続・上黒岩岩陰遺跡とその時代	○	H26.10.11～12.7	50	4,950	99.0	332	
	企画展	おひなさま		H27.2.17～4.5	42	4,399	104.7	516	32,021
27	特別展	ウルトラセブン展		H27.4.25～6.7	38	10,360	272.6	4,086	
	〃	ハローキティアート展		H27.7.18～8.31	45	16,275	361.7	7,242	
	〃	四国遍路と巡礼	○	H27.10.10～12.6	50	3,873	77.5	509	
	企画展	むかしのごちそう	○	H28.2.20～4.10	46	3,019	65.6	371	33,527

28	特別展	愛媛・お祭り博覧会2016	○	H28.4.23～6.12	44	4,564	103.7	992	
	〃	TRAIN WORLD！		H28.7.16～8.31	46	14,114	306.8	4,220	
	〃	自転車ヒストリー		H28.9.17～11.27	62	5,853	94.4	732	
	企画展	はに坊と行く！「えひめの古墳探訪」	○	H29.2.11～4.9	52	3,219	61.9	351	27,750
29	特別展	迷路絵本 香川元太郎のフシギな世界		H29.4.22～6.25	56	8,573	153.1	2,497	
	〃	トリックアート大江戸物語		H29.7.15～9.3	50	26,025	520.5	10,636	
	〃	高虎と嘉明	○	H29.9.30～11.26	50	4,327	86.5	597	
	〃	四国遍路と愛媛の霊場	○	H30.2.17～4.8	46	3,334	72.5	325	42,259
30	特別展	誕生40周年　こえだちゃんの世界展		H30.4.21～6.17	50	10,629	212.6	2,654	
	〃	夏の歴博・おばけ大集合！―浮世絵にみる妖怪の世界―		H30.7.14～9.2	50	9,884	197.7	3,936	
	〃	古地図で楽しむ伊予		H30.9.15～11.25	62	6,266	101.1	640	
	〃	伊予かすり ―絣文様の世界―	○	H31.2.19～4.7	43	3,701	86.1	371	30,480
1	特別展	マイメロディ・キキ＆ララ展		H31.4.20～R1.6.16	51	11,244	220.5	3,760	
	〃	ダンボールアート遊園地		R1.7.13～9.1	50	28,123	562.5	10,301	
	〃	瀬戸内ヒストリア	○	R1.9.21～11.24	56	5,990	107.0	463	
	〃	四国・愛媛の災害史と文化財レスキュー	○	R2.2.15～4.7	47	1,693	36.0	321	47,050
2	特別展	かこさとし絵本展～未来を生きる子どもたちへのメッセージ～		R2.5.12～8.31	100	8,157	81.6	3,586	
	〃	戦国乱世の伊予と城ー国史跡 能島城・湯築城・河後森城の世界ー	○	R2.9.19～11.23	57	4,890	85.8	840	
	〃	明石寺と四国遍路	○	R3.2.11～3.14	28	1,993	71.2	405	15,040
3	特別展	シルバニアファミリー展		R3.3.24～6.27	51	11,159	218.8	6,972	
	〃	シナモロール展		R3.7.10～9.26	74	15,113	204.2	9,460	
	〃	大名の船ー海の参勤交代ー	○	R3.10.16～12.05	44	3,035	69.0	560	
	〃	古代文学と伊予国ー愛媛の文学資料ー	○	R4.2.11～4.07	50	1,901	38.0	280	31,208
累　計					3,759	725,581	193.0	167,102	725,581

※斜字は、全国巡回もの。

※観覧料収入は平成24年度から共通観覧券について特別展券相当額を計上(それまで常設展券相当額を差し引いた残額計上)

※シルバニアファミリー展はR3.3.24～6.27開催期間中、R3.4.22～R3.5.31は臨時休館の為、中断

(4) 団体観覧状況

年月	開館日数	入館者数	団体数	団体観覧者数	内訳 県内 団体数	内訳 県内 観覧者数	内訳 県外 団体数	内訳 県外 観覧者数	県外団体内訳 高知県 団体数	高知県 観覧者数	香川県 団体数	香川県 観覧者数	徳島県 団体数	徳島県 観覧者数	大分県 団体数	大分県 観覧者数	広島県 団体数	広島県 観覧者数	その他の都道府県等		その他の都道府県等（県名　団体数－観覧者数）
６年度	107	84,480	388	14,666	382	14,440	6	226	2	93	1	50	0	0	0	0	1	34	2	49	熊本県1-22, 各県1-27
７年度	307	175,812	1,049	43,083	937	38,972	112	4,111	58	2,186	9	310	0	0	18	719	7	217	20	679	東京2-59, 大阪8-271, 奈良1-20, 島根1-21, 新潟1-25, 各県4-206, 外国3-77
８年度	303	121,329	606	26,531	503	22,890	103	3,641	63	1,979	2	124	0	0	25	1,134	4	119	9	285	東京2－58, 愛知2-49, 大阪1-30, 沖縄1-45, 外国3-103
９年度	304	104,775	488	22,219	432	20,312	56	1,907	37	1,210	4	184	0	0	5	179	3	129	7	205	北海道1-20, 岩手1-33, 長野1-23, 愛知１-20、大阪1-29, 岡山1-44, 沖縄1-36
10年度	304	89,476	333	16,872	298	15,540	35	1,332	23	876	3	139	1	33	6	239	1	23	1	22	北海道1-22
11年度	304	78,493	287	16,915	250	15,187	37	1,728	19	632	6	559	0	0	7	388	2	75	3	74	岡山1-26, 佐賀1-20, 各県1-28
12年度	305	85,421	314	14,640	270	13,034	44	1,606	21	731	7	283	2	49	4	158	1	24	9	361	奈良1-22, 兵庫1-30, 岡山1-27, 福岡2・島根1・山口1・沖縄1・不明1-計282
13年度	304	80,436	371	17,905	282	13,009	89	4,896	19	671	12	586	1	32	54	3,528	1	22	2	57	奈良1-22, 岡山1-35
14年度	304	99,214	320	15,584	275	13,980	45	1,604	13	473	16	531	1	36	6	234	1	21	8	309	東京1-26, 福井1-40, 大阪3-78, 島根2-73, 山口1-92
15年度	304	83,164	340	15,255	301	13,898	39	1,357	8	297	12	455	1	30	7	199	3	67	8	309	東京3－89, 長野1-34, 栃木1－20, 各県3－166
16年度	318	110,422	347	14,990	303	13,316	44	1,674	20	755	10	375	1	77	7	246	1	53	5	168	北海道1-34, 東京1-20, 神奈川1-68, 岡山1-23, 宮崎1-23
17年度	309	87,695	294	14,831	252	12,717	42	2,114	11	577	16	1,008	0	0	5	216	1	20	9	293	岡山6-204, 長野1-45, 愛知1-20, 大阪1-24
18年度	309	85,494	236	12,241	213	11,143	23	1,098	5	167	7	351	3	117	4	231	0	0	4	232	岡山2-79, 長野1-42, ハワイ他1-111
19年度	307	92,306	227	10,711	193	9,573	34	1,138	13	448	11	401	0	0	5	147	1	29	4	113	（県名不明）
20年度	306	83,203	183	10,159	166	9,569	17	590	8	295	4	143	0	0	0	0	2	67	3	85	（県名不明）
21年度	314	101,411	146	8,948	136	8,587	10	361	2	22	2	76	0	0	1	20	1	28	4	170	岡山1-35, 宮城1-26, 栃木1-63, 京都1-46
22年度	315	154,658	164	9,753	151	9,260	13	493	6	216	4	146	1	40	2	91	0	0	0	0	
23年度	314	114,108	169	8,298	156	7,775	13	523	3	104	5	230	1	58	3	99	0	0	1	32	山口1-32
24年度	315	126,162	191	9,407	181	9,086	10	321	0	0	2	78	1	27	0	0	4	120	3	100	大阪1-50, 岡山2-50
25年度	314	110,321	171	7,887	153	7,114	18	773	4	220	8	290	0	0	2	80	0	0	4	183	兵庫1-41、長野1-82、島根1-20、岡山1-40
26年度	313	112,730	151	7,441	135	6,851	16	590	4	112	10	330	1	69	0	0	0	0	1	79	長野1-79
27年度	316	112,899	132	6,264	119	5,814	13	450	5	139	3	77	1	63	1	40	0	0	3	131	北海道1-42, 岡山1-51, 東京1-38
28年度	315	110,776	150	6,775	145	6,558	5	217	2	127	2	69	0	0	0	0	0	0	1	21	岡山1-21
29年度	316	130,354	122	5,282	118	5,171	4	111	0	0	1	36	0	0	1	21	0	0	2	54	大阪1-20、山口1-34
30年度	313	107,057	129	5,578	121	5,383	8	195	3	79	0	0	0	0	1	23	1	26	3	67	兵庫1-25、大阪1-21、沖縄1-21
1年度	316	141,283	106	3,932	101	3,736	5	196	1	50	4	146	0	0	0	0	0	0	0	0	
2年度	294	50,572	76	3,824	76	3,824	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3年　４月	19	4,599	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
５月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
６月	24	8,365	1	84	1	84	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
７月	26	12,598	5	220	5	220	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
８月	31	11,371	1	27	1	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
９月	26	6,037	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
１０月	27	3,681	14	774	14	774	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
１１月	25	5,008	11	700	11	700	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
１２月	24	3,093	6	161	6	161	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4年　１月	26	3,919	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
２月	22	2,252	2	63	2	63	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
３月	28	3,166	7	488	7	488	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3年度	278	64,089	47	2,517	47	2,517	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

累計	8, 428	2, 898, 140	7, 537	352, 508	6, 696	319, 256	841	33, 252	350	12, 459	161	6, 977	15	631	164	7, 992	35	1, 074	116	4, 078	

(5) 令和3年度の来館団体

〔令和3年〕

6月24日	（木）	今治市立鳥生小学校6年生一行84名
7月9日	（金）	愛南町立家串小学校6年生・愛南町立柏小学校6年生一行11名
7月13日	（火）	今治市立桜井中学校3年生一行84名
7月15日	（木）	西予市立宇和中学校1年生一行43名
7月15日	（木）	今治市立吹揚小学校一行67名
7月20日	（火）	愛媛県立宇和高等学校吹奏楽部一行15名
8月5日	（木）	村井幼稚園一行27名
10月1日	（金）	今治市立大三島小学校6年生一行15名
10月3日	（日）	今治史談会一行29名
10月6日	（水）	今治市立乃万小学校6年生一行118名
10月15日	（金）	済美高等学校一行75名
10月16日	（土）	うわまち未来こども園一行39名
10月16日	（土）	放課後デイサービスなないろの羽一行20名
10月20日	（水）	愛媛県立伊予農業高等学校生物工学科1年生一行39名
10月20日	（水）	大洲市立肱川小学校6年生一行19名
10月21日	（木）	愛媛県立みなら特別支援学校6年生一行38名
10月22日	（金）	松山市立中島中学校一行20名
10月22日	（金）	済美平成中等教育学校高等部一行135名
10月22日	（金）	内子町立天神小学校一行34名
10月29日	（金）	新田青雲中等教育学校高等部1年生一行52名
10月29日	（金）	松山市立さくら小学校一行141名
11月4日	（木）	今治市立立花小学校一行96名
11月5日	（金）	松山市立石井東小学校6年生一行160名
11月5日	（金）	八幡浜市立千丈小学校5・6年生一行34名
11月9日	（火）	久万高原町立面河小学校1～6年生一行10名
11月12日	（金）	大洲市立肱川小学校3・4年生一行31名
11月12日	（金）	大洲市立喜多小学校3年生一行86名
11月14日	（日）	愛媛県建設労働組合松山支部南ブロック一行28名
11月18日	（木）	大洲市立平小学校3年生一行46名
11月18日	（木）	愛媛県立今治特別支援学校3年生一行38名
11月25日	（木）	松山市立双葉小学校　一行85名
11月28日	（日）	今治市立桜井中学校2年生一行86名
12月1日	（水）	老人クラブ連合会一行22名
12月2日	（木）	西予市立三瓶中学校1年生一行45名
12月3日	（金）	愛媛県立宇和特別支援学校聴覚障害部門 4・5・6年生一行9名
12月3日	（金）	西予市立惣川小学校5・6年生一行3名
12月10日	（金）	新居浜市立船木小学校5年生一行61名
12月12日	（日）	越智商工会女性部一行21名

〔令和4年〕

2月10日	（木）	愛南町立緑小学校6年生一行4名
2月25日	（金）	松山市立北条小学校6年生一行59名

3月1日	（火）	松山市立新玉小学校6年生一行102名
3月4日	（金）	松山市立余土中学校1年生一行196名
3月9日	（水）	宇和島市立御槙小学校2～5年生一行11名
3月9日	（水）	今治市立近見中学校3年生一行46名
3月11日	（金）	卯之町幼稚園一行34名
3月10日	（木）	今治市立国分小学校6年生一行36名
3月16日	（水）	新居浜市立惣開小学校6年生一行63名

(6) 施設利用（貸館）状況

年月日	開館日数	使用のあった日数	申請件数	部屋別使用日数											利用者数	使用料金
				多目的ホール	控室1	控室2	第1研修室	第2研修室	第3研修室	パソコン実習室	ミーティングルーム	第2ミーティングルーム	企画展示室	オリエンテーションルーム		
6年度	107	40	45	14	8	4	11	8	8	7	11		7	0	5,052	359,600
7年度	307	144	157	44	34	18	59	42	32	15	29		26	0	21,632	1,262,400
8年度	303	142	162	50	29	15	51	44	48	16	34		15	0	12,130	832,600
9年度	304	178	172	71	32	21	68	61	67	33	42		22	0	15,589	1,258,450
10年度	304	172	205	59	33	17	54	41	76	41	42		13	0	12,308	1,266,900
11年度	304	149	208	50	29	11	44	35	60	26	47		11	0	10,502	874,500
12年度	305	179	278	52	37	21	50	43	65	43	75		6	0	13,767	1,054,290
13年度	304	163	270	26	17	4	39	33	81	64	64		7	0	11,066	898,330
14年度	304	189	204	37	35	16	100	96	84	57	61		0	0	15,596	874,070
15年度	304	190	305	40	22	16	106	85	65	48	49		5	0	17,785	1,054,880
16年度	318	250	465	49	77	15	102	93	168	53	84		0	0	22,536	1,414,970
17年度	309	249	507	52	41	19	88	94	238	43	151		0	0	25,550	1,719,590
18年度	309	260	519	64	45	21	95	88	212	58	180		0	0	28,593	2,184,800
19年度	307	196	370	55	45	20	69	64	156	34	85		0	0	21,597	1,558,070
20年度	306	204	328	80	61	39	96	89	112	24	50		0	0	24,550	1,733,830
21年度	314	239	345	66	53	59	85	84	155	82	54		0	35	24,300	1,898,915
22年度	315	254	401	85	78	65	99	97	168	72	79		0	77	30,766	2,258,005
23年度	315	278	353	80	78	222	122	100	242	48	109		0	62	38,192	3,276,370
24年度	314	234	334	89	83	52	140	116	155	43	94		0		26,401	1,714,670
25年度	314	218	345	82	64	44	87	88	142	31	91		0		24,683	2,055,543
26年度	313	213	379	78	62	55	99	92	113		91	58	0		22,031	2,127,990
27年度	316	224	362	72	65	48	118	108	94		85	60	0		20,476	1,691,600
28年度	315	208	330	77	58	42	98	87	108		85	63	0		21,721	1,947,810
29年度	316	216	335	75	47	31	98	75	107		63	61	0		20,068	1,877,020
30年度	313	199	312	81	54	25	95	75	84		63	64	0		19,334	1,651,390
1年度	316	200	332	64	39	28	94	75	91		70	70	0		18,328	1,598,900
2年度	294	137	186	34	21	8	47	42	46		36	39	0		5,548	963,510
3年4月	19	5	5	1	0	1	0	0	0		1	3	0		99	18,670
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0		0	0
6月	24	11	13	2	1	1	5	5	3		3	4	0		291	37,000
7月	26	17	25	7	3	3	10	12	1		5	4	0		852	141,610
8月	31	12	16	1	1	0	6	6	5		4	4	0		245	46,830
9月	26	4	5	1	1	0	1	0	0		2	1	0		79	19,520
10月	27	19	20	5	3	0	10	5	2		4	4	0		602	127,580
11月	25	16	25	6	3	1	7	7	5		5	4	0		1,031	67,290
12月	24	13	18	3	1	0	4	3	7		3	2	0		590	102,540
4年1月	26	12	18	0	0	0	5	5	2		5	5	0		227	81,440
2月	22	13	20	0	0	0	10	8	1		6	3	0		305	143,210
3月	28	12	13	5	2	2	4	3	0		2	2	0		284	98,820
3年度	278	134	178	31	15	8	62	54	26	0	40	36	0	0	4,605	884,510
(累　計)	8,428	5,459	8,387	1,657	1,262	944	2,276	2,009	3,003	838	1,964	451	112	174	534,706	42,293,513

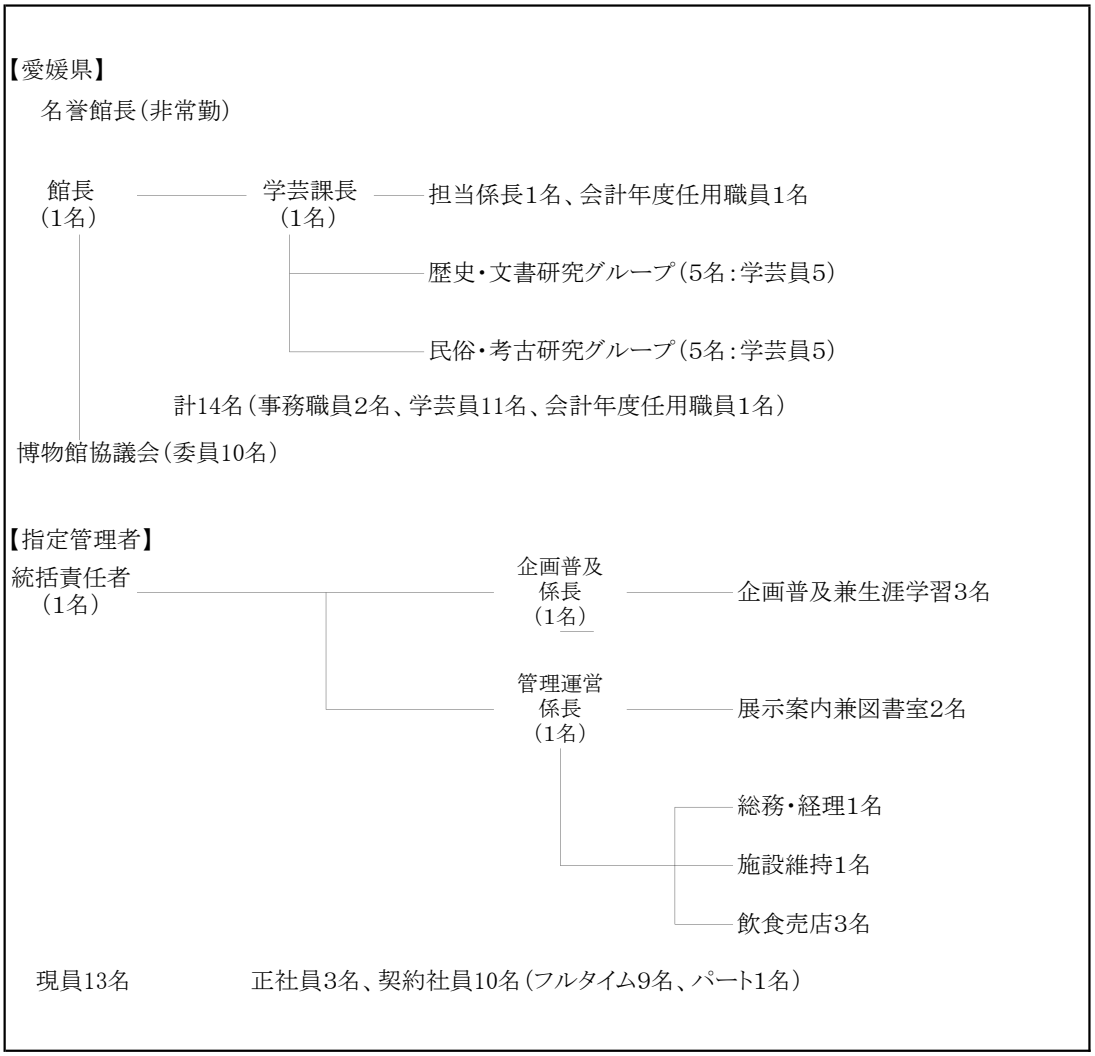
(注)博物館による自主事業は除く。

（7）図書室利用状況

年　　月	図書室 利用者数	図書 貸出冊数	ビデオブース 利用件数
6年度	6,620	421	962
7年度	11,305	1,130	1,893
8年度	10,469	1,385	2,189
9年度	10,836	1,398	2,471
10年度	11,113	2,067	3,032
11年度	9,028	2,009	2,770
12年度	9,580	1,758	2,983
13年度	7,799	1,715	2,579
14年度	8,225	2,095	2,598
15年度	6,293	1,809	2,049
16年度	7,075	1,706	2,267
17年度	7,319	1,396	1,858
18年度	6,998	1,035	1,907
19年度	7,901	746	1,881
20年度	6,349	696	2,028
21年度	6,523	554	1,809
22年度	8,348	655	1,296
23年度	6,918	605	1,229
24年度	7,814	430	1,106
25年度	6,360	401	982
26年度	5,411	434	708
27年度	5,134	293	564
28年度	4,976	239	601
29年度	5,738	292	435
30年度	4,830	338	375
1年度	6,204	289	261
2年度計	1,426	141	125
3年　4月	91	3	0
5月	0	0	0
6月	71	10	0
7月	136	6	0
8月	42	8	0
9月	43	3	0
10月	81	12	0
11月	42	16	0
12月	59	8	0
4年　1月	84	9	0
2月	23	4	0
3月	52	17	0
3年度計	724	96	0
累計	197,316	26,133	42,958

７．組織及び職員構成

(1)　組織図（定数：R4.3.31現在）



(2)　職員名簿（R4.3.31現在）

【県職員】

館　長	河野 利江
学芸課	
学　芸　課　長	井上　淳
専門員担当係長	渡邉　昭一
会計年度任用職員	山本　祐佳里
歴史・文書研究グループ	
専門学芸員・担当係長	山内　治朋
専門学芸員・担当係長	大本　敬久
専 門 学 芸 員	宇都宮　美紀
専 門 学 芸 員	安永　純子
専 門 学 芸 員	平井　誠
民俗・考古研究グループ	
専門学芸員・担当係長	今村　賢司
専門学芸員・担当係長	冨田　尚夫
専門学芸員・担当係長	亀井　英希
専 門 学 芸 員	安藤　久美子
学　　芸　　員	中村　美琴

【指定管理者:伊予鉄総合企画株式会社】

統括責任者	永田　昌也
企画普及グループ	
係長	山下　瑞希
	原﨑　洋祐
	三瀬　由希子
	篠原　明日香
総務管理グループ	
係長	越智　仁
	田村　瞳
	菊田　裕二
	寺坂　文
	佐野　安美
	竹内　喜久
	松本　祐子
	酒井　佐由美

(3) 愛媛県歴史文化博物館協議会

学識経験者・教育関係者で構成する「愛媛県歴史文化博物館協議会」を設置し、博物館の運営に関し、館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関としている。令和3年度は、12月6日（月）に開催した。

委員数/10名　　設置年月日/平成12年7月21日

■ 歴史文化博物館協議会委員　任期：令和2年7月21日～令和4年7月20日

選任部門		現　職	氏　名	備　考
学識経験者	考古	愛媛大学社会共創学部教授 アジア古代産業考古学研究センター長	村上　恭通	会　長
	中世	伊予史談会会長 元松山大学教授	山内　譲	
	近世・近現代	愛媛大学法文学部教授	胡　光	
	文化	西予市文化の里施設統括館長	堀内　八重	
	民俗	松山東雲短期大学名誉教授	森　正康	副会長
	地域づくり	宇和島市観光物産協会事務局次長	水野　琴美	
	生涯学習全般	愛媛ボランティア学習研究会事務局長 松山東雲女子大学講師	酒井　あい	
	一般公募	無職	成見　いずみ	
社会教育・家庭教育関係		県PTA連合会副会長	宇都宮　美由	
学校教育・社会教育関係		西予市教育委員会教育長	松川　伸二	

８．愛媛県歴史文化博物館中期運営計画

Ⅰ　策定の趣旨

愛媛県歴史文化博物館は、愛媛県の歴史や民俗に関する資料を収集し、調査研究のうえ、展示等により紹介するとともに、さまざまな学習機会や情報を提供し、個性豊かな文化の創造に寄与することを目的として、平成６年11月に開館しました。

当館では、効果的・効率的な運営を図るため、平成16年度から５年ごとに「中期運営計画」を策定してきました。また、愛媛県の「公の施設のあり方の見直し」に伴い、平成21年度から指定管理者制度を導入し、民間のノウハウを活かして、より効率的な運営を図るとともに、指定管理者との協働による博物館活動の充実に努めてきました。

なお、平成23年12月に、文部科学省から「博物館の設置及び運営上の望ましい基準」が告示され、博物館はその設置の目的を踏まえ、基本的運営方針を策定し、公表するよう努めることになっています。

第３次中期運営計画が平成30年度で終了し、平成31年度から新たな指定管理者の指定が始まることから、本計画は、第３次中期運営計画の成果や課題等を踏まえながら、次の５年間の基本的運営方針として策定するものです。

Ⅱ　計画の期間と利用者数

本計画の期間は、平成31年度から平成35年度までの５年間とします。その５年間の総入館者数の目標を58万人とします。

Ⅲ　実施事業と実施方針

愛媛県の歴史文化に関する中核拠点として、当館の設置目的を達成するために実施する事業と実施方針を次のとおりとします。

１　資料収集・整理・保存事業

県民共有の貴重な文化財である資料を後世に伝えるため、愛媛県の歴史文化に関する資料を中心に収集し、整理・保存のうえ、展示や調査研究をはじめ、特別利用や資料貸出しなどを通じて、館内外の諸活動への活用を図ります。

（１）資料収集

①　資料収集は、展示、調査研究、教育普及等の博物館活動の充実を図る観点から、バランスのとれた、幅広い分野の資料を継続的に収集します。

ただし、歴史、民俗、考古、文書において本県の特色を顕著に示すテ―マに関する資料及び四国遍路に関する資料については、その関連資料を含めて集中的な収集を図ります。

②　収集方法は、寄贈、寄託及び購入により行います。資料購入については、博物館活動に有効に活用でき、学術的意義のあるものを収集します。

③　県教育委員会所蔵の県内出土文化財についても、有効活用の観点から、毎年度資料借用を行い、展示や調査研究等に活用します。

（２）資料整理・保存

①　収集した資料は、性質に応じて、分類整理し、データベースに登録するとともに、整理の完了した資料については資料目録として発行し、調査研究・教育普及活動等に効果的に活用します。

②　収集資料の良好な状態を保持するため、総合的有害生物管理（IPM）の考え方に基づき、日常的な温湿度・光量を管理して虫菌害の予防措置をとり、必要に応じて保存処理を施すとともに、くん蒸などの防除対策を講じます。

③　収蔵資料のうち、破損するなど状態が悪いものについては補修を施し、貴重な資料を永く後世に伝えます。

２　調査研究事業

調査研究は、博物館事業の根幹をなす収集・整理・保存と展示や教育普及等を結びつける重要な事業活動であることから、引き続き重点的に取り組みます。

（１）　学芸員は、調査研究計画に基づき、その専門分野ごとに愛媛県の歴史や文化に関する意義のあるテ―マを設定し、継続に研究を行います。

（２）　収蔵資料の内容に関する学術的な調査研究のみに止まらず、収集・整理・保管・展示・教育普及等に関する技術的な研究も実施します。

また、県内外の研究者との交流を行いつつ、館外の関連資料も幅広く調査して、収蔵資料に関する調査研究成果や情報を積極的に県内外へ伝えます。

（３）　調査研究の成果については、展示や各種講座、照会・相談等の博物館業務、学校をはじめとした館外の講演・講座への学芸員の講師としての派遣などを通じて広く県民に公開、還元するとともに、研究成果報告書(研究紀要)を発行し、県内外の施設及び研究機関・研究者等の利用に供します。

３　展示事業

展示事業は、館が保有する資料などを有効活用し、展示観覧者が歴史文化等への理解を深められるよう、わかりやすい魅力ある展示に努めます。

（１）常設展

常設展示については、展示内容、展示手法を適宜見直し、部分的な展示替えも視野に入れてリピーターにも楽しめる内容となるよう努めます。

（２）新常設展「密●空と海」

平成24年度に開設した新常設展「密●空と海」は、愛媛県を中心とする四国産の和紙を使って空海の生涯を表現した総合芸術作品であり、普及PRに努めます。なお、当展示は平成33年度中で作品借用の期限を迎えるため、終了後の展示室の活用方法を協議します。

（３）特別展・企画展

特別展・企画展については、学芸員の調査研究成果を発表する場でもあり、県民にとって魅力あるテ―マ、学術的意義のあるテ―マを設定します。

また、他機関とも連携し、県民にとって、時宜を得た興味を喚起するテ―マの巡回展も実施します。

展示内容について、図録の発行、展示解説や展示会に関連する説明会・講座の実施などにより、観覧者の理解を深めるよう努めるとともに、アンケ―ト調査を実施し、その満足度や展示へのニ―ズを分析して、今後の展示に反映させるようにします。

（４）テーマ展

収蔵資料を活用した手作り型の展示を随時実施し、常設展示の補完を図ります。

４　普及啓発事業

普及啓発事業は、常設展示などでは行き届かない分野についての学習機会を提供し、愛媛県の歴史や文化についての理解を深めてもらうよう努めます。

（１）こども歴史館

こども歴史館においては、児童・生徒が五感を使いながら伝統的な歴史文化に触れることのできる体験空間づくりに努めます。

（２）歴史文化講座・歴史講演会等

専門分野・特定分野における知識を深めてもらうため、歴史文化講座として、愛媛県の歴史文化に関する講座、参加体験活動を伴う講座を実施します。また、愛媛県の歴史文化に関する理解を増進するテーマの講演会・座談会・シンポジウム等を実施します。

（３）学校教育等との連携

①　学習指導要領で博物館の利用が位置づけられていることから、学校団体等に対して、博物館情報を定期的にメールで提供するなど、積極的な来館利用を働きかけます。

②　学校の先生を対象とした一日体験講座「教員のための博物館の日」を毎年開催し、博物館の理解を深めてもらい、授業や校外学習での当館の利用促進を図ります。

③　学校や社会教育施設の要望に応じて、出前講座・授業補助・資料や体験型学習キット「れきハコ」の貸出・職員研修を実施します。

④　来館する学校団体に対しては、要望に応じた学習プログラムを実施するとともに、当館オリジナルの「学習ノート」を配布します。

（４）イベントの実施

歴史文化を体感できる体験イベントや、指定管理者による自主事業等、博物館の設置目的を達成するための県民に親しまれるイベントを開催します。特にこれまでの子ども向けのイベントや講座に加え、親子で楽しめるイベントを積極的に実施し、子どもたちの学びと体験の場の設定や子育て支援に努めます。

５　県民参加の促進

（１）情報の提供

博物館法第９条の２の規定に基づき、博物館の事業に関する県民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの方々との連携及び協力の推進に資するため、当館の運営の状況に関する情報を積極的に提供します。

（２）博物館友の会活動

「博物館友の会」は、当館を積極的に利用して、愛媛県の歴史や民俗に親しむとともに、会員相互の親睦を深めることを目的に組織された団体であり、同会の活動を積極的に支援します。

（３）博物館ボランティアの推進

地域住民の博物館活動への参画と来館者サービスの向上を目的に、展示解説ボランティアや図書・資料整理ボランティア、普及啓発事業ボランティア等の活動を推進します。

（４）博物館実習・職場体験・インターンシップの受入れ等

博物館実習、職場体験、インターンシップ等については、要望に応じて受け入れを行います。

（５）博物館協議会委員の一般公募

博物館長の諮問に対し意見を述べる博物館協議会の委員について、一般県民から公募を行い、県民の意見を反映した博物館の運営に努めます。

（６）　ボランティアによる展示解説を実施するとともに、観覧者の理解を深める支援方法を検討します。

6　生涯学習の促進及び援助

社会教育機関として、生涯学習センター等と連携を図りながら、県民の生涯学習活動を支援するため、次の事業を実施します。

（1）図書室の運営

引き続き愛媛県の歴史文化をはじめとする様々な図書等を無料で閲覧に供し、県民の生涯学習活動を支援します。

（2）生涯学習講座（コミュニティ・カレッジ）の開催支援

愛媛県生涯学習センターが企画するコミュニティ・カレッジについて、会場を提供するなど、その支援に努めます。

（3）学芸員による相談

県民の歴史に関する学習活動に資するため、学芸員が相談に応じます。

7　施設の提供

（1）研修室等の利用促進

研修室、多目的ホールなど、利用人数や目的に応じた室を提供しており、引き続き県民の利用促進を図ります。

（2）エントランスホールの活用

エントランスホールについては、利用者の交流の場として積極的に活用を図ります。

Ⅳ　情報発信・誘致活動

当館の様々な活動を広く県内外に周知するため、次のとおり情報発信・誘致活動の充実強化を行います。

1　ソーシャルメディア（SNS）の活用

当館の担っている役割が波及し施設利用促進への効果を高めることを目的に、積極的にソーシャルメディアを活用します。また、ソーシャルメディアを媒体に県博物館協議会との連携を図り、県内博物館との情報発信ネットワークの構築に努めます。

2　当館ホームページの充実

当館ホームページの内容を次のとおり一層充実させることで、同じ歴史、民俗、考古の情報に関心を持った人たちの情報収集の場とし、それに付随して当館の魅力発信及びイメージアップを図ります。

（1）　展示内容や各種イベント情報等を速報的かつ継続的に掲載し、県内外に広く情報発信します。

（2）　資料収集の呼びかけや寄贈・寄託申請様式の配布を実施し、資料受け入れの周知を図ります。

（3）　調査研究や資料整理等の成果を公開し、県内外の施設及び研究機関・研究者等の利用に供します。

（4）　「学習ノート」を配布し、学校団体等に対して積極的な来館利用を図ります。

（5）　「学芸員ブログ」を積極的に活用・投稿し、折々の博物館活動を紹介するとともに、当館収蔵品に関する豊富な情報が蓄積されており、引き続き多角的な情報の提供に努めます。

3　「文化遺産オンライン」を活用した情報発信

当館収蔵品の情報を積極的に発信するため、文化庁が運営する我が国の文化遺産についてのポータルサイト「文化遺産オンライン」への情報掲載及び拡充に努めます。

4　広報活動の展開

当館の存在や諸活動を広く県内外へ周知するため、『歴博だより』やチラシ・ポスター等を作成し、より有効かつ効果的に配布します。また、報道機関に対しては効果的に情報提供を行い、記事や放送番組に取り上げてもらえるよう努めます。

5　誘致活動

博物館事業（特別展等）の内容や実施期間を十分検討したうえで、学校（教育機関）・企業・団体等へメール等を利用した効果的な広報を展開し、博物館利用を促進する誘致活動に努めます。

Ⅴ　県民・利用者サービス向上のために行う事項

県民・利用者サービス等の向上のため、次の事項を実施します。

1　事業評価の実施

博物館法第９条の規定に基づき、当館の展示及び各種事業の効果について、従来の利用者数、アンケート調査の分析に加え、資料の収集件数、特別展・企画展・テーマ展の開催数など評価指標を複数設定して、これらに基づく事業評価を順次実施するほか、中期計画の進捗状況については、毎年度、博物館協議会へ報告、意見を求め、業務運営の改善を図ります。

2　電子メールの受付

ホームページ上に電子メール欄を設け、博物館に関する問い合わせや意見、各種事業への参加の申し込みを受け付け、利便性の向上を図ります。

3　開館日・開館時間の弾力化

来館者のニーズに応じ、開館日や開館時間を柔軟に設定します。

4　博物館資料の利用

所蔵資料目録の整備やデジタル化を更に進め、博物館資料や研究成果等について、利用が促進されるような環境の整備に努めます。

5　講師派遣の充実

学校、団体等の要請による職員の講師派遣については今後とも積極的に対応します。

6　障害者・外国人等に対する配慮

ユニバーサル・デザインを考慮し、快適な施設を提供できるよう改善に努めます。

（1）　障がい者、高齢者等の利用に配慮した動線、表示、展示方法の改善などに努めます。

（2）　高齢者や子どもが展示内容を理解できるよう、解説パネルの文字の大きさやふりがな等に配慮します。

（3）　外国人が博物館を利用しやすいよう、外国語パンフレットや外国語による展示解説サービスの充実、Wi-Fi 環境等の整備を図ります。

（4）　乳幼児と保護者が円滑に博物館を利用できるよう、引き続きベビーカーの貸出、授乳室・おむつ交換台等の環境整備に努めます。

7　危機管理

来館者の安全及び施設収蔵資料の保全を図るため、安全管理マニュアルを作成して事故の予防保全に努めるとともに、消防・防犯・救命訓練等を実施します。

8　個人情報の保護

愛媛県個人情報保護条例第14条の規定により、個人情報を適正に取り扱います。

Ⅵ　地域との連携

愛媛県の歴史文化に関する調査研究、資料保存等の基幹となる施設として、また南予地方の生涯学習の推進の拠点施設として、地域の様々な団体や機関等との交流・連携をはかり、ネットワークを構築します。

1　県内外の博物館等との交流・連携

県内の博物館・資料館をはじめ、大学・社会教育機関・関係団体等との交流・連携を進めるとともに、県外の博物館との情報交換や共同企画等の実施を検討する等、広域連携を図ります。

2　共済事業の実施

（1）　収蔵資料の有効活用、県内全域における観覧機会の拡充という観点から、市町等からの要望に基づき、県内の社会教育施設等と共催するミニ展示を通常の博物館活動に支障のない範囲で協力、実施します。

（2）　NPO 等との協働を促進するため、NPO 等から博物館との共催事業の実施に係る申し出があったときは、事業の実施の支援に努めます。

3　博物館附属設備の提供

市町・団体等の依頼に応じ、撮影・くん蒸・保存処理等の博物館附属設備の利用機会を提供し、愛媛県内の各種歴史資料の保護・継承・活用に貢献します。

4　専門的事項に関する助言・協力

国及び地方公共団体等、関係機関からの依頼に応じ、委員会への委員としての参画、調査の協力等を通じ、専門的事項に関する助言・協力を行います。

5　各種行事施策と連携した事業の実施

県政推進の観点から、愛媛県及び愛媛県教育委員会の各種行政施策と連携した事業の実施に努めます。

6　地域振興への貢献

これまでの博物館機能に加えて、市町や地域の関係団体等と連携し、魅力ある施設として地域の観光振興等に貢献するよう努めます。

7　災害時の歴史資料等レスキュー活動の支援

大規模災害時には、地域の文化遺産である歴史資料等のレスキュー活動を支援します。また、平時より、歴史資料等のレスキュー活動を担うボランティア等の人材育成や、被災した歴史資料等を一時避難させる保管場所の確保に努めます。

Ⅶ　管理運営に関する事項

1　組織・人材について

（1）　県と指定管理者の連携を密にして情報共有を図るなど、効率的な組織運営に努めます。

（2）　職員の適正な配置に努めるとともに、関係施設間での交流を促進します。

（3）　各種専門研修等を通じ、職員一人一人が職責を果たすために必要な能力や資質の向上に努めます。

2　環境負荷の逓減

環境負荷の逓減を目指し、光熱水費等の使用状況等を常時把握して節減に努めるとともに、施設の修繕や改修等を行う際は、LEDの導入など、よりエネルギー消費の少ない方法を積極的に採用します。また、展示物品の再利用や廃棄物の分別収集を徹底するなどリサイクルを推進します。

3　人口減少下における管理運営

人口減少社会を迎え、当館の管理運営においても影響が懸念されるところであるが、取り巻く社会状況等を考慮しながら当館の充実に努めていきます。

4　老朽化への対応

人口減少社会を迎え、当館の管理運営においても影響が懸念されるところであるが、取り巻く社会状況等を考慮しながら当館の充実に努めていきます。

5　計画の変更等

本計画は、策定時点における諸事情に大きな変動がないことを前提条件として策定したものであり、県の予算や財政計画、組織再編などに伴い、財源や人員等に著しい変更が生じた場合は、計画期間中にもかかわらず、必要に応じて見直すものとします。

９．関係法規

（1）愛媛県歴史文化博物館管理条例

平成20年3月28日条例第27号
改正 平成24年3月27日条例第31号
平成26年3月28日条例第９号
平成28年3月29日条例第29号
令和元年7月9日条例第３号
令和2年3月27日条例第９号
令和3年3月26日条例第４号

愛媛県歴史文化博物館管理条例を次のように公布する。

（趣旨）

第１条　この条例は、愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

（業務）

第２条　博物館は、博物館法（昭和26年法律第285号）第３条に規定する事業に係る業務を行う。

２　前項に定めるもののほか、博物館は、次に掲げる業務を行う。

（１）　生涯学習の促進及び援助に関すること。

（２）　施設の提供に関すること。

（３）　その他必要な業務

（指定管理者が行う業務）

第３条　博物館の指定管理者（地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の２第３項の規定に基づき、知事が指定する法人その他の団体をいう。以下「指定管理者」という。）は、次に掲げる業務を行わなければならない。

（１）　前条第１項に規定する業務のうち知事が定める業務の実施に関すること。

（２）　前条第２項各号に掲げる業務の実施に関すること。

（３）　博物館の利用の許可に関すること。

（４）　博物館の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）の収受に関すること。

（５）　博物館の利用の促進に関すること。

（６）　博物館の施設、附属設備及び備品（以下「施設等」という。）の維持管理に関すること。

（７）　その他知事が定める業務

一部改正〔令和２年条例９号〕

（開館時間等）

第４条　博物館の開館時間は、午前９時から午後５時30分までとする。

２　前項の規定にかかわらず、別表第１の１の項から5の項までに掲げる施設は、午前９時から午後10時まで利用することができる。

３　前２項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ知事の承認を得て、第１項の開館時間及び前項の利用時間を変更することができる。

一部改正〔平成24年条例31号・26年９号・令和２年９号〕

（休館日）

第５条　博物館の休館日は、次のとおりとする。

（１）　毎月の第１月曜日以外の月曜日及び当該第１月曜日の翌日（これらの日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第３条に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、当該休日の直後の休日でない日）

（２）　１月１日から３日まで及び12月29日から31日まで

２　前項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、臨時に休館し、又は休館日に博物館を利用させることができる。

３　第１項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ知事の承認を得て、同項の休館日を変更することができる。

一部改正〔令和２年条例９号〕

（禁止行為）

第６条　博物館を利用する者は、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、知事の許可を受けた場合は、この限りでない。

（１）　寄附の募集

（２）　爆発物その他の危険物の持込み

（３）　行商その他これに類する行為

（４）　宣伝その他これに類する行為

（５）　広告物の表示若しくは配布又は広告物を掲出する物件の設置

２　前項の規定は、第８条第１項の許可を受けた者（以下「利用者」という。）の当該許可に係る行為については、適用しない。

一部改正〔令和２年条例９号〕

（入館の制限等）

第７条　指定管理者は、博物館を利用する者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、博物館への入館を禁じ、その利用を制限し、又は退館を命ずることができる。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。
（１）　前条第１項の規定に違反し、又は違反するおそれがあるとき。
（２）　博物館の秩序を乱し、又は乱すおそれがあるとき。
（３）　博物館の施設等又は博物館が収集し、保管し、若しくは展示する資料（以下「博物館資料」という。）を滅失し若しくは損傷し、又は滅失し若しくは損傷するおそれがあるとき。
（４）　指定管理者の職員の指示に従わないとき。
（利用の許可）
第８条　博物館の展示室を観覧しようとする者及び次に掲げる施設等を利用しようとする者は、指定管理者の定めるところにより、指定管理者の許可を受けなければならない。
これを変更しようとするときも、同様とする。
（１）　別表第１に掲げる施設
（２）　指定管理者が定める附属設備及び備品
２　指定管理者は、前項の許可をする場合において、博物館の管理運営上又は公益上必要があると認めるときは、その許可に条件を付することができる。
（許可の基準）
第９条　指定管理者は、博物館の展示室を観覧しようとする者及び前条第１項各号に掲げる施設等を利用しようとする者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、同項の許可をしないものとする。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。
（１）　博物館の秩序を乱すおそれがあるとき。
（２）　博物館の施設等又は博物館資料を滅失し、又は損傷するおそれがあるとき。
（許可の取消し等）
第10条　指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その許可を取り消し、又は利用を制限し、若しくは停止することができる。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。
（１）　この条例に違反し、又は指定管理者の職員の指示に従わないとき。
（２）　偽りその他不正な手段により第８条第１項の許可を受けたとき。
（３）　風俗を乱すおそれがあるとき。
（４）　第８条第２項の規定により付された条件に違反したとき。
（利用料金の納付）
第11条　利用者は、利用料金を指定管理者に納付しなければならない。
２　利用料金は、博物館の利用の前に納付しなければならない。ただし、指定管理者が必要と認めるときは、後納させ、又は分納させることができる。
３　利用料金は、指定管理者の収入とする。
（利用料金の額）
第12条　利用料金の額は、別表第１及び別表第２に定める額の範囲内で指定管理者が定める額とする。
２　前項の規定にかかわらず、特別の展示に係る利用料金の額は、当該特別の展示に要する費用を勘案して指定管理者がその都度定める額とする。
３　前２項に定めるもののほか、指定管理者が定める附属設備及び備品の利用料金の額は、実費を勘案して指定管理者が定める額とする。
４　指定管理者は、利用料金の額を定めようとするときは、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。その額を変更しようとするときも、同様とする。
５　指定管理者は、前項の承認を受けたときは、利用料金の額を公表しなければならない。
一部改正〔令和２年条例９号〕
（利用料金の減免）
第13条　指定管理者は、次に掲げる者に対しては、別表第２に掲げる利用料金を免除しなければならない。
（１）　教育課程に基づく学習活動として、展示室を観覧する県内の高等学校、中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の高等部の生徒及びその引率者並びに展示室を観覧する県内の小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の小学部若しくは中学部の児童又は生徒の引率者
（２）　身体に障害を有する者で、本人又はその保護者が身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条に規定する身体障害者手帳の交付を受けているもの及びその介護者
（３）　療育手帳（知的障害者の福祉の充実を図るため、児童相談所又は知的障害者更生相談所において知的障害と判定された者に対して支給される手帳で、その者の障害の程度その他の事項の記載があるものをいう。）の交付を受けている者及びその介護者
（４）　精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条に規定する精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びその介護者
２　前項各号に掲げる者が同項の利用料金の免除を受けようとする場合は、同項各号に該当することを証する書類を提示しなければならない。
３　指定管理者は、第１項に掲げるもののほか、次の各号のいずれかに該当するときは、利用料金を減免することができる。
（１）　県又は指定管理者が博物館の目的を達成するために利用するとき。
（２）　知事が特に必要があると認めて指示するとき。

（３） 指定管理者が博物館の施設等を利用する者の間の均衡を失しない範囲内において適当と認めるとき。
一部改正〔令和２年条例９号〕
（利用料金の不還付）
第14条 指定管理者が既に収受した利用料金は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りでない。
（１） 天災その他利用者の責めに帰することができない理由により利用が不能となったとき。
（２） 前号に掲げるもののほか、指定管理者がやむを得ないと認めたとき。
（博物館資料の特別利用）
第15条 博物館資料の閲覧、撮影、複写、模写、模造等又はこれらにより得たものの展示若しくは刊行物への掲載（以下「特別利用」という。）をしようとする者は、知事の許可を受けなければならない。
２ 知事は、前項の許可をする場合において、博物館資料の管理上必要があると認めるときは、その許可に条件を付することができる。
一部改正〔令和２年条例９号〕
（特別利用料の納付）
第16条 営利を目的として博物館資料の特別利用をしようとする者で前条第１項の許可を受けたもの（以下「特別利用者」という。）は、当該特別利用に係る使用料（以下「特別利用料」という。）を納付しなければならない。
２ 特別利用料は、博物館資料の特別利用の前に納付しなければならない。ただし、知事が必要と認めるときは、後納させることができる。
一部改正〔令和２年条例９号〕
（特別利用料の額）
第17条 特別利用料の額は、博物館資料１点の特別利用１回につき、5,500円の範囲内で知事が定める額とする。
一部改正〔平成26年条例９号・令和元年条例３号・２年条例９号・３年条例４号〕
（特別利用料の減免）
第18条 知事は、特に必要と認める者に対しては、その特別利用料を減免することができる。
一部改正〔令和２年条例９号〕
（特別利用料の不還付）
第19条 既に納付した特別利用料は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りでない。
（１） 天災その他特別利用者の責めに帰することができない理由により特別利用が不能となったとき。
（２） 特別利用者が知事が定める日までに特別利用の取消しを申し出て、知事がやむを得ないと認めたとき。
一部改正〔令和２年条例９号〕
（博物館資料の館外貸出し）
第20条 知事は、博物館の業務に支障がない場合で、歴史文化に関する学術上の調査研究又は啓発のために特に必要と認められ、かつ、博物館資料の取扱い上の安全が確認できるときは、博物館資料の館外貸出しを行うことができる。
２ 前項の規定により館外貸出しを受けようとする者は、知事の許可を受けなければならない。当該館外貸出しの許可を受けた者がその期間を延長しようとするときも、同様とする。
３ 知事は、前項の許可をする場合において、博物館資料の管理上必要があると認めるときは、その許可に条件を付することができる。
４ 知事は、館外貸出期間中であっても、館外貸出しを許可した博物館資料の返還を求めることができる。
一部改正〔令和２年条例９号〕
（損害賠償等）
第21条 自己の責めに帰すべき理由により、博物館の施設等又は博物館資料を滅失し、又は損傷した者は、原状回復をし、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。
（知事による管理）
第22条 博物館の管理を指定管理者が行うことができないときは、知事は、博物館の管理に係る業務を行うものとする。
２ 第11条第１項及び第２項、第12条第１項から第３項まで、第13条（第３項第１号及び第３号を除く。）並びに第14条の規定は、前項の場合に準用する。この場合において、次の表の左欄に掲げる規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の右欄に掲げる字句に読み替えるものとする。

読み替える規定	読み替えられる字句	読み替える字句
第11条の見出し	利用料金	使用料
第11条第１項	利用者	博物館を利用する者（以下「利用者」という。）
	利用料金	使用料
	指定管理者に納付しなければ	納付しなければ
第11条第２項	利用料金	使用料
	指定管理者	知事
	後納させ、又は分納させる	後納させる
第12条の見出し	利用料金	使用料
第12条第１項	利用料金	使用料
	指定管理者	知事

第12条第２項	利用料金	使用料
	指定管理者	知事
第12条第３項以外の部分	指定管理者が定める附属設備	博物館の附属設備
	利用料金	使用料
	指定管理者が定める額	知事が定める額
第13条の見出し	利用料金	使用料
第13条第１項各号列記	指定管理者	知事
	利用料金	使用料
	免除しなければならない	免除するものとする
第13条第２項	利用料金	使用料
第13条第３項各号列記以外の部分	指定管理者	知事
	利用料金	使用料
第13条第３項第２号	認めて指示する	認める
第14条の見出し	利用料金	使用料
第14条各号列記以外の部分	指定管理者が既に収受した利用料金	既に納付した使用料
第14条第２号	前号に掲げるもののほか、指定管理者	別表第１に掲げる施設の利用者が知事の定める日までに利用の取消しを申し出て、知事

一部改正〔令和２年条例９号〕

（補則）

第23条　この条例に定めるもののほか、博物館の管理に関し必要な事項は、知事が定める。

一部改正〔令和２年条例９号〕

附　則

（施行期日）

１　この条例は、平成21年４月１日から施行する。

（愛媛県歴史文化博物館使用料条例の廃止）

２　愛媛県歴史文化博物館使用料条例（平成６年愛媛県条例第16号）は、廃止する。

（経過措置）

３　この条例の施行の際教育委員会がした使用の許可その他の行為で現にその効力を有するもの又は現に教育委員会に対してされている申請その他の行為で、この条例の施行の日以後は、指定管理者が管理することとなる業務に係るものは、同日以後においては、この条例中の相当する規定に基づいて指定管理者がした利用の許可その他の行為又は指定管理者に対してされた申請その他の行為とみなす。

４　この条例の施行前の使用に係る使用料の徴収及び還付については、なお従前の例による。

５　この条例の施行の際現に博物館資料の特別利用又は館外貸出しについて愛媛県歴史文化博物館管理規則（平成12年愛媛県教育委員会規則第13号）第17条第１項又は第18条第２項の許可を受けている者は、それらの許可と同様の条件により当該特別利用又は館外貸出しについて第15条第１項又は第20条第２項の許可を受けている者とみなす。

附　則（平成24年３月27日条例第31号）

この条例は平成24年４月１日から施行する。

附　則（平成26年３月28日条例第９号抄）

（施行期日）

１　この条例は、平成26年４月１日から施行する。（後略）

（経過措置）

５　第31条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理条例第17条の規定、第32条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例第17条の規定及び第33条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例第17条の規定は、施行日以後の愛媛県生涯学習センター管理条例第15条第１項、愛媛県総合科学博物館管理条例第15条第１項又は愛媛県歴史文化博物館管理条例第15条第１項に規定する特別利用（以下「特別利用」という。）に係る使用料で施行日以後に徴収するものについて適用し、施行日前の特別利用に係る使用料及び施行日以後の特別利用に係る使用料で施行日前に徴収したものについては、なお従前の例による。

６　第８条の規定による改正後の愛媛県立都市公園条例別表１の規定、第21条の規定による改正後の愛媛県男女共同参画センター管理条例別表の規定、第22条の規定による改正後の愛媛県総合社会福祉会館管理条例別表第２の規定、第23条の規定による改正後のファミリーハウスあい管理条例第11条第１項の規定、第24条の規定による改正後の愛媛国際貿易センター管理条例別表第１及び別表第２の規定、第26条の規定による改正後のテクノプラザ愛媛管理条例別表第１及び別表第２の規定、第27条の規定による改正後の愛媛県生活文化センター管理条例別表の規定、第28条の規定による改正後の愛媛県県民文化会館管理条例別表の規定、第29条の規定による改正後の愛媛県武道館管理条例別表の規定、第31条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理条例別表の規定、第32条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例別表第１及び別表第２の規定、第33条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例別表第１及び別表第２の規定、第34条の規定による改正後のえひめ青少年ふれあいセンター管理条例別表の規定並びに第35条の規定による改正後の萬翠荘管理条例別表の規定は、施行日以後の利用に係る料金で施行日以後に指定管理者がその全額又は未収受額について収受するものについて適用し、施行日前の利用に係る料金及び施行日以後の利用に係る料金で施行日前に指定管理者がその全額について収受したものについては、なお従前の例による。

附　則（平成28年３月29日条例29号）

この条例は平成28年４月１日から施行する。

附　則（令和元年７月９日条例第３号抄）

（施行期日）

１　この条例は、令和元年10月１日から施行する。

（経過措置）

２　第５条の規定による改正後の愛媛県産業技術研究所の使用料及び手数料条例別表の規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後に徴収する使用料及び手数料について適用し、施行日前に徴収した使用料及び手数料については、なお従前の例による。

５　第28条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理条例第17条の規定、第29条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例第17条の規定及び第30条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例第17条の規定は、施行日以後の愛媛県生涯学習センター管理条例第15条第１項、愛媛県総合科学博物館管理条例第15条第１項又は愛媛県歴史文化博物館管理条例第15条第１項に規定する特別利用（以下「特別利用」という。）に係る使用料で施行日以後に徴収するものについて適用し、施行日前の特別利用に係る使用料及び施行日以後の特別利用に係る使用料で施行日前に徴収したものについては、なお従前の例による。

６　第８条の規定による改正後の愛媛県立都市公園条例第15条の11第２項第５号及び別表１の規定、第20条の規定による改正後の愛媛県男女共同参画センター管理条例別表の規定、第21条の規定による改正後の愛媛県総合社会福祉会館管理条例別表第２の規定、第22条の規定による改正後の愛媛国際貿易センター管理条例別表第１及び別表第２の規定、第23条の規定による改正後のテクノプラザ愛媛管理条例別表第１及び別表第２の規定、第24条の規定による改正後の愛媛県生活文化センター管理条例別表の規定、第25条の規定による改正後の愛媛県県民文化会館管理条例別表の規定、第26条の規定による改正後の愛媛県武道館管理条例別表の規定、第28条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理条例別表の規定、第29条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例別表第１及び別表第２の規定、第30条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例別表第１及び別表第２の規定、第31条の規定による改正後のえひめ青少年ふれあいセンター管理条例別表の規定並びに第32条の規定による改正後の萬翠荘管理条例別表の規定は、施行日以後の利用に係る料金で施行日以後に指定管理者がその全額又は未収受額について収受するものについて適用し、施行日前の利用に係る料金及び施行日以後の利用に係る料金で施行日前に指定管理者がその全額について収受したものについては、なお従前の例による。

附　則（令和２年３月27日条例第９号抄）

（施行期日）

１　この条例は、令和２年４月１日から施行する。

附　則（令和３年３月26日条例第４号抄）

（施行期日）

１　この条例は、令和３年４月１日から施行する。（後略）

（経過措置）

２　第５条の規定による改正後の愛媛県産業技術研究所の使用料及び手数料条例別表の規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後に徴収する使用料及び手数料について適用し、施行日前に徴収した使用料及び手数料については、なお従前の例による。

４　第19条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理条例第17条の規定、第20条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例第17条の規定及び第21条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例第17条の規定は、施行日以後の愛媛県生涯学習センター管理条例第15条第１項、愛媛県総合科学博物館管理条例第15条第１項又は愛媛県歴史文化博物館管理条例第15条第１項に規定する特別利用（以下「特別利用」という。）に係る使用料で施行日以後に徴収するものについて適用し、施行日前の特別利用に係る使用料及び施行日以後の特別利用に係る使用料で施行日前に徴収したものについては、なお従前の例による。

５　第７条の規定による改正後の愛媛県立都市公園条例第15条の11第２項第５号及び別表１の規定、第13条の規定による改正後のえひめこどもの城管理条例別表第１の規定、第14条の規定による改正後の愛媛県男女共同参画センター管理条例別表の規定、第15条の規定による改正後の愛媛国際貿易センター管理条例別表第１の規定、第16条の規定による改正後のテクノプラザ愛媛管理条例別表第１の規定、第17条の規定による改正後の愛媛県県民文化会館管理条例別表の規定、第18条の規定による改正後の愛媛県武道館管理条例別表の規定、第20条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例別表第２の規定、第21条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例別表第２の規定並びに第22条の規定による改正後の萬翠荘管理条例別表の規定は、施行日以後の利用に係る料金で施行日以後に指定管理者がその全額又は未収受額について収受するものについて適用し、施行日前の利用に係る料金及び施行日以後の利用に係る料金で施行日前に指定管理者がその全額について収受したものについては、なお従前の例による。

別表第１（第４条、第８条、第12条関係）

区分	単位	金額
1　多目的ホール	１時間につき	3,100円
2　控室	１室１時間につき	370円
3　研修室	１室１時間につき	850円
4　ミーティングルーム	１時間につき	810円
5　会議室	１時間につき	1,110円
6　企画展示室	１時間につき	3,720円

備考１　利用時間に１時間未満の端数があるときは、その端数を１時間として計算する。

２　利用時間が１時間未満のときは、１時間として計算する。

一部改正〔平成24年条例31号・26年９号・令和元年３号〕

別表第２（第12条、第13条関係）

展示室観覧料

区分	単位	金額
15歳以上の者（中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学部の生徒を除く。）	１人１回につき	800円

一部改正〔平成26年条例９号・28年29号・令和元年３号〕

(2) 愛媛県歴史文化博物館管理規則

令和2年3月27日 規則第15号
改正　　令和3年3月26日 規則第14号

愛媛県歴史文化博物館管理規則を次のように定める。

（目的）
第１条　この規則は、愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。
（特別利用の許可の申請等）
第２条　愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号。以下「条例」という。）第15条第１項の規定による博物館資料の特別利用の許可を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館資料特別利用許可申請書（様式第１号）を館長に提出しなければならない。この場合において、当該博物館資料が寄託されたものであるときは、同申請書に、当該博物館資料の寄託者の承諾書を添付しなければならない。
２　館長は、前項の規定による特別利用の許可の申請があった場合において、特別利用が適当であると認めるときは、特別利用の許可を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料特別利用許可書（様式第２号）を交付するものとする。
（特別利用料の額）
第３条　条例第17条に規定する知事が定める特別利用料の額は、別表に掲げるとおりとする。
（特別利用料の減免）
第４条　知事は、条例第18条の規定に基づき、次に掲げる者に対しては、特別利用料を免除する。
（１）　歴史文化に関する教育、学術上の調査研究又は啓発のために特別利用をする者で、知事が必要と認めるもの
（２）　博物館の広報に関し効果があると認められる用途に供することを目的として特別利用をする者
２　知事は、前項に定めるもののほか、必要と認めるときは、条例第18条の規定に基づき、特別利用料を免除し、又はその一部を減額することがある。
（特別利用料の還付）
第５条　条例第19条第２号に規定する知事が定める日は、利用日の前日とする。
第６条　条例第19条ただし書の規定により、知事は、次の各号に掲げる場合においては、それぞれ当該各号に定める額を還付する。
（１）　条例第19条第１号に該当する場合　特別利用料の全額
（２）　条例第19条第２号に該当する場合　特別利用料の50パーセントに相当する額
２　前項の規定により特別利用料の還付を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館資料特別利用料還付申請書（様式第３号）を知事に提出しなければならない。
（館外貸出しの許可の申請等）
第７条　条例第20条第２項の規定による博物館資料の館外貸出しの許可を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出許可申請書（様式第４号）を館長に提出しなければならない。この場合において、当該博物館資料が寄託されたものであるときは、同申請書に、当該博物館資料の寄託者の承諾書を添付しなければならない。
２　館長は、前項の規定による館外貸出しの許可の申請があった場合において、館外貸出しが適当であると認めるときは、館外貸出しの許可を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出許可書（様式第５号）を交付するものとする。
３　博物館資料の館外貸出期間は、50日以内とする。ただし、館長がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。
４　博物館資料の館外貸出しを受けた者は、その館外貸出期間を延長しようとするときは、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出期間延長申請書（様式第６号）を館長に提出しなければならない。
５　館長は、前項の規定による館外貸出期間の延長の申請があった場合において、やむを得ない理由があると認めるときは、館外貸出期間の延長を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出期間延長決定書（様式第７号）を交付するものとする。
（資料の寄贈又は寄託）
第８条　博物館は、資料の寄贈又は寄託を受けることができる。
２　博物館に資料を寄贈しようとする者は愛媛県歴史文化博物館資料寄贈申出書（様式第８号）を、資料を寄託しようとする者は愛媛県歴史文化博物館資料寄託申請書（様式第９号）を館長に提出しなければならない。
３　館長は、前項の規定による寄贈の申出又は寄託の申請があった場合において、当該寄贈の申出又は寄託の申請に係る資料の受入れが適当であると認め、当該資料の寄贈又は寄託を受けたときは、寄贈者又は寄託者に対し、愛媛県歴史文化博物館寄贈資料受領証（様式第10号）又は愛媛県歴史文化博物館寄託資料預り証（様式第11号）を交付しなければならない。
４　寄託を受ける資料の取扱いについては、館長が寄託しようとする者と協議して定める。
５　県及び指定管理者は、寄託を受けた資料の不可抗力による損害に対しては、その責めを負わないものとする。
（補則）
第９条　この規則に定めるもののほか、博物館の管理に関し必要な事項は、知事が定める。
附　則

この規則は、令和２年４月１日から施行する。
附　則（令和３年３月26日規則第14号抄）
（施行期日）
１　この規則は、令和３年４月１日から施行する。
（経過措置）
２　第３条の規定による改正後の愛媛県産業技術研究所の使用料及び手数料に関する規則本則使用料の表及び手数料の表の規定は、この規則の施行の日（以下「施行日」という。）以後に徴収する使用料及び手数料について適用し、施行日前に徴収した使用料及び手数料については、なお従前の例による。
４　第８条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理規則別表の規定、第９条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理規則別表の規定及び第10条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理規則別表の規定は、施行日以後の愛媛県生涯学習センター管理条例（平成20年愛媛県条例第25号）第15条第１項、愛媛県総合科学博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第26号）第15条第１項又は愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号）第15条第１項に規定する特別利用（以下「特別利用」という。）に係る使用料で施行日以後に徴収するものについて適用し、施行日前の特別　　利用に係る使用料及び施行日以後の特別利用に係る使用料で施行日前に徴収したものについては、なお従前の例による。

別表（第３条関係）
特別利用料

区分	単位	金額
閲覧	１点１回につき	550円
模写・模造	１点１回につき	5,500円
撮影・複写	１点１回につき	5,500円
原版使用	１点１回につき	5,500円

注１　文書は、１葉を１点とする。
２　びょうぶは、１隻を１点とする。
３　１そろいをなす巻子は、１巻を１点とする。
４　掛軸は、１幅を１点とする。
５　小型の物で１組又は１箱となっているものは、１組又は１箱を１点とする。
６　多数の物で１そろい又は１具となっているものは、数量に応じて数点に分けるものとする。
７　その他の資料は、各個を１点とする。

(3) 愛媛県歴史文化博物館管理運営規程

指定管理者：伊予鉄総合企画株式会社

（趣旨）

第１条　この規程は、伊予鉄総合企画株式会社（以下、当社という。）が愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）を管理運営するにあたり、必要な事項を定めるものとする。

（開館時間等）

第２条　博物館の開館時間は、次の通りとする。

（１）　午前９時から午後５時30分まで（夏期の学校長期休業期間は、午前９時から午後６時30分まで）

（２）　夜間イベント（午後５時30分から午後９時30分まで（夏期の学校長期休業期間については午後６時30分から午後９時30分まで）の間に、当社が来館者を対象に実施する博物館の事業をいう。）を実施する日については、実施に要する時間として当社が決定した時間。

２　前項各号の規定にかかわらず、別表第１の１の項から６の項までに掲げる施設並びに別表第２に掲げる附属設備及び備品は、午前９時から午後10時まで利用することができる。

（休館日）

第３条　博物館の休館日は、次のとおりとする。

（１）　毎月の第1月曜日以外の月曜日及び当該第1月曜日の翌日（これらの日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第３条に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、当該休日の直後の休日でない日）

（２）１月１日及び12月29日から同月31日まで（以下「年末年始」という。）

（３）第１号にかかわらず、学校長期休業期間（春期、夏期に小学校及び中学校が長期的に休業する期間で、年末年始を除き、標準的な休業期間を勘案して当社が決定する期間）及びゴールデンウィーク期間（４月下旬から５月上旬に掛けて祝日及び日曜日が集中する期間で、日程を勘案して当社が決定する期間）に含まれる毎月の第1月曜日以外の月曜日及び当該第1月曜日の翌日は休館日としない。

（禁止行為）

第４条　博物館を利用する者（以下「利用者」という。）は、愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号。以下「条例」という。）第６条に定めるもののほか、次に掲げる行為をしてはならない。

（１）　所定の場所以外で飲食し、または喫煙すること。

（２）　所定の場所以外で焚き火をすること。

（３）　所定の場所以外に車両を乗り入れること。

（４）　立入が禁止されている区域に立ち入ること。

（５）　他人に危害を及ぼし、又は迷惑となるおそれがある物品又は動物の類を携帯すること。

（６）　承認を得ないで、博物館の施設、附属設備及び備品（以下「施設等」という。）に特別の設備をし、又はその原状を変更すること。

（７）　みだりに共用の場所に物品を放置すること。

（８）　前各号に定めるもののほか、博物館の秩序を乱すような行為をすること。

（入館等の制限）

第５条　当社は、利用者が条例第７条に定めるもののほか、前条の規定に違反し、又は違反するおそれがあると認めるときは、博物館への入館を禁じ、その利用を制限し、又は退館を命ずることが出来る。

（利用又は観覧の許可を要する施設等）

第６条　条例８条第１項の規定に基づき、利用又は観覧に当たり当社の許可を要する施設等は、別表第１、別表第２及び別表第３に掲げる施設等とする。

（施設等の利用の許可）

第７条　前条の規定に基づき、別表第１及び別表第２に掲げる施設等の利用の許可を受けようとする者は、それぞれ次の各号に定める期間内に、愛媛県歴史文化博物館施設利用許可申請書（様式第１号。以下「利用許可申請書」という。）を当社に提出し、その許可を受けなければならない。

（１）　別表第１に掲げる施設のうち、多目的ホール、控室及び企画展示室　利用日の１年前から７日前まで

（２）　別表第１に掲げる施設のうち、研修室、ミーティングルーム、会議室　利用日の６月前から２日前まで

２　前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当するときは、所定の期間外に利用許可申請書の提出を認めるものとする。

（１）　国又は地方公共団体が利用する場合

（２）　大規模な行事等のため、所定の期間前から準備を始める必要があると認められる場合

（３）　その他当社が特に理由があると認める場合

３　当社は、利用許可申請書の受付を、開館日（第３条に規定する休館日以外の日をいう。以下同じ。）の開館時間の間に行うものとする。

４　受付は、原則として利用許可申請書が提出された順序により行うものとし、同一時期の利用許可申請書が同時に２人以上の者から提出されたときは、抽選により、その順序を決定する。

５　当社は、利用許可申請書の提出があった場合は、その内容を審査し、条例第９条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合を除き、当該申請書を受理するものとする。

６　当社は、前項の規定により受理した利用許可申請書について、原則として利用許可申請書を受理した順序により、利用の許可を決定するものとする。

７　当社は、利用の許可に当たり、博物館の管理運営上又は公益上必要があると認めるときは、許可に条件を付することがある。

８　当社は、第6項の規定により利用の許可を決定したときは、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館利用許可書（様式第２号。以下「利用許可書」という。）を交付する。
なお、利用許可書は、利用料金の納付があったときに交付するものとするが、第12条に基づき、利用料金を後納させ、又は分納させる場合にあっては、この限りではない。
９　前各項の規定にかかわらず、当社が博物館の目的を達成するために必要な事業を行うために施設等を利用するとき、又は当社が主催若しくは共催して博物館の目的を達成するために必要な事業を行う者が施設等を利用するときは、当社における事業の実施の決定をもって、前各項に定める利用の申請及び許可があったものとみなす。
10　利用許可書を交付された者（以下「施設等利用者」という。）は、施設等の利用に当たり、当社の求めに応じて利用許可書を提示しなければならない。
11　施設等利用者は、許可を受けた施設等の利用に係る権利を譲渡し、又は転貸してはならない。

（展示室の観覧の許可）

第８条　第６条の規定に基づき、別表第３に掲げる博物館の展示室の観覧の許可を受けようとする者は、観覧する前に、第13条に定める観覧しようとする展示室の観覧料金を当社に納付しなければならない。
２　当社は、観覧料金納付の受付を、開館日の開館時間の間に行うものとする。
３　受付は、原則として観覧料金が提出された順序により行うものとし、当社は、条例９条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合を除き、提出された観覧料金を受理し、受理をもって観覧の許可を決定したものとし、展示観覧券を交付する。

（利用許可の変更及び取消し）

第９条　施設等利用者は、利用日時、利用目的、入場料徴収の有無その他当社が定める事項を変更しようとするとき、若しくは許可の取消しを求めるときは、あらかじめ愛媛県歴史文化博物館利用変更（取消し）許可申請書（様式第３号）に利用許可書を添えて当社に提出し、その許可を受けなければならない。
２　前項の許可に当たっては、第７条の規定を準用するものとする。

（利用許可の取消し等）

第10条　当社は、第７条から第９条までの規定に基づく利用の許可を受けた者が、条例第10条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合のほか、この規程に違反すると認めるときは、その利用の許可を取り消し、又は利用を制限し、若しくは停止することがある。
２　前項の規定に基づき取消し等を行う場合は、当社は愛媛県歴史文化博物館利用許可取消し等命令書（様式第４号）を交付するものとする。ただし、当社が必要と認めるときは、口頭で命令できるものとする。

（利用料金の納付）

第11条　当社は、第７条の規定により施設等の利用の許可を決定したとき、当該申請者に対し、それぞれの利用にかかる利用料金の納付の通知を行うものとする。
２　申請者は、前項の利用料金の納付の通知を受けたときは、直ちに利用料金を当社に納付し、利用許可書の交付を受けるものとする。

（利用料金の後納等）

第12条　条例11条第2項に基づき、次の各号に掲げる場合にあっては、利用料金を後納させ、又は分納させることがある。
（１）　国又は地方公共団体が利用する場合
（２）　許可された利用時間を超えて利用した場合
（３）　その他当社がやむを得ないと認める場合

（利用料金の額）

第13条　条例第12条に基づき、当社が定める利用料金の額は、別表第１、別表第２及び別表第３に掲げるとおりとする。

（施設等利用料金の減免）

第14条　別表第１及び別表第２に掲げる施設等の利用料金については、条例第13条の規定に基づき、当社では、次の各号に該当すると認める場合、それぞれ当該各号に定める額を減免する。
（１）　愛媛県及び当社が博物館の目的を達成するために必要な事業を行うために利用する場合　施設利用料金の全額
（２）　愛媛県及び当社が主催又は共催して、博物館の目的を達成するために必要な事業等を行う者が利用する場合　施設利用料金の全額
（３）　愛媛県が特に必要があると認めて利用する場合　施設利用料金の全額
（４）　その他当社が利用者間の均衡を失しない範囲内において適当と認める場合　個別の事例ごとに愛媛県と協議して、当社が決定する額
２　前項の規定により施設等利用料金の減免を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館利用料金減免申請書（様式第５号）及び当社が必要と認める資料を、利用許可申請書に添えて当社に提出するものとする。
３　当社は、施設等利用料金の減免を決定したときは、利用許可書にその旨を記載するものとする。
４　前２項の規定にかかわらず、第１項第１号及び同項第２号に掲げる場合にあっては、当社における事業の実施の決定をもって、前２項に定める減免の申請及び決定があったものとみなす。

（展示室観覧料金の減免）

第15条　別表第３に掲げる展示室の観覧料金については、条例第13条第１項に基づく免除を行うほか、同条第３項の規定に基づき、当社では、次の各号に掲げるものに対し、それぞれ当該各号に定める額を減免する。
（１）　友の会の会員　観覧料金の全額
（２）　愛媛県又は当社が博物館の設置目的に沿った事業を行うために観覧する場合　観覧料金の全額

（３） 愛媛県又は当社が主催又は共催して、博物館の目的を達成するために必要な事業等を行う者が観覧する場合　観覧料金の全額
（４） 愛媛県が施設の利用促進上、特に必要と認める場合　観覧料金の全額
（５） その他当社が展示室の観覧者間の均衡を失しない範囲内において適当と認める場合　当社が適当と認める額
２　条例第13条第１項第１号の規定により展示室当観覧料金の免除を受けようとするときは、あらかじめ、学校長が愛媛県歴史文化博物館展示室観覧料免除申請書（様式第６号）を当社に提出しなければならない。
３　条例第13条第１項第２号から第４号までの各規定により展示室観覧料金の免除を受けようとする者は、当該各号に該当することを証する書類を提示しなければならない。
４　第１項第１号に掲げる者が展示室の観覧料金の減免を受けようとする場合は、同号に該当することを証する書類を提示しなければならない。
５　第１項第２号から第５号の規定により展示室の観覧料金の減免を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館展示室観覧料免除申請書（様式第６号）及び当社が必要と認める資料を、当社に提出するものとする。
６　前項の規定にかかわらず、第１項第３号及び同項第４号に掲げる場合にあっては、当社における事業の実施の決定をもって、前項に定める減免の申請及び決定があったものとみなす。
７　観覧料の免除又は減免対象と確認できた場合は、利用者に無料観覧券を発行する。
（いーよポイントによる減免）
第16条　第14条及び第15条の規定にかかわらず、「ボランティア活動を促進するための公の施設の使用料等減免規則（平成15年６月24日規則第50号）第２条第２項に規定する「いーよポイント」との引換えにより、別表第１及び別表第２に掲げる施設等の利用料金及び、別表第３に掲げる展示室の観覧料金を減免するものとする。
２　その他「いーよポイント」による減免に関し必要な事項は、別途定める。
（利用料金の還付）
第17条　当社は、次の各号のいずれかに該当するときは、既に収受した利用料金のうち、それぞれ当該各号に定める額を還付するものとする。
（１） 条例第14条第1項第1号に該当すると認める場合　利用料金の全額
（２） 別表第４に掲げる施設の利用の許可を受けた者が、それぞれ同表に掲げる日までに、第９条の規定に基づき、利用の許可の変更又は取消しの許可を受けた場合　それぞれ同表に掲げる額
（３） その他当社がやむを得ないと認める場合　当社が適当と認める額
２　前項の規定により利用料金の還付を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館利用料還付申請書（様式第７号）を当社に提出しなければならない。
（参加料金の徴収）
第18条　当社は、博物館の目的を達成するために必要な事業を実施するに当たり、必要と認めるときは、事業に参加する者から参加に係る料金（以下「参加料金」という。）を徴収することがある。
２　参加料金を徴収する事業及びその額は、当社が事業の実施計画を決定する際に、事業内容を勘案して定める。
３　参加料金を徴収する事業に参加しようとする者は、参加する前に参加料金を納付しなければならない。なお、当社が適当と認めるときは、参加料金を後納させ、又は分納させることがある。
４　当社は、参加料金の納付が確認できたときに、当該納付をした者に対し、事業の参加を認めるものとする。
５　事業の参加料金を減免することを目的に当社が発行した証票（以下「事業参加料金減免券」という。）を提示又は納付した者に対しては、それぞれ証票に記載した額を減免するものとする。
６　当社は、やむを得ない理由があると認めるときは、既に徴収した参加料金のうち、適当と認める額を還付することがある。
（施設等損傷の届出及び損害賠償等）
第19条　博物館の施設等を損傷した者は、直ちにその旨を当社に届け出なければならない。
２　自己の責めに帰すべき理由により、博物館の施設等を滅失し、又は損傷した者は、原状回復をし、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。
（原状回復義務）
第20条　利用者は、博物館の施設等の利用が終ったとき又は利用の許可を取り消されたときは、博物館の職員の指示に従い、速やかに附属設備及び備品を所定の場所に整理し、現状に回復しなければならない。
（当社の指示及び調査）
第21条　当社は、博物館の秩序の維持及び管理上必要があると認めるときは、利用者に対し、その利用に関し指示をし、又は利用中の施設に職員を立ち入らせ利用の状況を調査させることができる。
（補則）
第22 条　この規程に定めるもののほか、博物館の運営に関し必要な事項は、当社が定める。

附則
この規程は、平成21年4月1日から施行する。
この規程は、平成22年4月1日から改正施行する。
この規程は、平成24年4月1日から改正施行する。
この規程は、平成26年4月1日から改正施行する。
この規程は、平成28年4月1日から改正施行する。
この規程は、平成31年4月1日から改正施行する。
この規程は、令和元年10月1日から改正施行する。

この規程は、令和2年4月1日から改正施行する。
この規程は、令和3年4月1日から改正施行する。

別表第１（第２条、第６条、第７条、第13条、第14条、第16条関係）
施設利用料

（単位　円）

区　　分				利用料			
				午前	午後	夜間	全日
				9：00～12：00	13：00～17：00	18：00～22：00	9：00～22：00
1	多目的ホール	入場料が無料の場合		5,230円	7,370円	7,760円	20,340円
		入場料が有料の場合		8,380円	11,780円	12,390円	32,540円
2	控室１			1,110円	1,360円	1,480円	4,000円
	控室２			980円	1,180円	1,310円	3,460円
3	第1研修室			2,550円	3,400円	3,400円	9,350円
	第2研修室			2,420円	3,210円	3,210円	8,840円
	第3研修室			1,840円	2,450円	2,450円	6,730円
4	ミーティングルーム			2,430円	3,240円	3,240円	8,910円
5	第2ミーティングルーム			1,840円	2,450円	2,450円	6,730円
6	会議室			3,330円	4,440円	4,440円	12,210円
7	企画展示室	入場料が無料の場合	全体利用	18,650円			
			２分の１利用	9,330円			
		入場料が有料の場合	全体利用	29,830円			
			２分の１利用	14,920円			

注１．上記は税込金額とする。
２．午前及び午後又は午後及び夜間を継続して利用する場合の利用料は、午前及び午後又は午後及び夜間の利用料の合計額とする。
３．多目的ホール又は企画展示室の利用者がこれらの施設を商品の宣伝、展示、販売等営利を目的として利用するときの利用料は、入場料の有無にかかわらず、入場料が有料の場合に相当する額とする。
４．午前、午後、夜間及び全日の区分ごとに指定する時間以外の時間に利用する場合の利用料は、１時間まで毎に、全日の利用料の１時間当たりの額（10円未満切捨て）に相当する額とする。

別表第２（第２条、第６条、第７条、第13条、第14条、第16条関係）
附属設備及び備品の利用料

（単位　円）

名称				1日の利用料
区分	番号	種類又は品名	単位	
多目的ホール・控室				
舞台設備	1	演台	１台	320円
	2	花台	１台	120円
	3	司会台	１台	220円
	4	譜面台	１台	120円
	5	平台（180cm×120cm）	１台	220円
照明設備	6	アッパーホリゾントライト	１列	1,390円
	7	ロアーホリゾントライト	１列	1,720円

	8	サスペンションライト	１列	1,050円
	9	ボーダーライト	１列	960円
	10	ピンスポットライト（1000W）	１基	330円
音響設備	11	音響調整卓	１式	2,560円
	12	ステージ用スピーカー	１台	1,060円
	13	ワイヤレスハンドマイク	１本	1,050円
	14	ダイナミックマイク	１本	760円
	15	卓上型マイクスタンド	１台	220円
	16	床上型マイクスタンド	１台	320円
楽器	17	ピアノ	１台	2,130円
映写設備	18	スクリーン	１幕	960円
	19	ポータブルスクリーン	１台	650円
その他	20	ホワイトボード	１台	320円
	21	レーザーポインター	１個	320円
	22	延長コード	１本	120円
	23	電気スタンド	１台	320円
企画展示室				
展示関係備品	24	展示ケース（ハイケース）	１台	1,100円
	25	展示ケース（平台）	１台	900円
	26	展示パネル	１枚	120円
	27	アンカーフック	１個	60円

注１．ピアノの利用料には、調律料を含まない。

別表第３（第６条、第８条、第13条、第15条、第16条関係）
展示室観覧料

区分	一般	団体（20人以上）
15歳以上の者 （中学校、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学部の生徒を除く。）	540円	440円
65歳以上の高齢者	280円	230円

別表第４（第17条関係）
利用料金の還付

施設の区分	変更又は取り消しの許可を受けた日	還付の額
多目的ホール・控室・企画展示室	利用日の60日前の日	利用料金の全額
	利用日の30日前の日	利用料金の50パーセントに相当する額
研修室・ミーティングルーム・会議室	利用日の14日前の日	利用料金の全額
	利用日の７日前の日	利用料金の50パーセントに相当する額

(4)愛媛県歴史文化博物館事業推進基金条例

令和3年3月26日 条例第８号

（設置）
第１条　愛媛県歴史文化博物館が行う事業を推進するため、愛媛県歴史文化博物館事業推進基金（以下「基金」という。）を設置する。
（積立て）
第２条　基金として積み立てる額は、一般会計歳入歳出予算（以下「予算」という。）で定める額とする。
（管理）
第３条　基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。
（運用益金の処理）
第４条　基金の運用から生ずる収益は、予算に計上して、基金に編入する。
（処分）
第５条　基金は、第１条の事業に要する経費の財源に充てるため、その全部又は一部を処分することができる。
（繰替運用）
第６条　知事は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。
（委任）
第７条　この条例に定めるもののほか、基金の管理に関し必要な事項は、知事が定める。
附　則
この条例は、公布の日から施行する。

令和3年度愛媛県歴史文化博物館年報

発行年月日　令和4年11月15日
編集・発行　愛媛県歴史文化博物館
〒797-8511
愛媛県西予市宇和町卯之町4丁目11番地2
TEL.0894-62-6222
FAX.0894-62-6161